

刺しゅう糸で編む

# かぎ針編みの福ものプチぐるみ

Japanese Lucky Motif



招き猫、達磨、赤べこ、シーサー…

日本には素敵な縁起物がたくさんあります。

今回はそんな縁起物＝福もののプチあみぐるみを紹介します。

お正月やお祝い事のときに飾ったり

大切なために編んであげるのもいいですね。

可愛い福ものたちに見守られて

たくさんの福が訪れますように。

25番刺しゅう糸で編む嬉しいポイント！

- ✿ 500色以上もの豊富なカラーバリエーションがあるので  
自由自在に自分色の組み合わせが楽しめます。
- ✿ 色の濃淡が豊富なので、グラデーションを生かした作品展開ができます。
- ✿ 糸に光沢があるので、より美しい仕上がりになります。
- ✿ 1束が手頃な価格なので、好みの色を手軽にたくさんピックアップできます。
- ✿ 6本どりそのままの太さで編めるので、気軽に編み始められます。



刺しゅう糸で編む  
かぎ針編みの  
「福もの」  
プチぐるみ

Japanese Lucky Motif



## Contents \*



木彫りの熊

p. 8

Kibori no kuma



信楽焼の狸

p. 9

Shigarakiyaki no tanuki



鶴と亀

p. 10

Tsuru to kame



目出鯛

p. 11

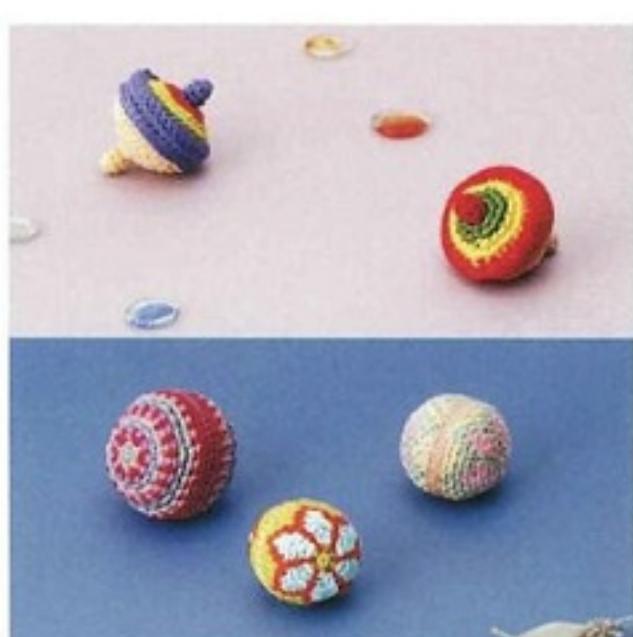
Medetai



打ち出の小槌と  
ひょうたんと小判

p. 12

Uchide no kozuchi,  
Hyotan, Koban



独楽 手毬

p. 13

Koma  
Temari



一富士二鷹三茄子

p. 14

Ichi-fuji ni-taka  
san-nasubi



モマ笛

p. 15

Momabue



起き上がり小法師

p. 16

Okiagarikoboshi



達磨

p. 17

Daruma



吉備津のこま犬

p. 18

Kibitsu no komainu



まり猫

p. 19

Marineko



猫に蛸  
p.20  
Neko ni tako



張り子の兎  
p.21  
Hariko no usagi



赤べこ  
p.22  
Akabeko



犬張り子  
p.23  
Inuhariko



赤ふくろう  
p.24  
Akafukuro



すすきみみずく  
p.25  
Susukimimizuku



金魚提灯  
p.26  
Kingyochochin



シーサー<sup>1</sup>  
p.27  
Shisa



招き猫  
p.28  
Manekineko



縁起熊手  
p.29  
Engikumade

Basic&Point Lesson p.4~7

刺しゅう糸の紹介 p.30

かぎ針編みの基礎 p.60~63

その他の基礎 index p.63

## Basic Lesson ● 共通の基礎レッスン

※わかりやすいように糸の色を替えて写真プロセスしています。

### 刺しゅう糸の扱い方



1 糸端を引き出す。左端のわを手に持ち、ゆっくり引き出すと絡まりにくくスムーズに引き出せる。ラベルには色番号が表記してあり、同じ色を買い足すときなどに必要になるので、最後まで糸につけたまま使いましょう。



2 刺しゅう糸は6本の糸から構成されている。



3 この本の作品は全て6本どりそのままの太さで編む。



4 割り合わされている1本の糸をとじ針の先などで2~3本に分けた糸のこと。細かい仕上げに使う。糸を30cmくらいに切り、燃りを戻すようにすると分けやすい。

### 配色糸の替え方(裏で糸を縦に渡す方法)

ここでは「起き上がり小法師／p.42」を例に解説しています。



1 配色糸に替える前段の最後の目は、未完成のこま編み(p.61参照)を編んだら、地糸を休め、配色糸を針にかけて引き抜く。



2 引き抜いて編み糸が配色糸に替わったところ。



3 5段めの1目めに針を入れ、配色糸を針にかけて矢印のように引き抜く。このとき地糸も手前にかけて引き抜く。



4 引き抜いて5段めが完成したところ。次の6段めから9段めまで配色糸で編むが、地糸は裏で休めておく。



5 9段めの最後の目の未完成のこま編みを編んだら、休めておいた地糸に替えて引き抜く(写真左)。1目めに針を入れ、地糸で引き抜いて9段めを完成させる(写真右)。



6 配色を替えたときの糸が、次の配色位置まで裏側で縦に渡る。この縦に渡る糸を引っ張り過ぎると編み地がつれてしまうので注意する。



1 本体11段めの途中から配色糸に替えるため、10段めの1目めに引き抜いて完成させるときに、配色糸も針にかけて引き抜く。



2 引き抜いて10段めが完成して配色糸がついた状態。続けて11段めの立ち上がりの鎖を編む。



- 3 立ち上がりの鎖1目を編んだところ。  
4 こま編みを編むときは、配色糸も一緒に拾って編みくるみながら編む。

5 こま編みを1目編んだところ。同様に配色糸を編みくるみながら地糸で17目めまで編み進む。

6 17目めの未完成のこま編み(p.61参照)を編んだら、配色糸に替えて引き抜く。



- 7 引き抜いて17目めのこま編みが完成し、編み糸が配色糸に替わったところ。次の目から配色糸で編む。  
8 配色糸で4目編むが、地糸も一緒に拾って編みくるみながら編む。

9 4目めの未完成のこま編みを編んだら、地糸に替えて引き抜く。

10 引き抜いて4目めのこま編みが完成し、編み糸が地糸に替わったところ。

### 編み玉の絞り方



- 11 しばらく編み進んだところ。同様に、色を替える手前の目を完成させるときに糸を替えて引き抜く。また、休めておく糸と一緒に編みくることで、裏で糸が渡らずに仕上がる。
- 1 中途で中に綿を詰めながら最終段まで編み、編み終わりの糸端で縫い絞る。最終段の目の手前側半目をすくう。
- 2 全部の目をすくったら糸端を引き絞る。
- 3 しっかりと引き絞ったら、糸端を編み地にくぐらせて糸始末する。

## Point Lesson ● 編み方のポイントレッスン

※わかりやすいように糸の色を替えて写真プロセスしています。

赤べこ  photo > p.22 how to > p.49

### 背中、胴体を編む



1 まず背中のパートを8目・10段編む。



2 次に背中の左上に糸をつけ、上部の4目を残して胴体の1段めをぐるりと編む。全部で30目拾う。



3 立ち上がりの鎖を1目編み、編み地を裏に返して同様に2段めを編む。



4 2段めを編んだところ。続けて5段めまで往復に編む。



5 5段めを編んだところ。



6 続けて鎖を4目編む。



7 5段めの1目めに引き抜いてわにする。



8 立ち上がりの鎖を1目編み、6段めを1周34目拾って編む。

### 腹を編む



9 胴体6段めの指定位置に糸をつけて、5目拾って腹を7段編む。



10 編み終わり側は、反対側の胴体と巻きかがる。



11 胴体6段めの指定位置に糸をつけて、鎖を3目編む。これが左右前足の間の作り目となる。



12 腹の4段めに針を入れて引き抜く。写真はわかりやすいように縦に持っているが、実際に引き抜くときは、横に持つと引き抜きやすい。

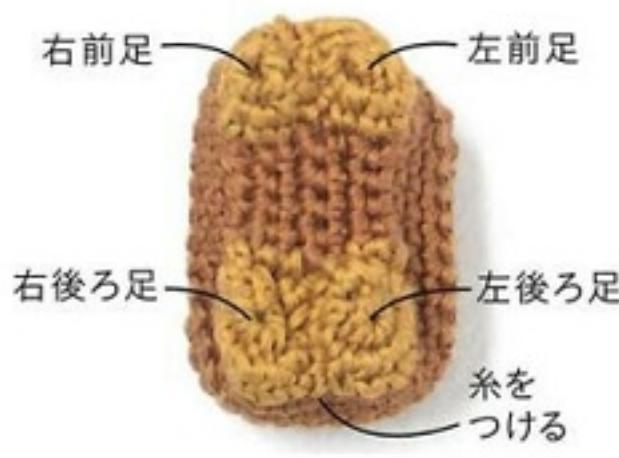
## 首を編み、頭にとじつける



13 続けて立ち上がりの鎖を1目編み、腹、胴体、鎖の作り目から糸を拾って右前足を編む。



14 減目をしながら右前足を2段編んだら、最終段の目に糸を通し、絞って糸始末する(p.5/編み玉の絞り方参照)。左前足は鎖の作り目に糸をつけて同様に2段編む。



15 前後左右の足を編んだところ。後ろ足も前足と同じ要領で編むが、胴体6段めの指定位置に糸をつけて作り目の鎖を3目編み、腹に引き抜いて左後ろ足から編む。



16 胴体の指定位置に糸をつけ、胴体、背から目を拾って首を2段編む。

シーサー  photo > p.27 how to > p.56

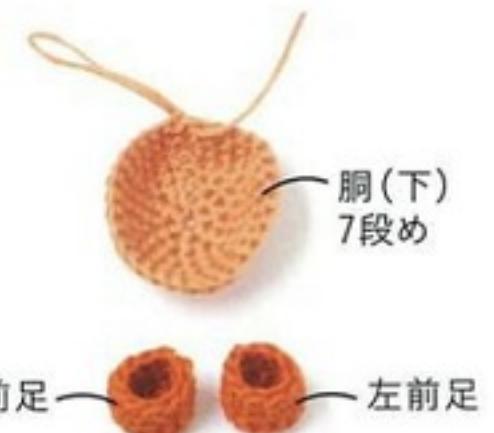
## 背中、胴体を編む



17 頭を編み、頭と胴体に中綿を詰める。



18 頭の編み終わりを2段分くらいいちに差しこみ、頭が少し上に向くようにとじつける。



1 まず前足2本、胴(下)7段めまで編む。胴体の目はいったん休めておく。



2 胴(下)7段めの指定位置に、左右前足の間を2目あけて3目ずつとじつける。



3 休めておいた目に針を戻し、胴(上)を編む。左前足まで11目編み進む。



4 左前足から7目拾って編む。



5 左右前足の間から2目拾って編む。



6 右前足から7目、残りの編み始め位置まで11目拾い、全部で38目拾って8段めを編む。以降、最終段まで胴(上)、頭を編むが、途中で前足に綿を詰めておく。

## 木彫りの熊

北海道の民芸品として親しまれている木彫りの熊。  
熊のように大きく成長するように…と想いが込められているとか。

how to ☀ p. 32



Kibori no kuma

design > 池上 舞



## 信楽焼の狸

「他を抜く」ことから商売繁盛の縁起物とされている狸。  
お店の軒先で親しまれています。

how to \* p. 34



Shigarakiyaki no tanuki

design > 岡 まり子



## 鶴と亀

「鶴は千年、亀は万年。」と云われ  
古くから目出度いものとされています。

how to \*

鶴 p. 33

亀 p. 36



Tsuru to kame

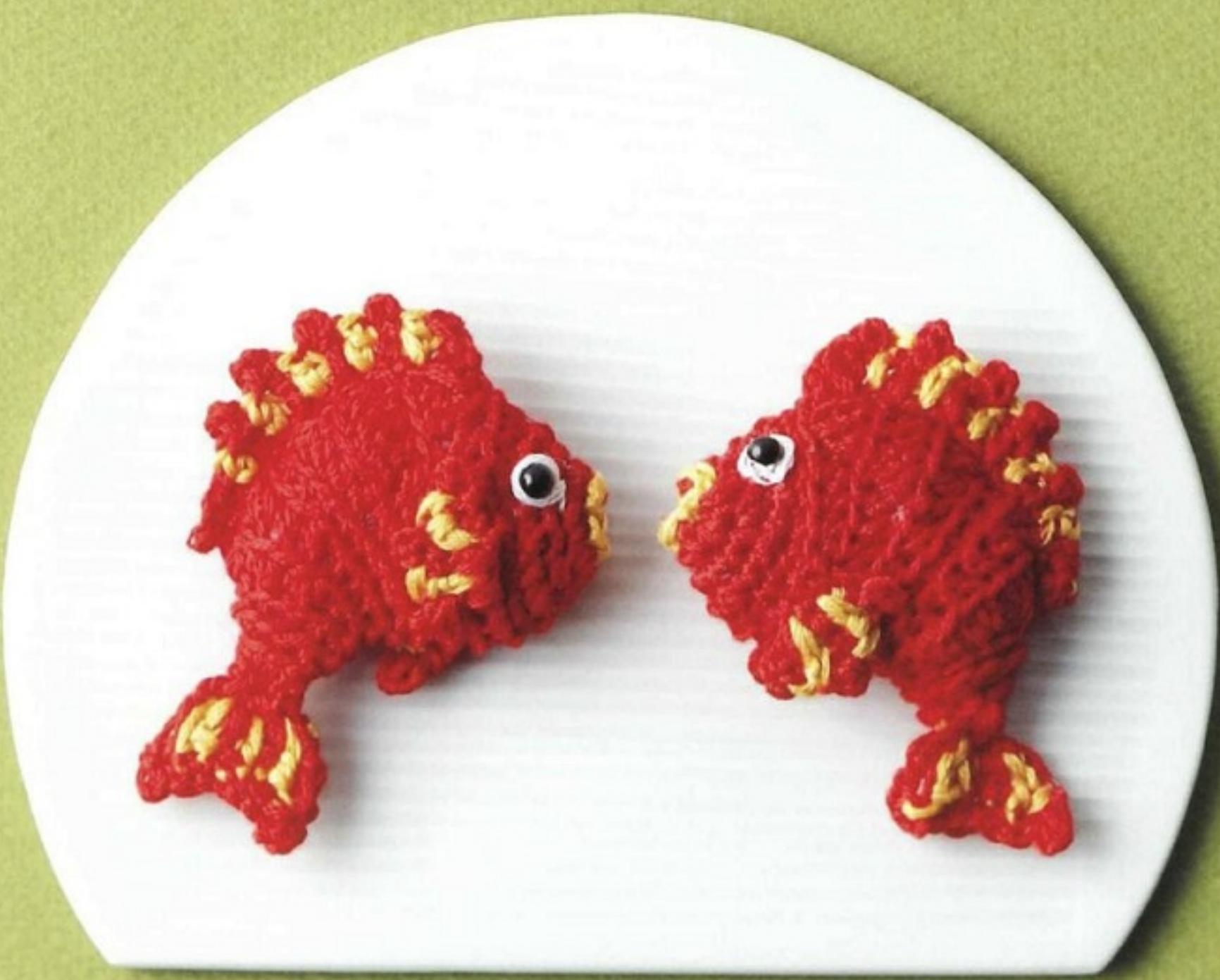
design > 遠藤ひろみ



## 目出鯛

めでたいの「たい」と「鯛」とかけて目出鯛。  
華やかな色合いは祝いごとに最適。

how to \* p.35



Medetai

design > 河合真弓



# 打ち出の小槌と ひょうたんと小判

振れば何でも欲しい物が出てくるという打ち出の小槌。

昔話でお馴染みのひょうたんは

除災招福のお守りとされています。

## how to \*

打ち出の小槌 p. 37

ひょうたん a,b p. 37

小判 p. 38



Uchide no kozuchi

Hyotan

Koban

design > 遠藤ひろみ

## 独楽

お正月の遊びとして使われてきた独楽は  
「人生がうまく回るように」の意味が込められています。

how to \* p.38

Koma

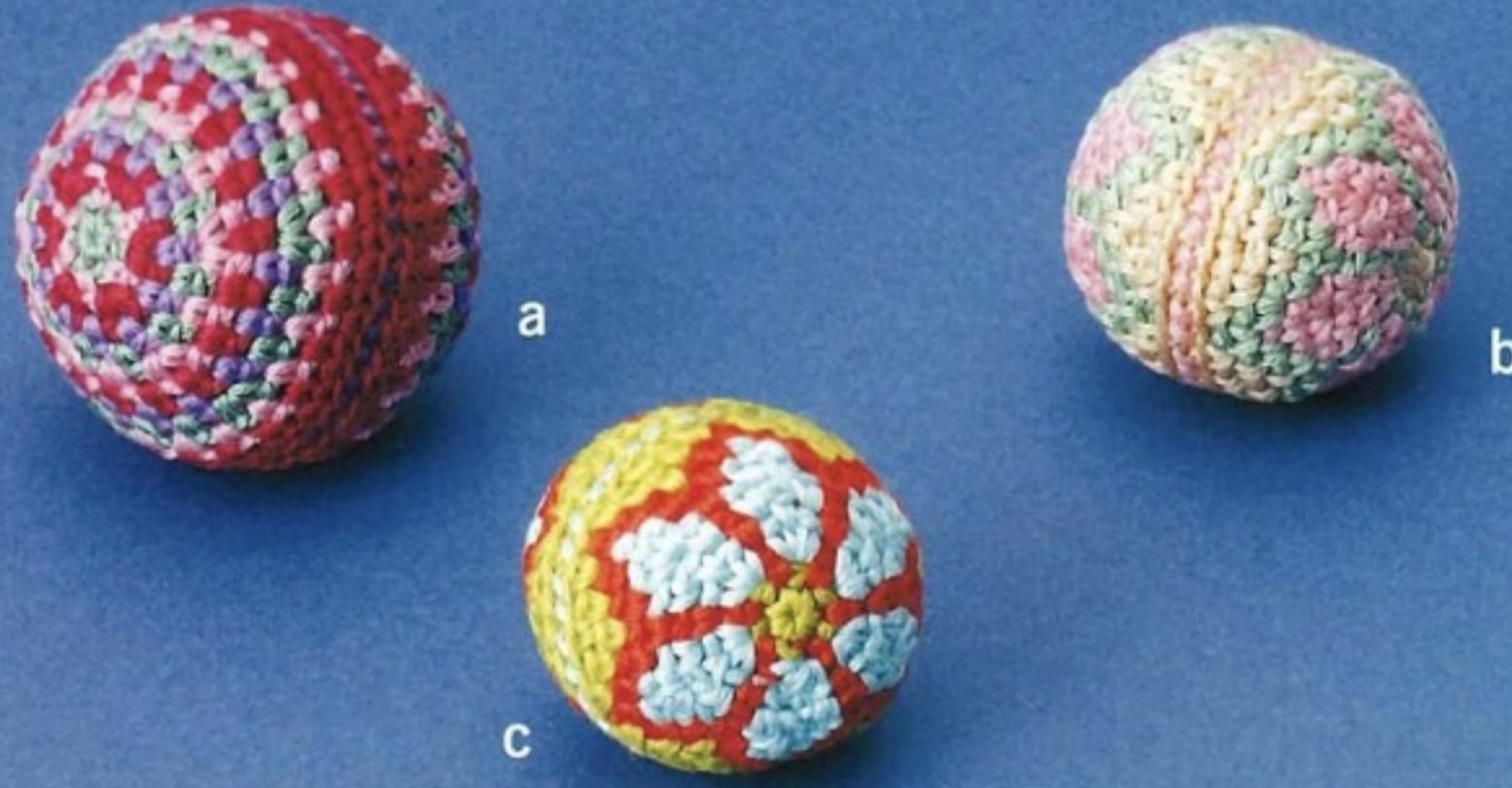


## 手毬

嫁ぐ娘の幸せを願って持たせるようになった手毬。  
美しい模様は刺しゅう糸ならでは。

how to \* p.39

Temari

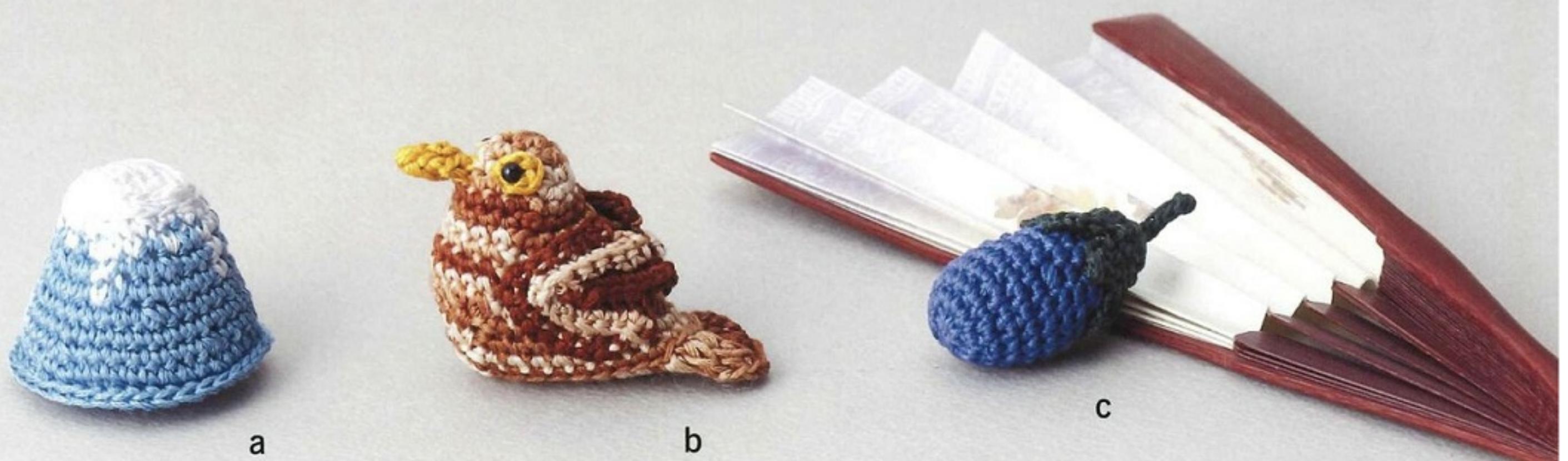


design > 遠藤ひろみ

# 一富士二鷹三茄子

初夢で見ると縁起が良いとされている一富士二鷹三茄子。  
いい夢が見られますように。

how to \* p.40



Ichi-fuji ni-taka san-nasubi

design > 河合真弓



## モマ笛

「モマ」とはふくろうのこと。  
福岡県福津市に伝わる津屋崎人形のモマ笛は  
お年寄りが食事を喉につまらせないように吹いていたそう。

how to \* p.42



a

b

Momabue

design > 池上 舞



## 起き上がり小法師

起き上がり小法師といえば七転び八起き。  
「家族が増えるように」という願いを込めて  
家族の人数より1個多く飾るそう。

how to ✶ p.42



Okiagari-koboshi

design > 河合真弓

## 達磨

古くから魔除けの効果があると云われている赤い達磨。

近年では様々な色の達磨があるので好きな色で編んでみては。

how to \* p.41



Daruma

design > 河合真弓

## 吉備津のこま犬

吉備津のこま犬は吉備津神社の授与品。  
立ち犬・座り犬・鳥、3個一組の手びねり人形で  
犬は盗難火難除け、鳥は食事の際の喉のつまりを防ぐお守りです。

how to ✽ p.44



Kibitsu no komainu

design > 池上 舞



まり猫

山形張子のまり猫はまりに乗った猫の姿が愛らしい。  
猫は「福招き」、鞠は「物事を丸く収める」と云われています。

how to \* p. 46



Marineko

design > 松本かおる



## 猫に蛸

猫に多幸とかけた「蛸」が巻きついた相良人形の猫に蛸。  
多幸を招いてくれるように願いを込めて。

how to \* p.47



Neko ni tako

design > 松本かおる



## 張り子の兎

ぴょんぴょん飛び跳ねることから「躍進」や「ステップアップ」という前向きな意味が込められている兎。卯年の飾りにも。

how to \* p.48



Hariko no usagi

design > 岡 まり子



## 赤べこ

「べこ」とは東北地方の方言で牛のこと。

赤べこを近くに置いておくと

病気や災難から逃れられるなどの言い伝えがあります。

how to \* p.49



Akabeko

design > 岡 まり子



## 犬張り子

安産と子供の成長を願う犬張り子。  
犬の子のように丈夫に元気に育つように。

how to \* p.50



Inuhariko

design > 岡 まり子



## 赤ふくろう

親子のような2羽のふくろう。  
ふくろうは「不苦労」や「福来」など様々な当て字があり  
縁起が良いとされている鳥です。

how to \* p.52



Akafukuro

design > 池上 舞



## すすきみみずく

すすきみみずくは安産や子育ての神さま「雑司ヶ谷鬼子母神」の参詣土産。  
ススキの穂を束ねて作られたみみずくの人形で  
娘が病気の母親の薬を買うために  
鬼子母神のお告げで作りはじめたとされています。

how to  p.53



## Susukimimizuku

design > 岡 まり子



## 金魚提灯

山口県柳井市でゆらゆらと泳ぐ金魚提灯。

金魚は中国語でお金が余ることを意味する「金余」の発音と似ていることから縁起のいいものとされているそう。

how to \* p.54



Kingyochochin

design > 岡 まり子



## シーサー

沖縄の守り神であるシーサー。  
民家の門柱や玄関、屋根に置き、災厄を祓います。  
阿形(あぎょう)と吽形(うんぎょう)、  
個性的な表情が魅力の2匹です。

how to \* p.56



Shisa

design > 松本かおる



## 招き猫

古くから馴染深い福ものといえばやっぱり招き猫。  
右手で金運を、左手で人を招くとされています。

how to \* p.55



Manekineko

design > 遠藤ひろみ



## 縁起熊手

酉の市で並ぶ熊手は福をかき集め、運をかき込むと云われる縁起物。  
鯛に小判に俵、福ものをぎゅっと詰め込んで。

how to \* p.58



Engikumade

design > 松本かおる



## Material Guide

### 刺しゅう糸の紹介

この本で使用した、DMC刺しゅう糸のカラーサンプルをご紹介します。  
美しく豊富なカラーバリエーションを、あなたの作品作りにぜひお役立て下さい。

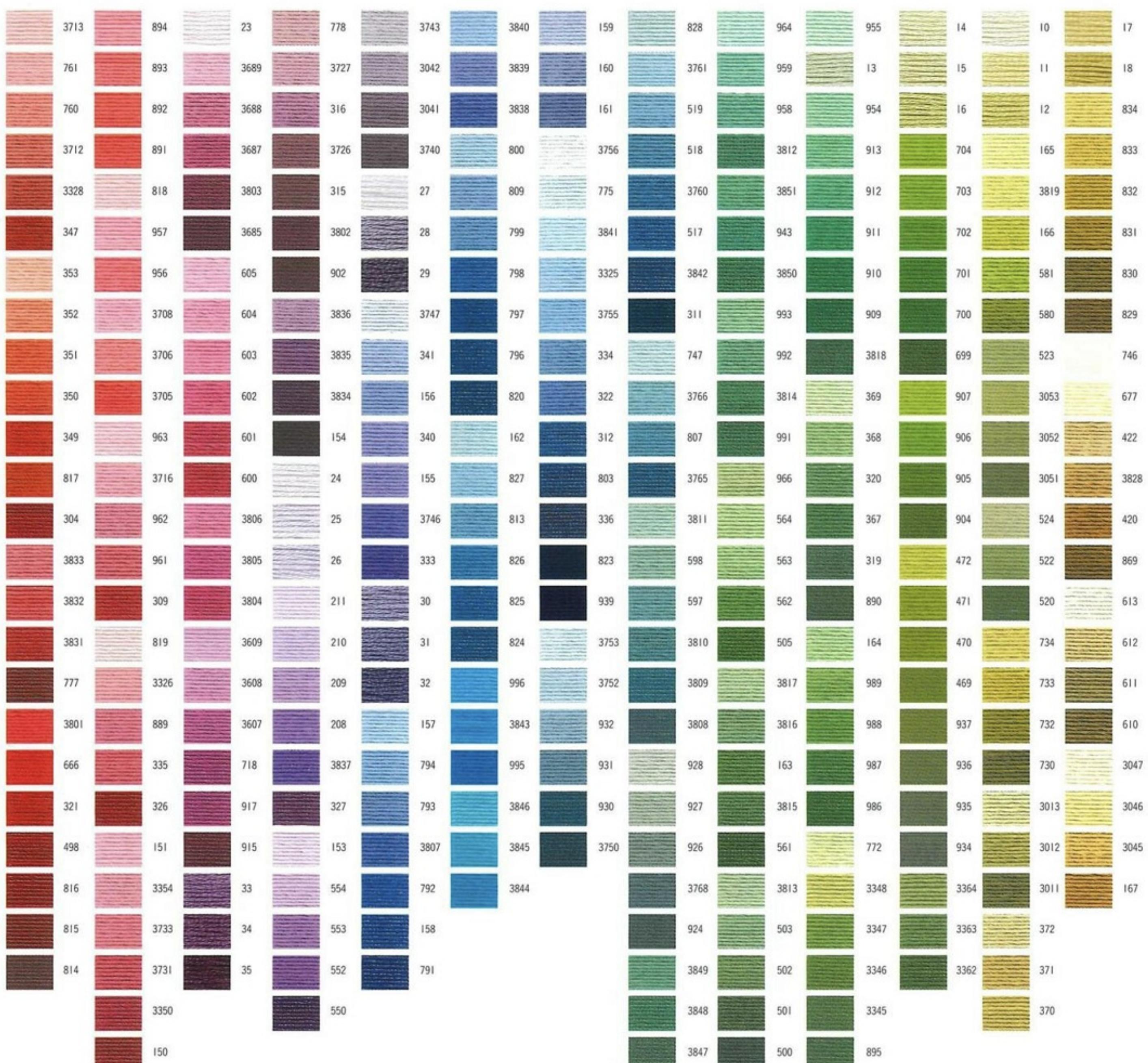


25番刺しゅう糸

綿100% 1かせ／8m 500色 110円+税

(実物大写真)

#### 25番刺しゅう糸色見本



\*各色ごと左から、品質→糸長→色数→価格です。  
 \*色数、価格は2020年1月現在のものです。  
 \*印刷物のため、色は多少異なる場合があります。  
 \*刺しゅう糸に関するお問い合わせはp.64をご覧下さい。



カラーバリエーション糸

綿100% 1かせ／8m 60色 120円+税

(実物大写真)



ライトエフェクト糸

ポリエステル100% 1かせ／8m 36色 240円+税

(実物大写真)

カラーバリエーション糸

ライトエフェクト糸

676	445	951	948	453	3865	3072	48	4000	4090	4214	E130	E898
729	307	3856	754	452	ECRU	647	107	4010	4095	4215	E135	E436
680	973	722	3771	451	822	3023	115	4015	4100	4220	E155	E3685
3829	444	721	758	3861	644	3022	99	4017	4110	4230	E316	E310
3822	3078	720	3778	3860	642	3024	52	4020	4120	4235	E321	E415
3821	727	3825	356	779	640	648	93	4022	4122	4237	E334	E211
3820	726	922	3830	712	3787	646	121	4025	4124	4240	E699	E746
3852	725	921	355	739	3021	645	67	4030	4126	4245	E3837	E966
728	972	920	3777	738	844	B5200	125	4040	4128	4250	E3843	E818
783	745	919	3779	437	3033	BLANC	92	4042	4129	4255	E3849	E747
782	744	918	3859	436	3782	762	94	4045	4130	4260	E703	E967
780	743	3770	3858	435	3032	415	90	4047	4135	4265	E718	E3747
3823	742	945	3857	434	3790	318	51	4050	4140		E815	E5200
3855	741	402	20	433	3781	414	106	4060	4145		E825	E980
19	740	3776	21	801	05	01	111	4065	4150		E168	E990
3854	970	301	22	898	06	02	105	4066	4160		E301	E940
3853	947	400	3774	938	07	03	69	4068	4170		E317	
3827	946	300	950	3371	08	04	53	4069	4180		E677	
977	900	225	3064	543	3866	535		4070	4190		E3821	
976	967	224	407	3864	842	168		4072	4200		E3852	
3826	3824	152	3772	3863	841	169		4073	4205			
975	3341	223	632	3862	840	317		4075	4210			
	3340	3722		3031	839	413		4077	4211			
	608	3721			838	3799		4080	4212			
	606	221				310						

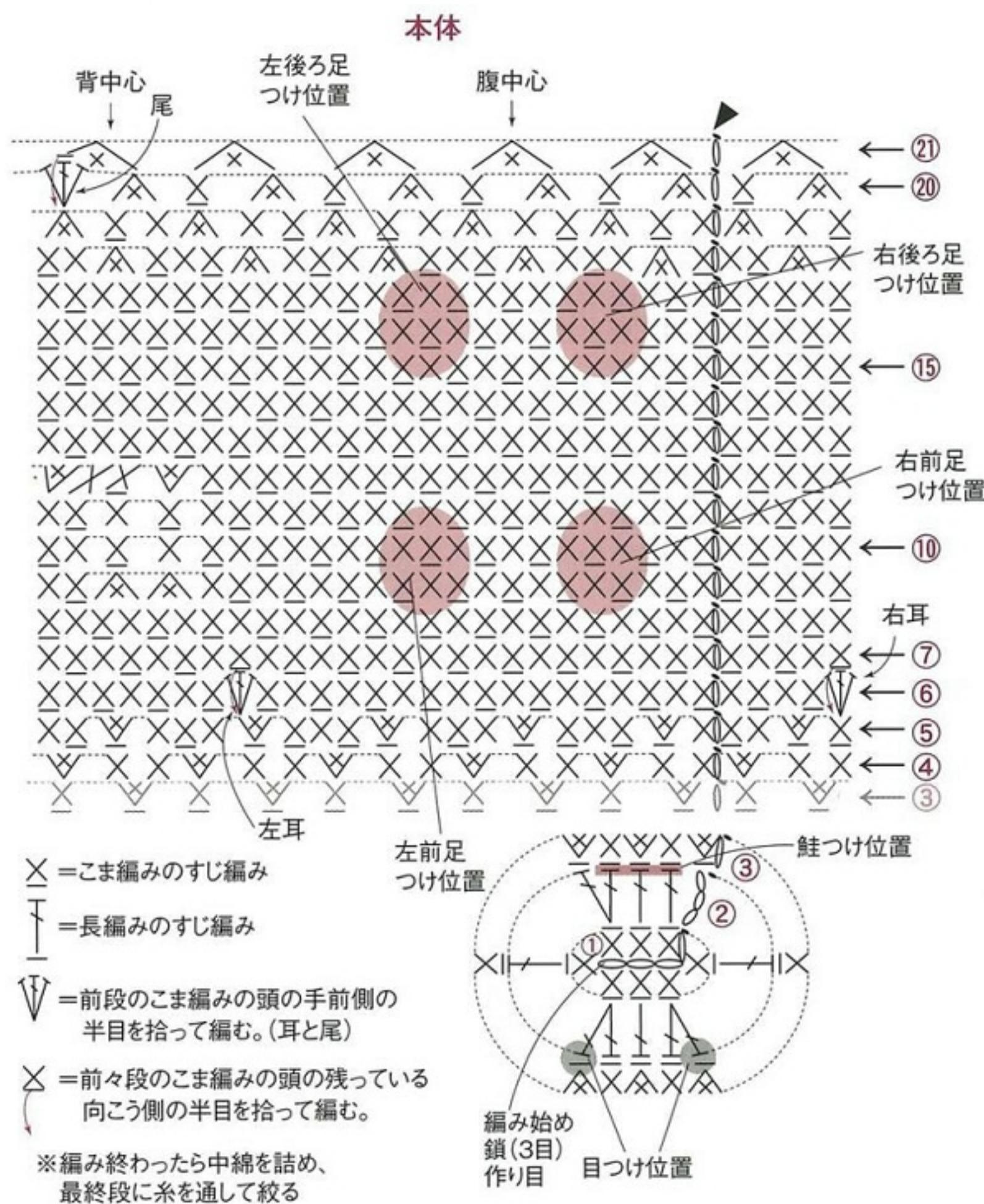
## 木彫りの熊

Photo - p.8

aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/茶系(433)…3.5束、茶系(830)…0.5束  
 bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/グレー系(413)…3.5束、ピンク系(21)…0.5束  
 その他(共通) 日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(2.5mm)…各2個、中綿…適宜  
 針 レース針0号  
 出来上がり寸法(共通) 図参照

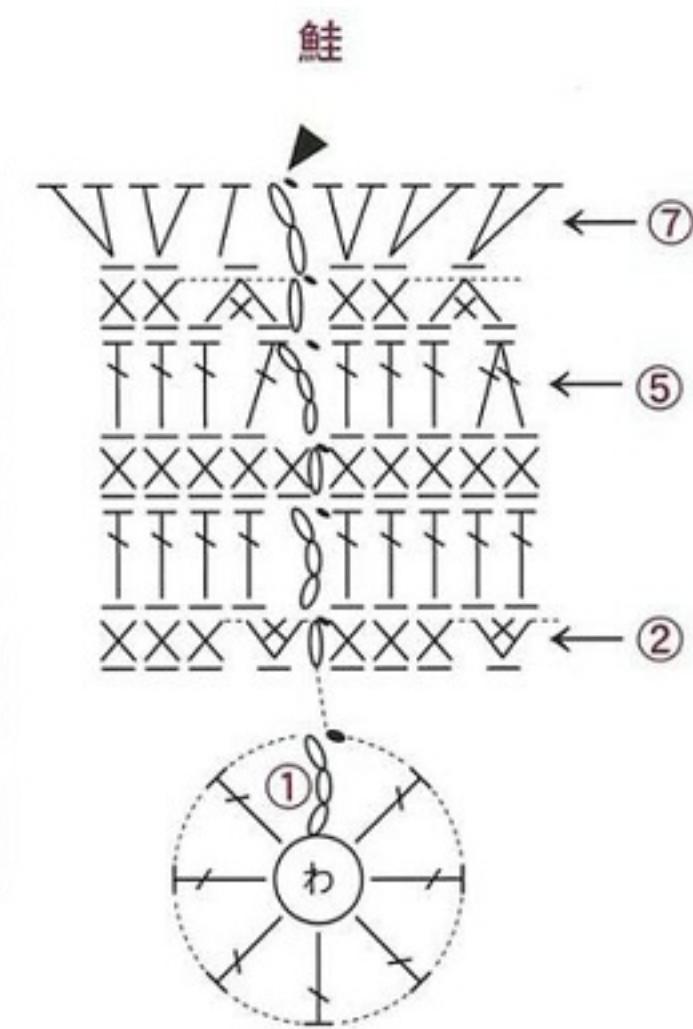
パートの配色表

	a	b
本体・左足・右足	433	413
鮭	830	21

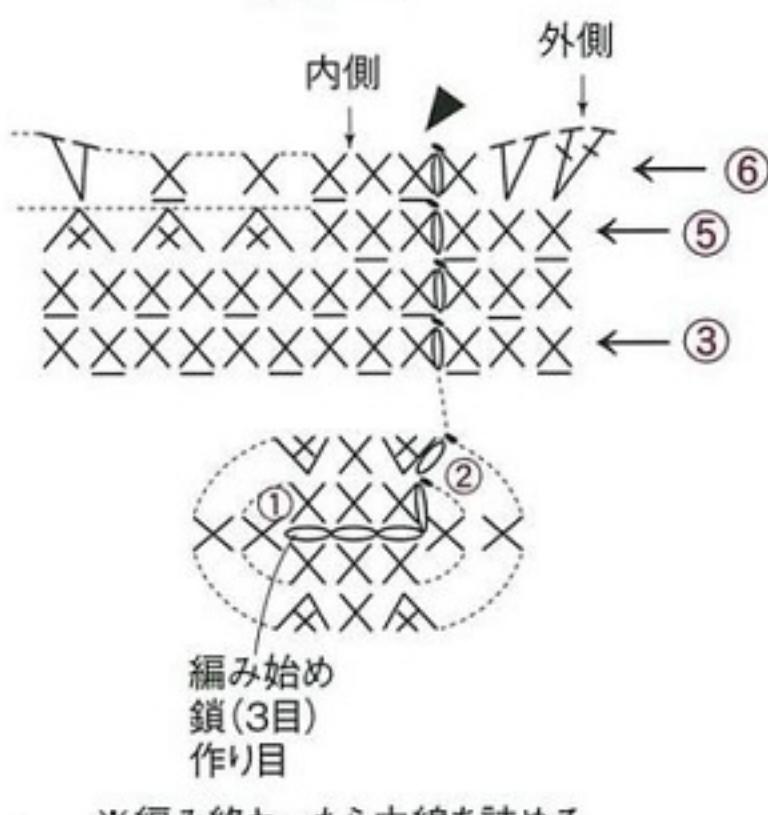


本体の目数表

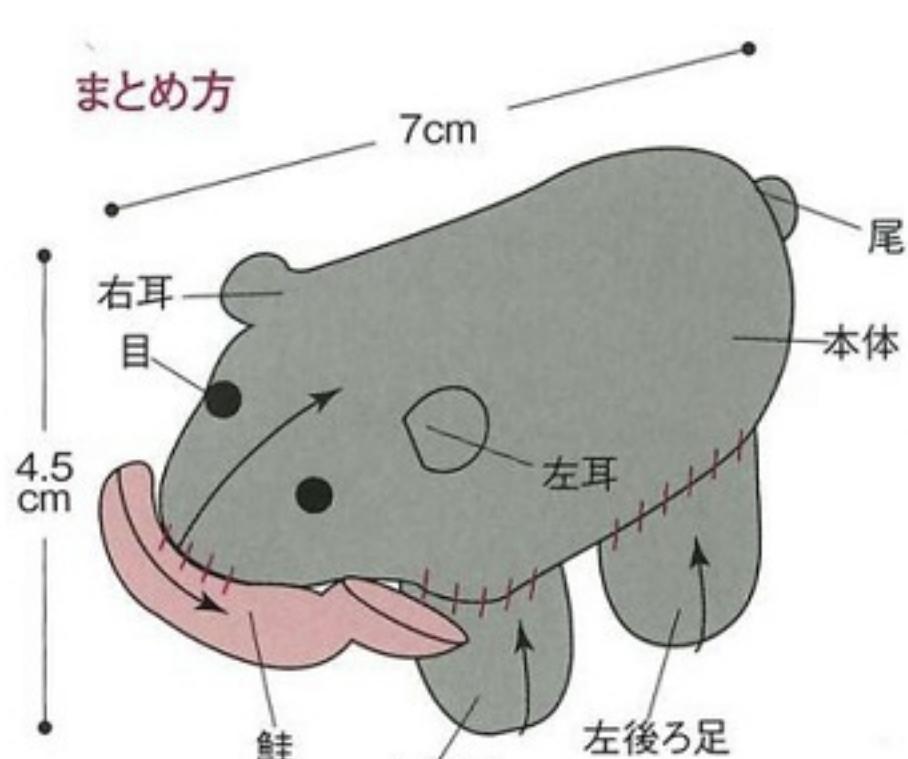
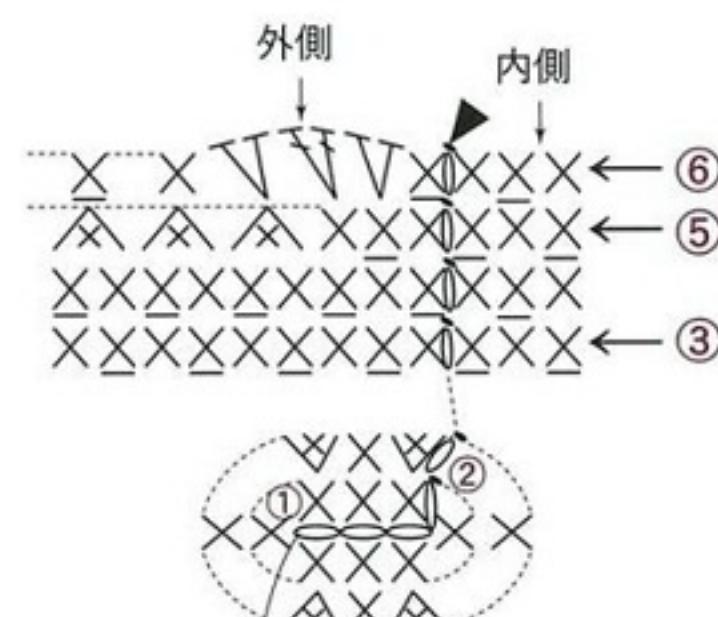
段数	目数	増減目
21	6	-6
20	12	-6
19	18	-6
18	24	-6
13~17	30	
12	30	+2
10~11	28	
9	28	-2
6~8	30	
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+4
1	8	



右足 2本



左足 2本



まとめる順序

- ① 後ろ足と前足と鮭を本体の指定の位置にとじつける
- ② 目は目玉パーツに接着剤をつけ、差し込んで固定する

## 鶴

Photo - p.10

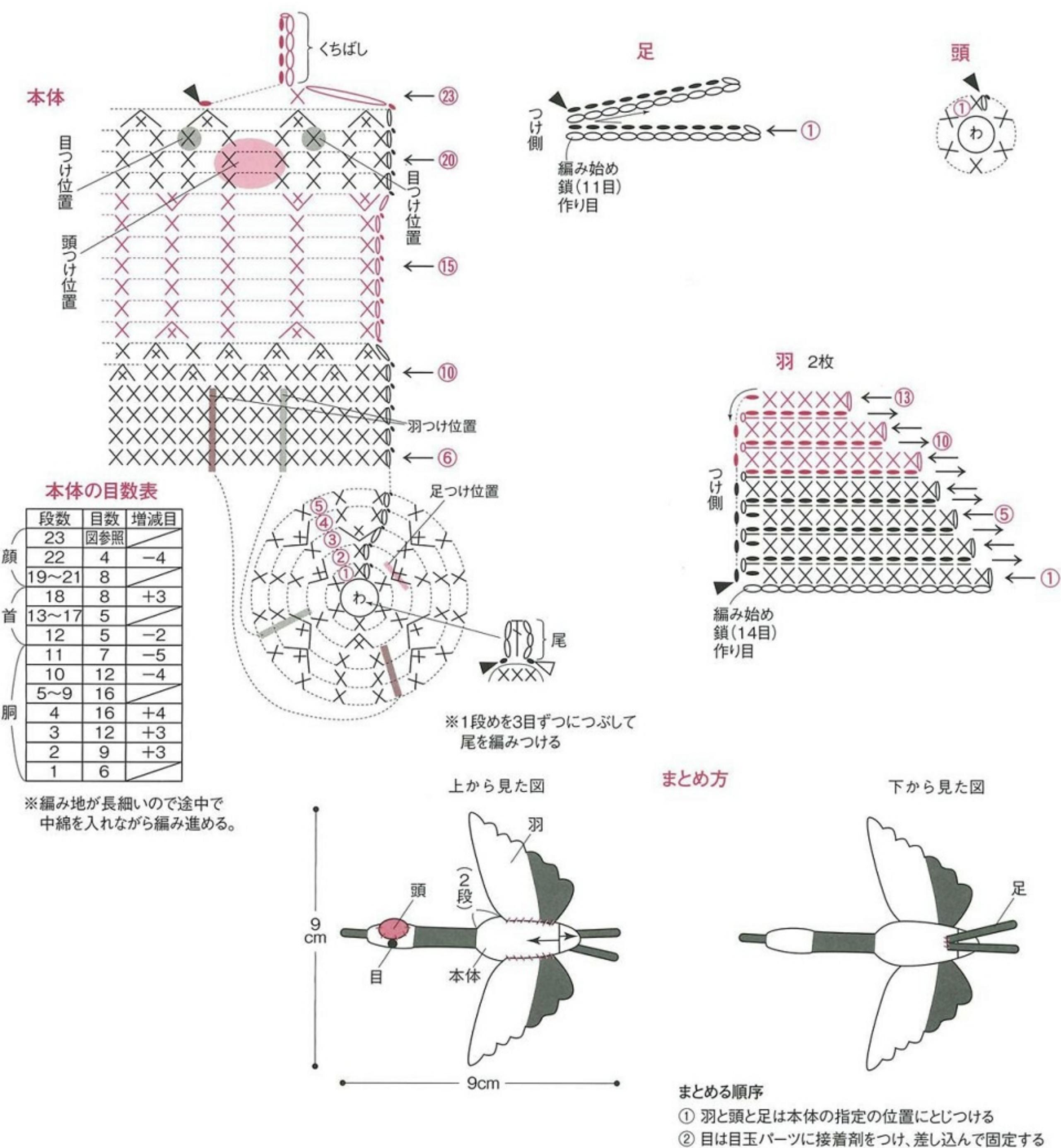
材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(BLANC)…1.5束、黒系(310)…1束、赤系(347)…少々、日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(2.5mm)…2個、中綿…適宜

針 レース針0号

出来上がり寸法 図参照

パートの配色表

本体・羽		310
		BLANC
足		310
頭		347
尾		BLANC



## 信楽焼の狸

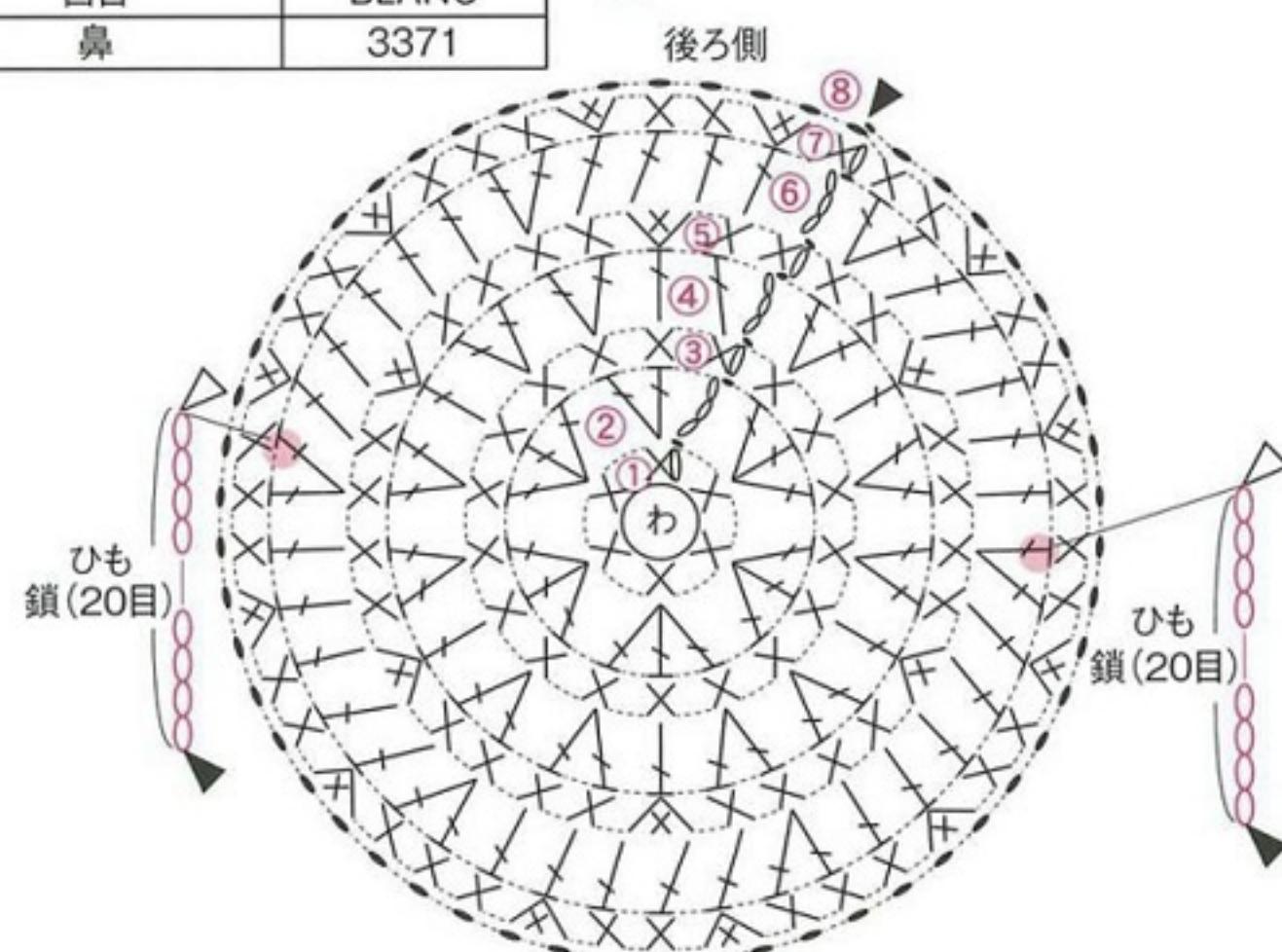
Photo - p.9

材料 DMC 25番刺しゅう糸/茶系(3371)…3.5束、薄黄系(3046)…1.5束、ベージュ系(ECRU)…1束、茶系(422)…0.5束、緑系(522)・白系(BLANC)…各少々、日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(3.5mm)…2個、中綿…適宜  
針 かぎ針2/0号  
出来上がり寸法 図参照

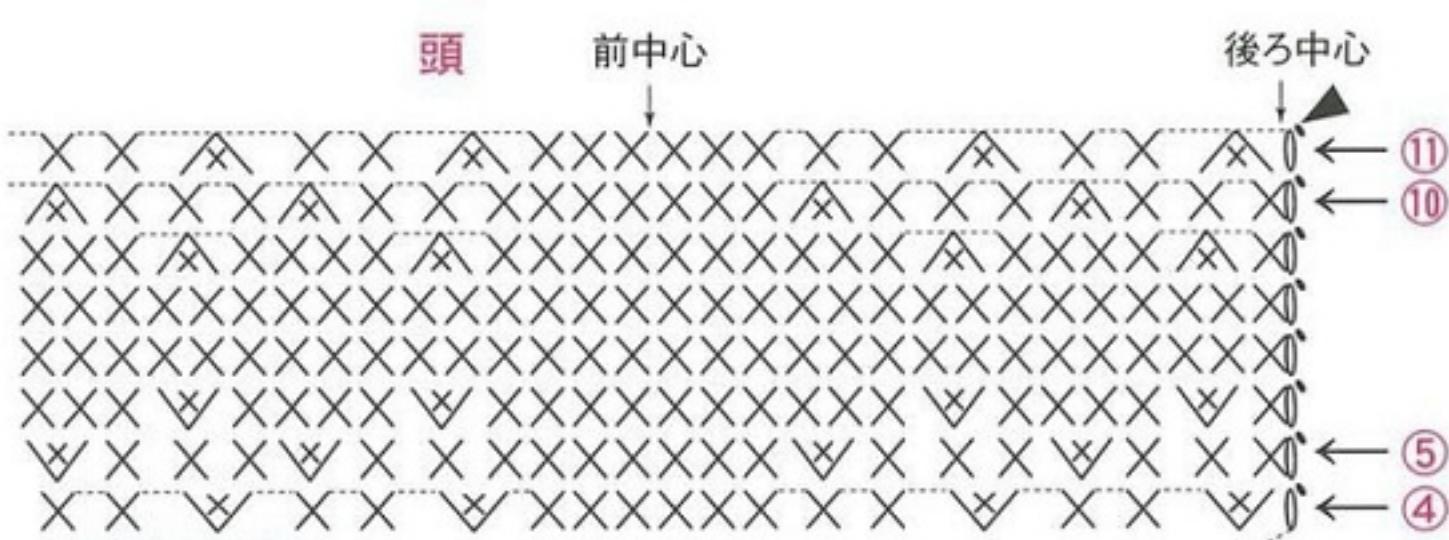
パートの配色表

胴	—	ECRU
	—	3371
顔	—	3371
	—	422
頭・腕・尾	—	3371
笠	—	3046
徳利・大福帳	—	ECRU
白目	—	BLANC
鼻	—	3371

笠

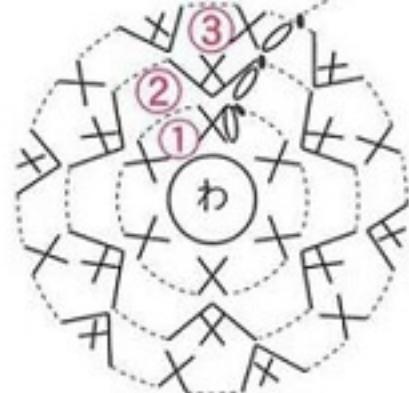


※ひもは指定の位置の裏側に  
522で鎖(20目)を編みつける

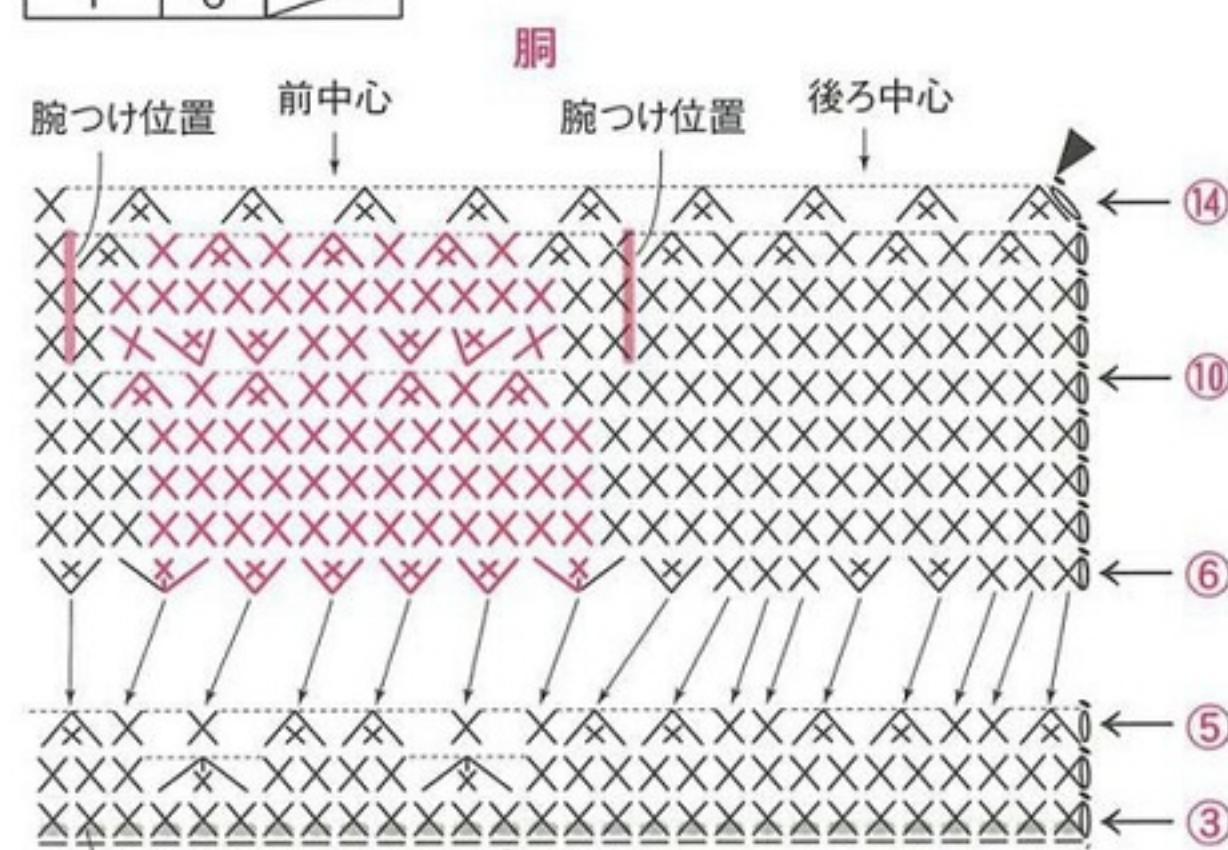


頭の目数表

段数	目数	増減目
11	18	-4
10	22	-4
9	26	-4
7~8	30	/
6	30	+4
5	26	+4
4	22	+4
3	18	+6
2	12	+6
1	6	/



※編み終わったら中綿を詰める



胴

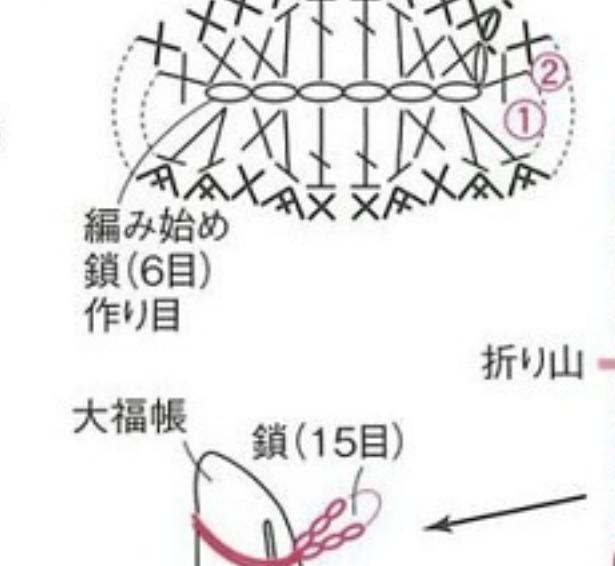
編み終わったら3段めの残ってる  
手前側半目に310でぐるりと  
引き抜きをする

× =こま編みのすじ編み

※編み終わったら中綿を詰める

胴の目数表

段数	目数	増減目
14	10	-9
13	19	-9
12	28	/
11	28	+4
10	24	-4
7~9	28	/
6	28	+12
5	16	-8
4	24	-4
3	28	/
2	28	+8
1	20	/



尾の目数表

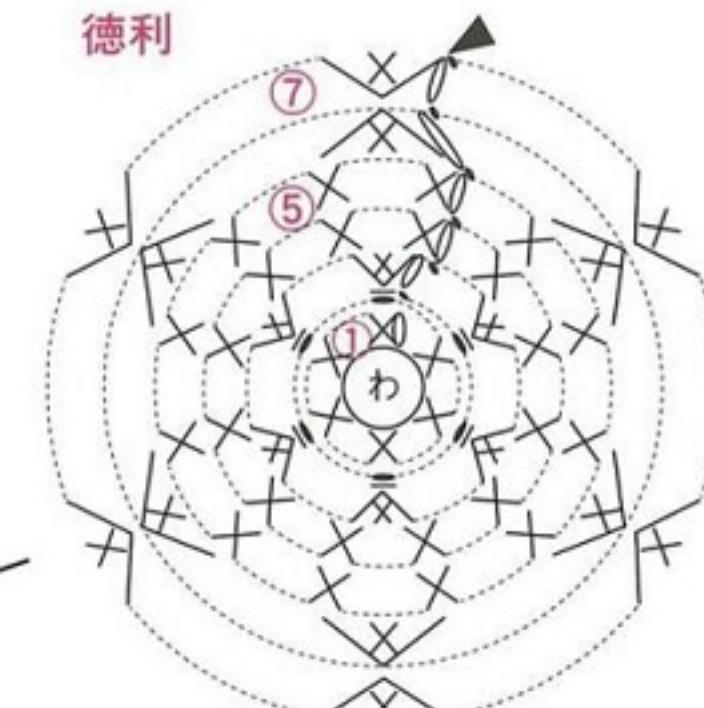
段数	目数	増減目
10	6	-6
9	12	/
8	12	-3
5~7	15	/
4	15	+3
3	12	/
2	12	+6
1	6	/

※編み終わったら中綿を詰め、最終段に糸を通して絞る

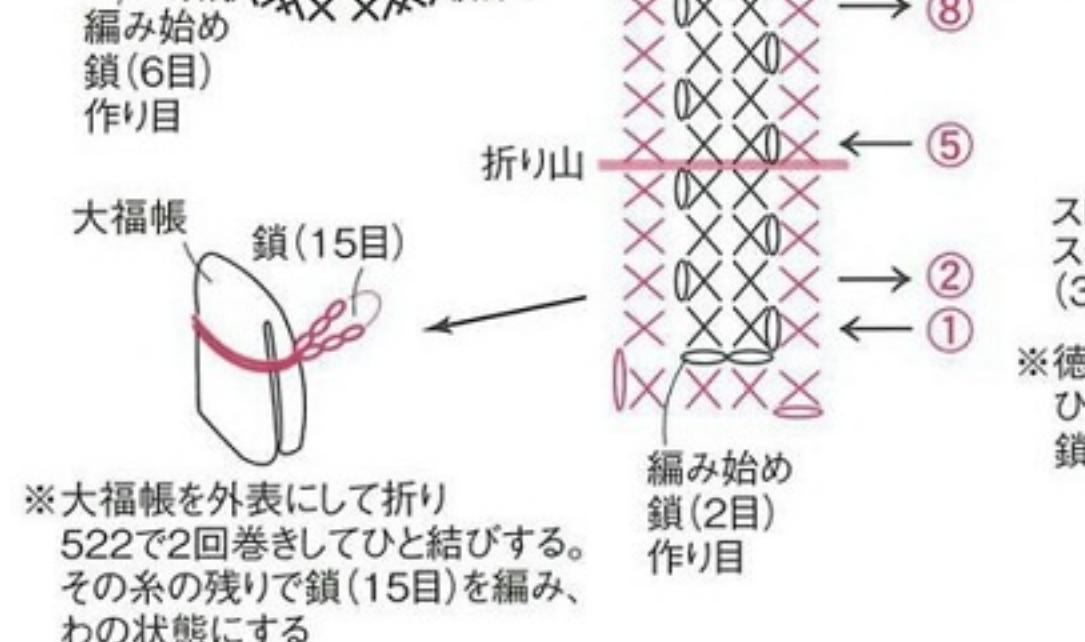
徳利の目数表

段数	目数	増減目
7	12	+6
6	6	-6
4~5	12	/
3	12	+6
2	6	/
1	6	/

徳利



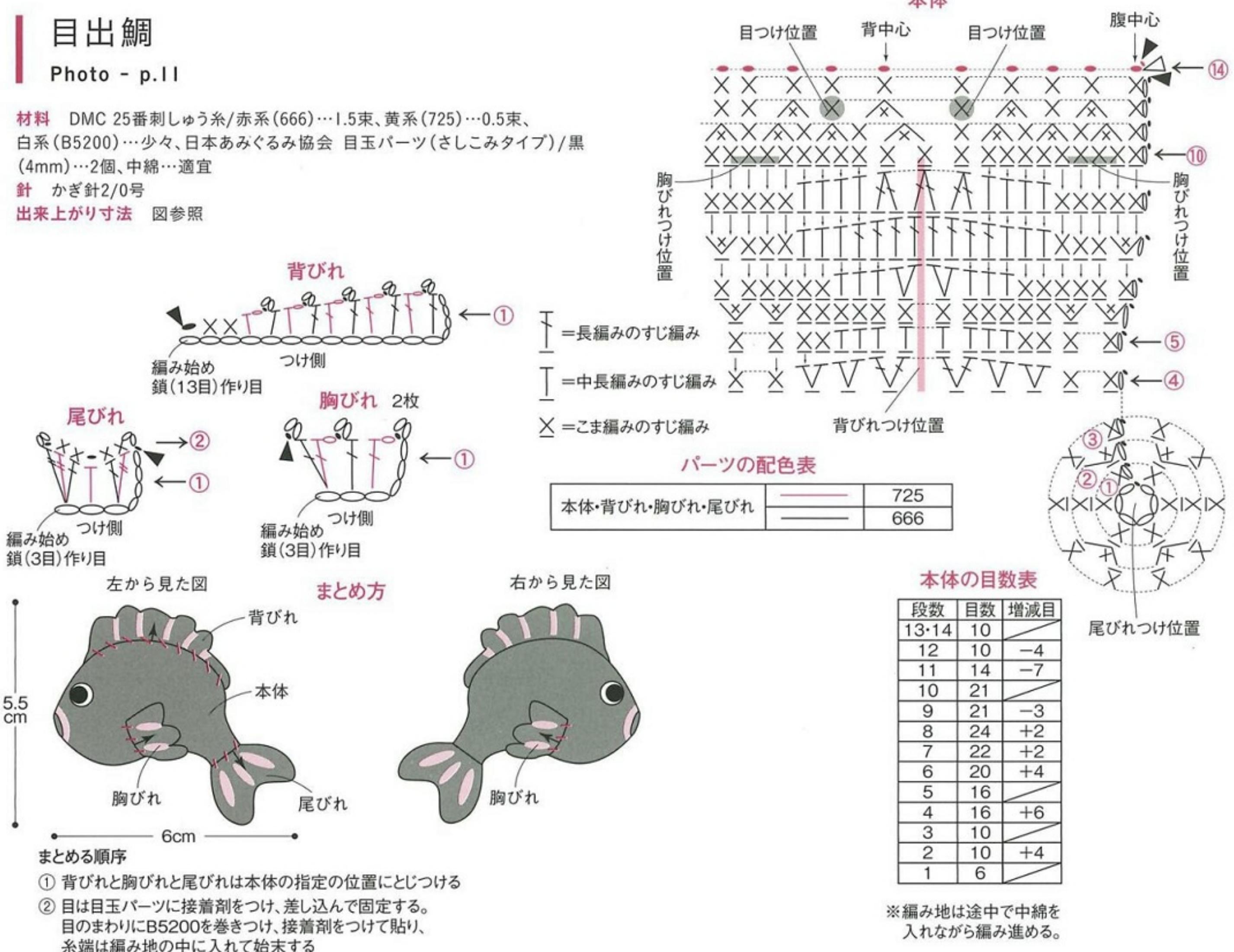
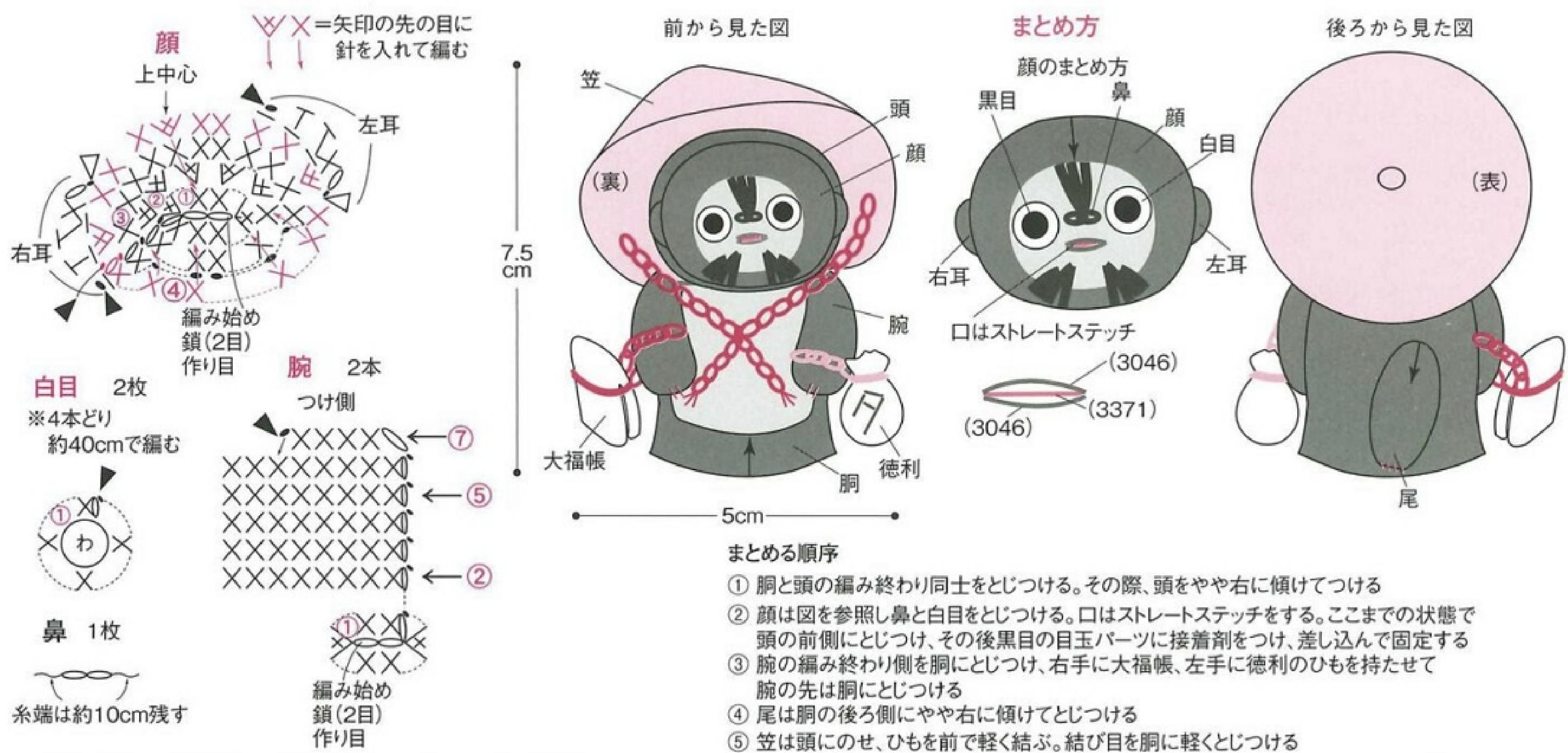
※編み終わったら中綿を詰める



徳利 鎖(15目)  
ストレートステッチ(3371)

※徳利の口を422で2回巻きして  
ひと結びする。その糸の残りで  
鎖(15目)を編み、わの状態にする

7段め…6段めのこま編みの頭の手前側の半目を拾って編む。  
3段め…1段めのこま編みの頭の向こう側の半目を拾って編む。  
2段め…1段めのこま編みの頭の手前側の半目を拾って編む。



# 亀

Photo - p.10

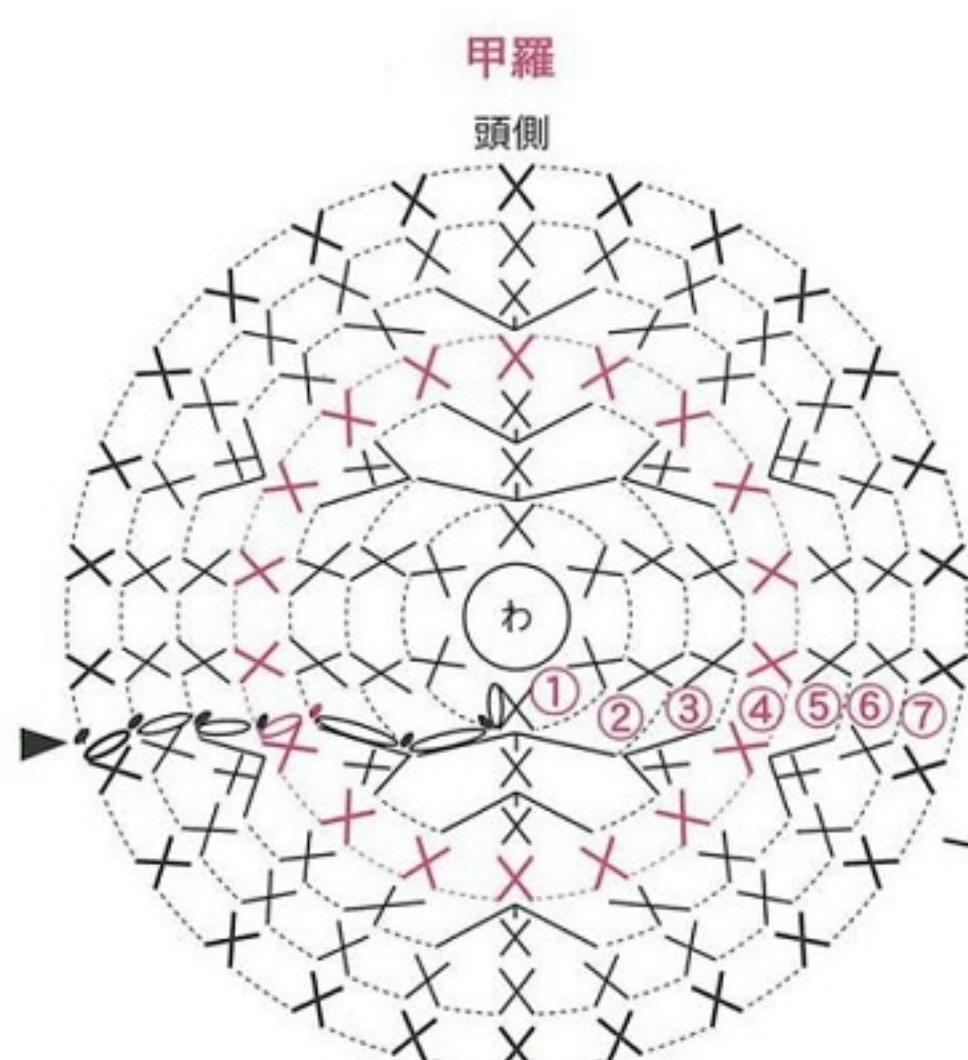
材料 DMC 25番刺しゅう糸/ベージュ系(3866)…1束、緑系(580)…0.5束、  
緑系ラメ(E135)…少々、日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒  
(3.5mm)…2個、中綿…適宜

針 レース針0号

出来上がり寸法 図参照

パートの配色表

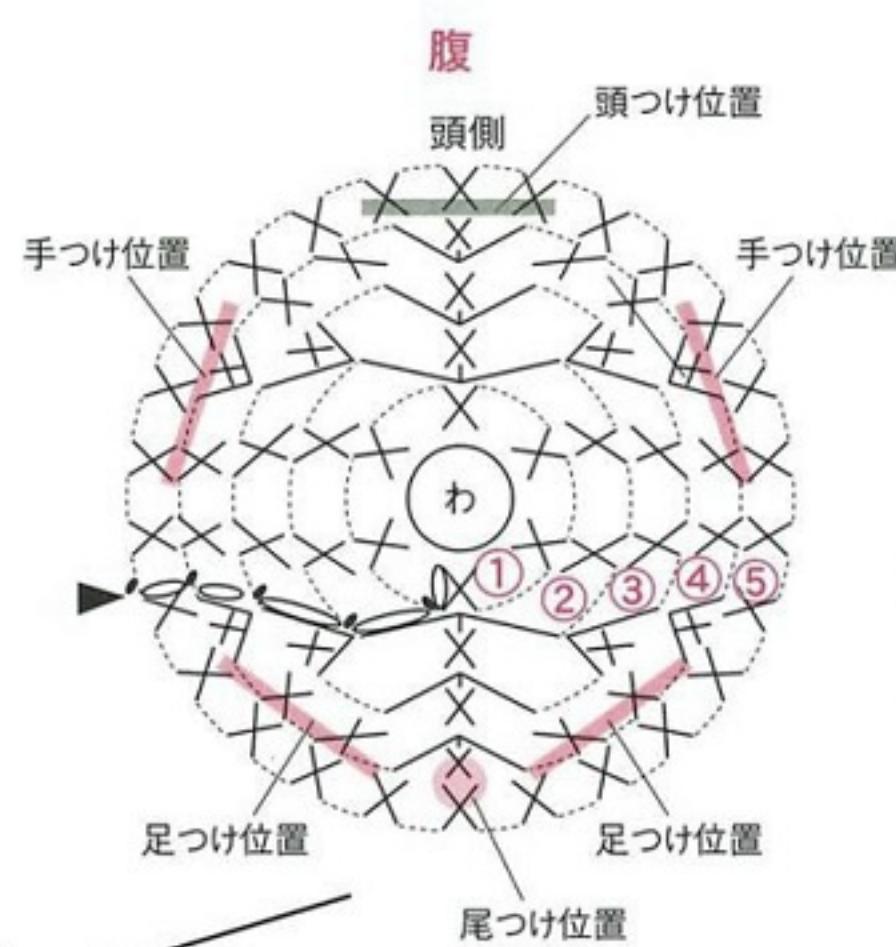
甲羅		E135
		580
頭・腹・手・足		3866
尾		E135



甲羅の目数表

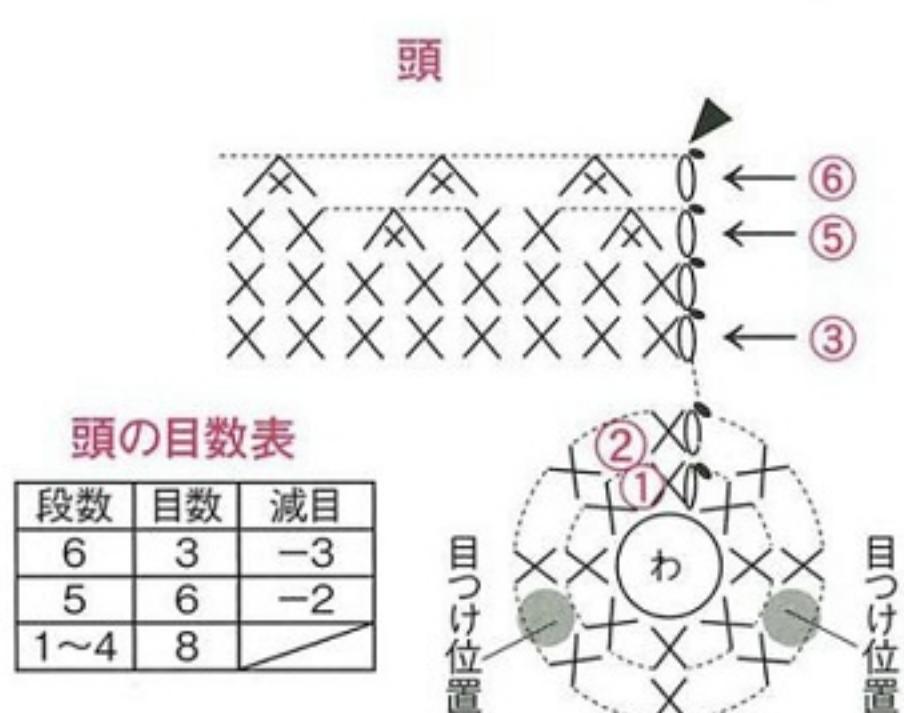
段数	目数	増し目
7	26	
6	26	
5	26	+8
4	18	
3	18	+8
2	10	+4
1	6	

- ①腹を5段編む  
②甲羅を6段編み、  
①の腹と外表の状態に合わせて、  
2枚一緒に目を拾って7段めを編む。  
途中で中綿を詰めながら編む



腹の目数表

段数	目数	増し目
5	26	
4	26	+8
3	18	+8
2	10	+4
1	6	

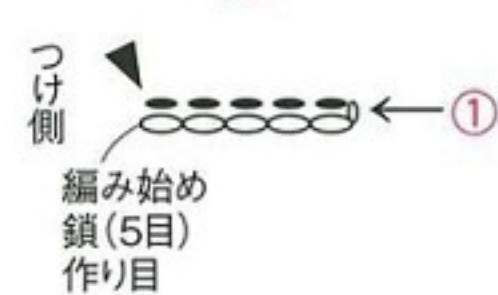


頭の目数表

段数	目数	減目
6	3	-3
5	6	-2
1~4	8	

※編み終わったら薄く中綿を詰める

尾

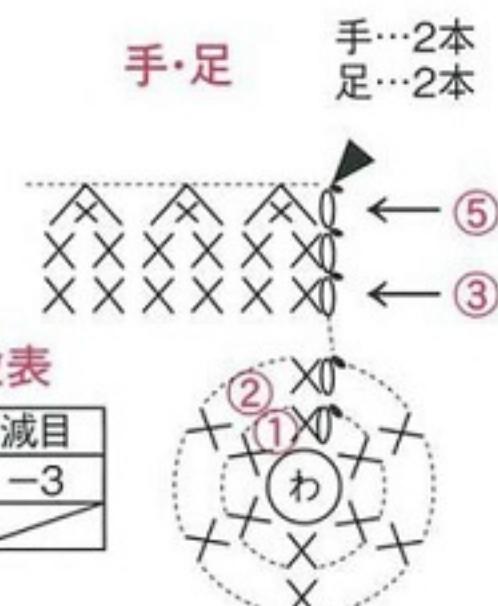


尾の目数表

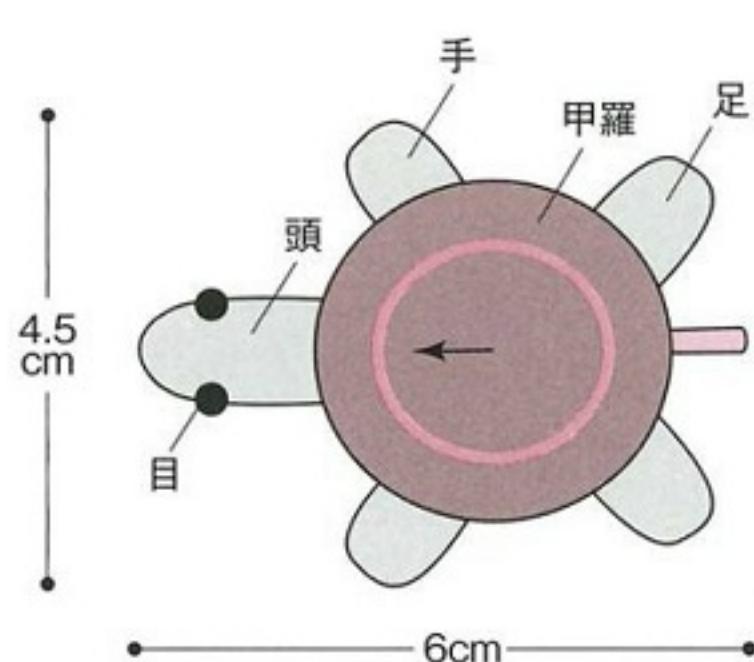
段数	目数	減目
5	3	-3
1~4	6	

※編み終わったら薄く中綿を詰める

手・足

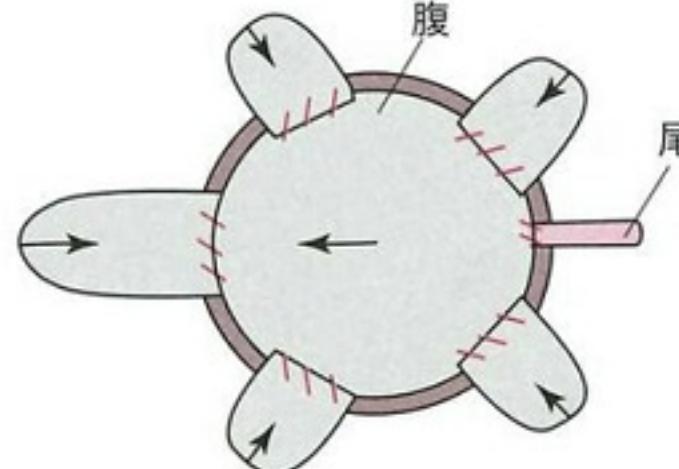


上から見た図



まとめ方

下から見た図



まとめ方

まとめる順序

- ① 手と足と頭は甲羅と腹をまとめた腹側の指定の位置に編み終わり側を平らにしてとじつける
- ② 尾は指定の位置にとじつける
- ③ 目は目玉パーツに接着剤をつけ、差し込んで固定する

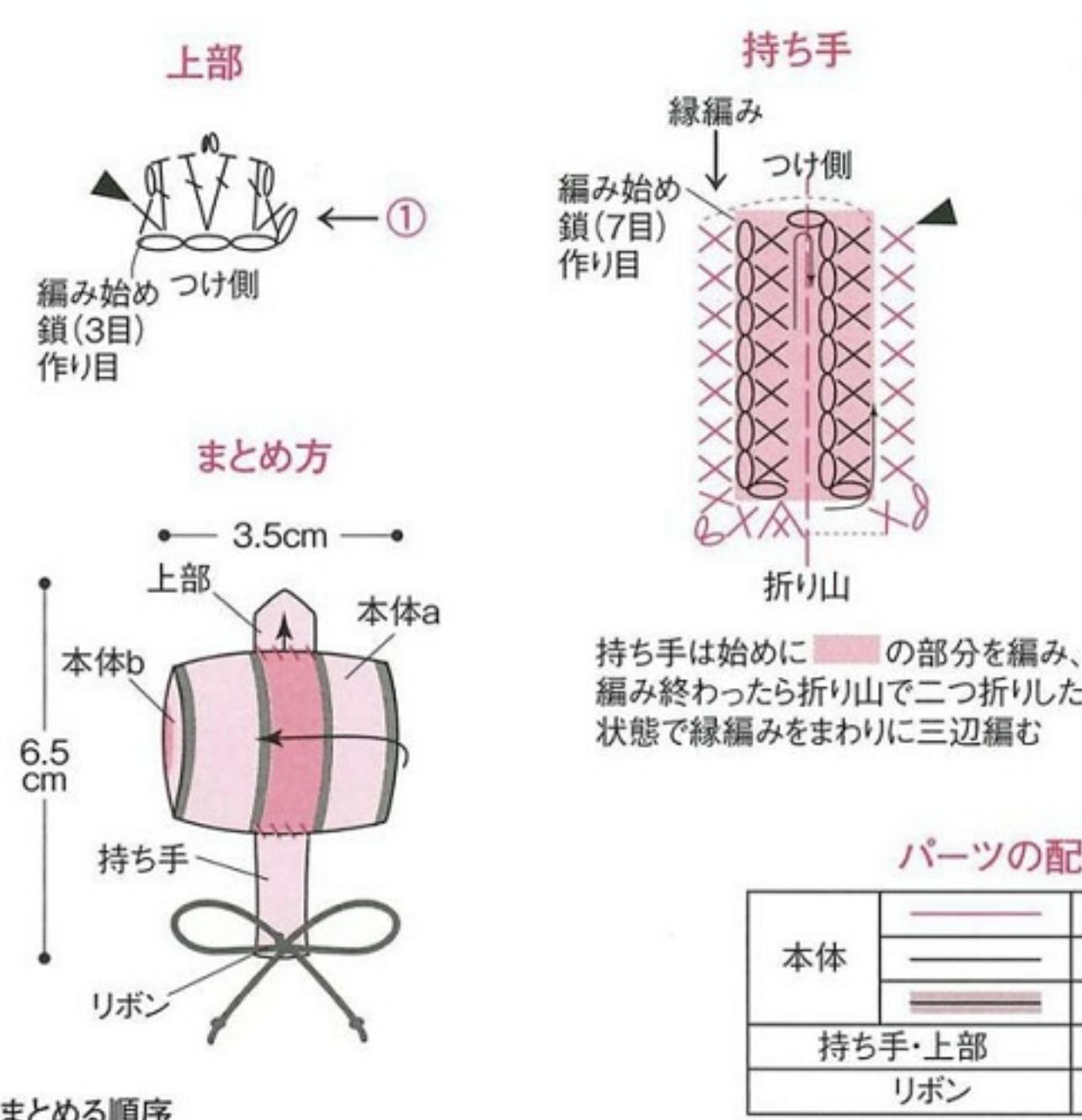
## 打ち出の小槌

Photo - p.12

材料 DMC 25番刺しゅう糸/黄緑系(165)…1.5束、緑系(470)…1束、赤糸(349)…0.5束、中綿…適宜

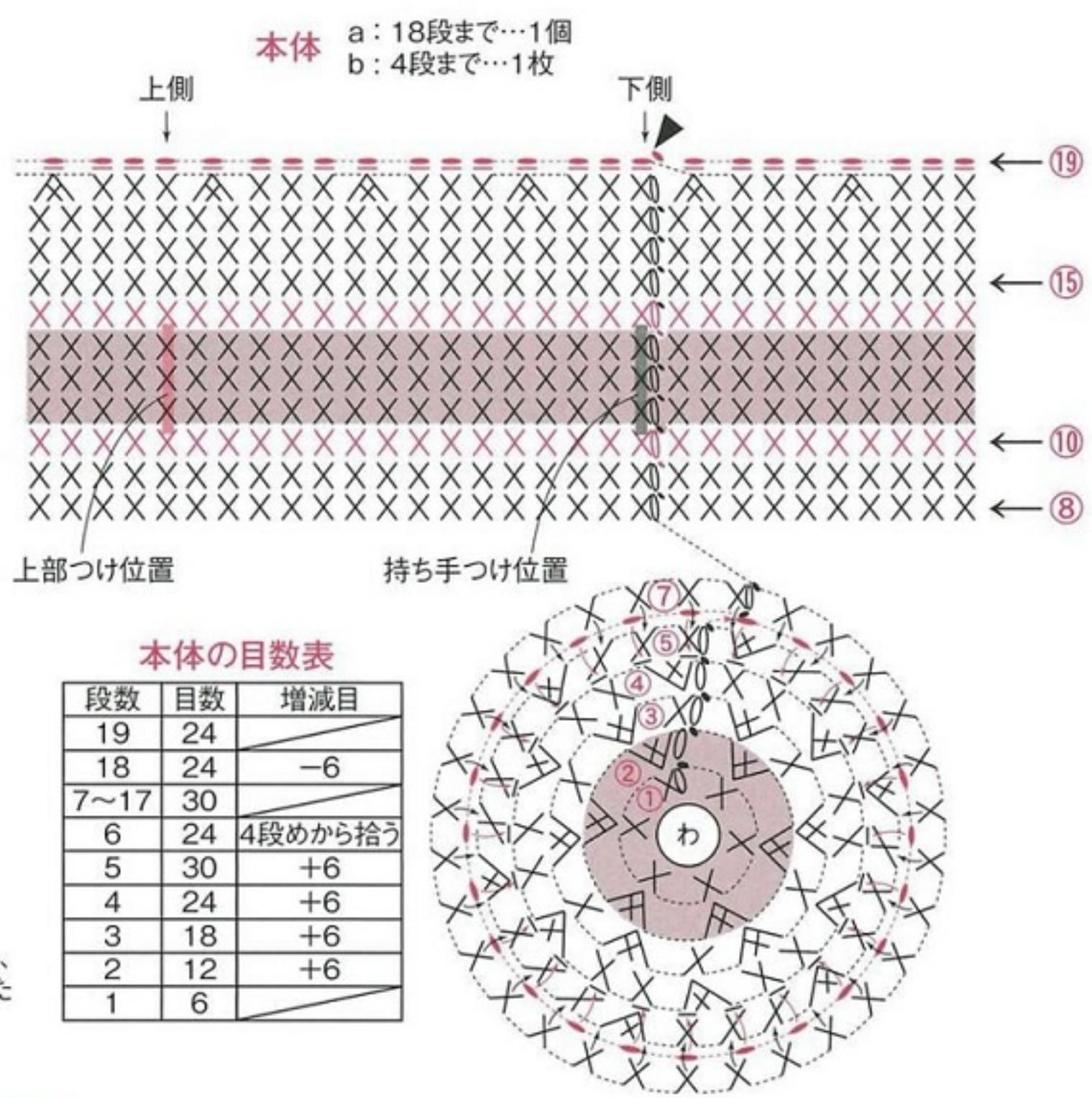
針 レース針0号

出来上がり寸法 図参照



まとめる順序

- ① 持ち手と上部は本体の指定の位置にとじつける
- ② リボン(25cmにカットしたものは持ち手の下の中心に通して  
リボン結びにし、両端をひと結びする



5段め…4段めのこま編みの頭の向こう側の半目を捨てて編む。  
6段め…4段めのこま編みの頭の手前側の半目を捨てて引き抜く。  
7段め…5段めに編む。  
19段め…18段めのこま編みの頭の向こう側の半目と  
別に編んだ本体bの4段めの手前側の半目を捨てて引き抜く。  
途中で中綿を詰めながら編む。

## ひょうたん

Photo - p.12

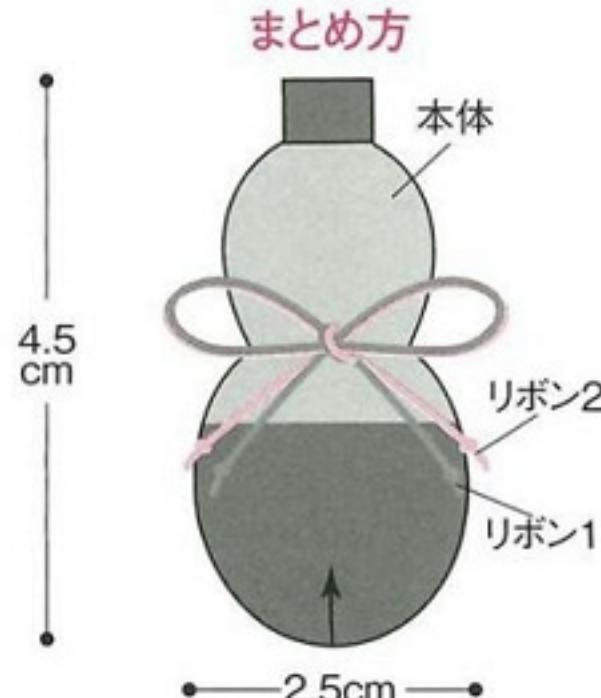
aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/茶系(435)・緑系(937)…各0.5束、水色系(3811)・ピンク系(894)…各少々

bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/茶系(435)・赤糸(349)…各0.5束、水色系(3811)・ピンク系(894)…各少々

その他(共通) 中綿…適宜

針 レース針0号

出来上がり寸法(共通) 図参照

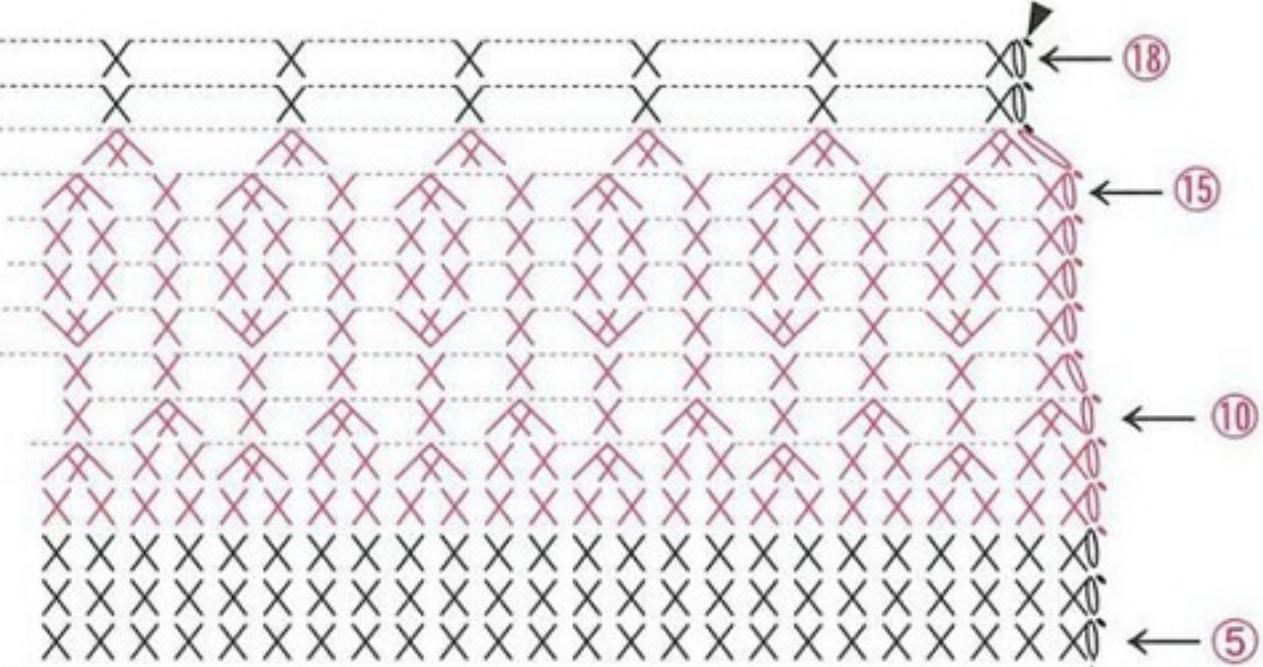


\*リボン1と2(それぞれ25cmにカットしたもの)は2本まとめて  
本体のくびれた部分に巻き、リボン結びにし、両端をひと結びする

### 本体の目数表

段数	目数	増減目
17~18	6	
16	6	-6
15	12	-6
13~14	18	
12	18	+6
11	12	
10	12	-6
9	18	-6
5~8	24	
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

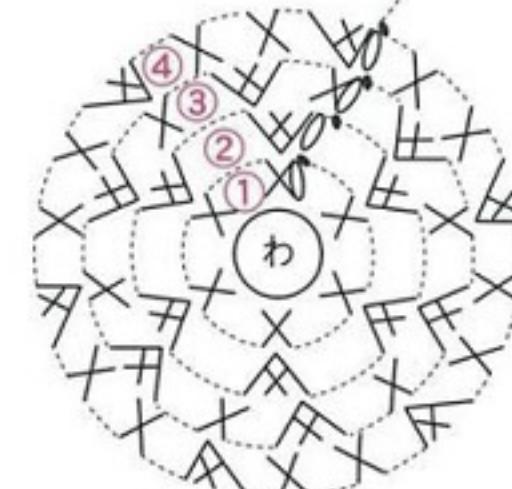
### 本体



\*途中で中綿を入れながら編み進める

### パートの配色表

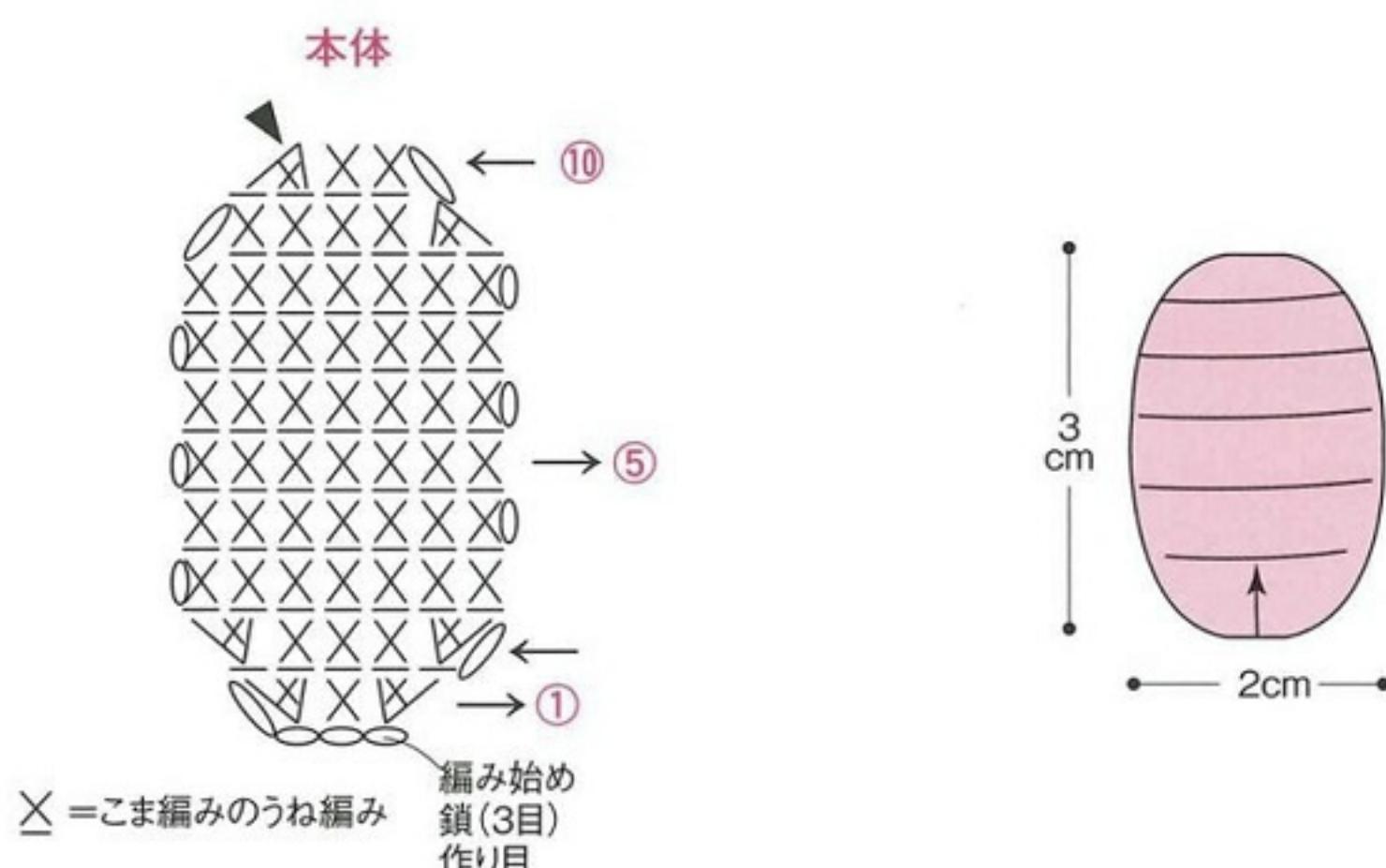
本体	a	b
	435	435
	937	349
リボン1	894	894
リボン2	3811	3811



## 小判

Photo - p.12

材料 DMC 25番刺しゅう糸/黄系(728)…0.5束  
針 レース針0号  
出来上がり寸法 図参照

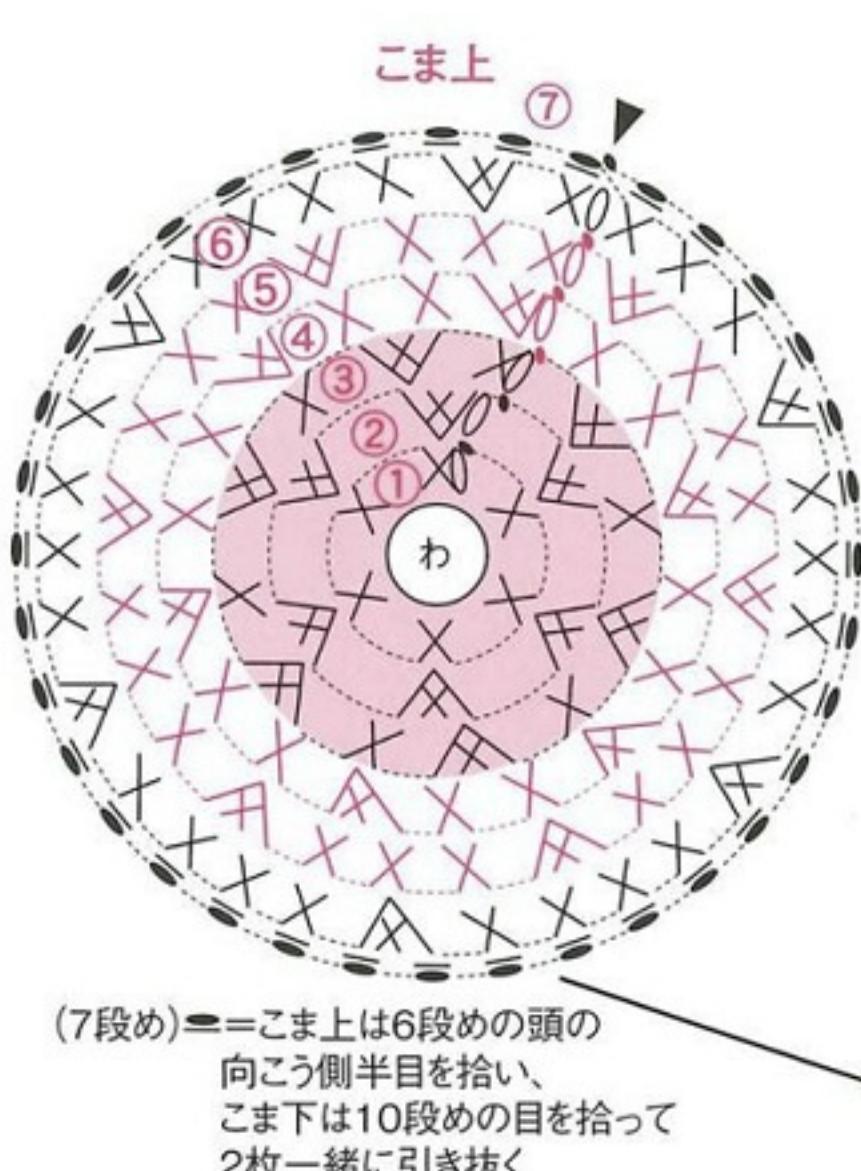
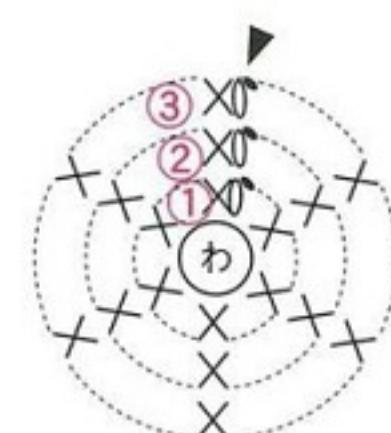


## 独楽

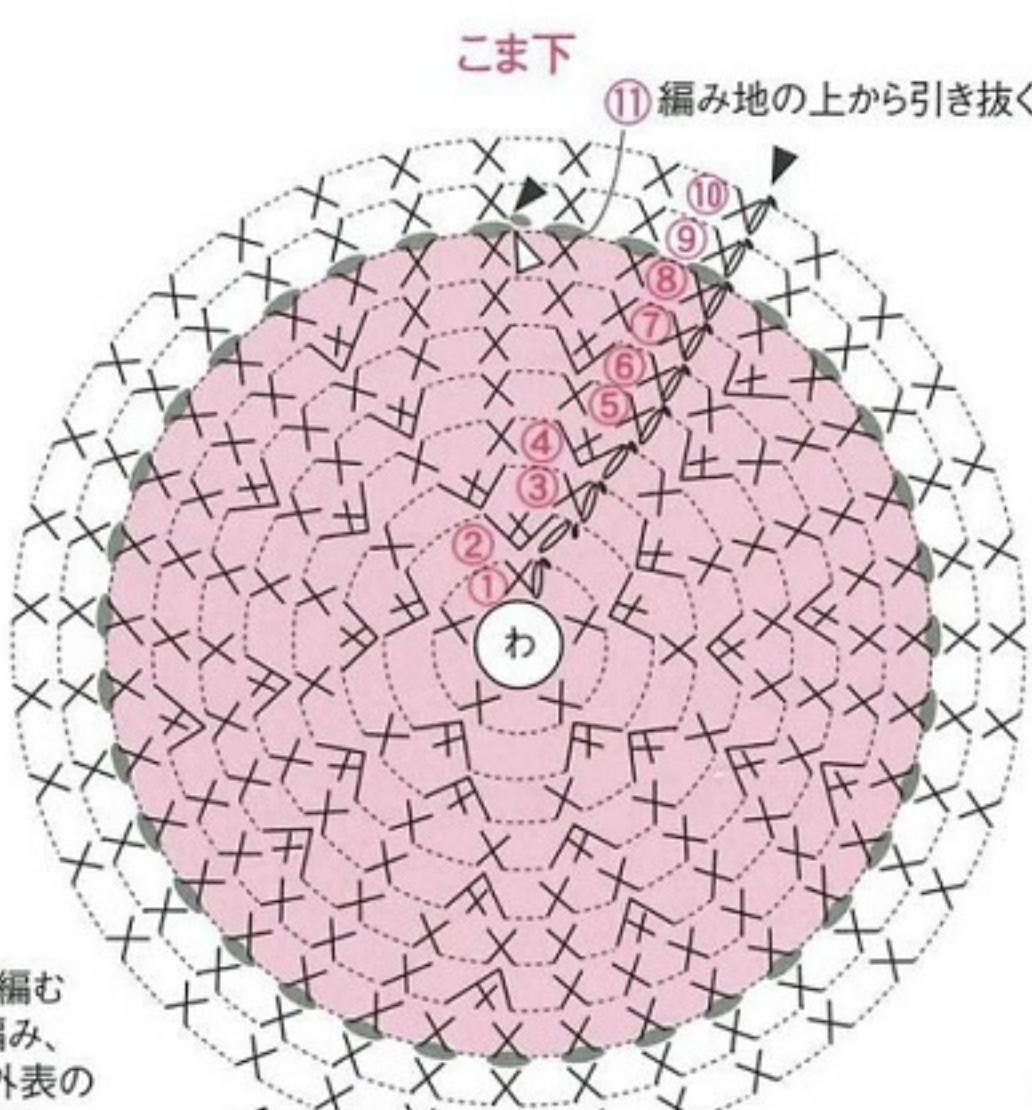
Photo - p.13

aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/紫系(32)・ベージュ系(437)…各1束、緑系(166)・赤系(321)…各0.5束  
bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/赤系(321)・ベージュ系(437)…各1束、黄系(728)・緑系(904)…各0.5束  
その他(共通) 中綿…適宜  
針 レース針0号  
出来上がり寸法(共通) 図参照

軸 上…1本  
下…1本



①こま下を11段編む  
②こま上を6段編み、  
①のこま下と外表の  
状態に合わせて、  
7段めを編む。  
途中で中綿を  
詰めながら編む



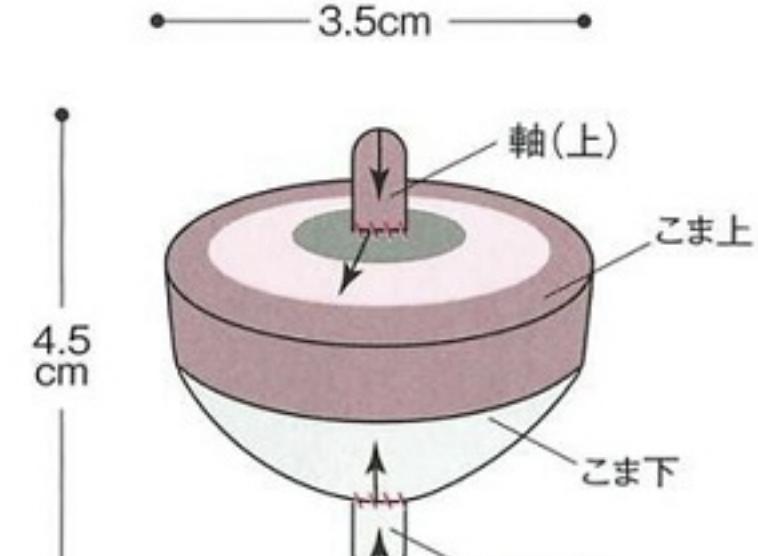
こま下

⑪編み地の上から引き抜く

こま下 目数表

段数	目数	増し目
8~11	36	
7	36	+6
6	30	+6
5	25	+6
4	20	+6
3	15	+6
2	10	+6
1	5	

まとめ方



※軸(上)はこま上の中心、軸(下)はこま下の中心にそれぞれとじつける

こま上 目数表

段数	目数	増し目
7	36	
6	36	+6
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

	a	b
こま下	—	32
	—	437
こま上	—	32
	—	166
軸(上)	—	321
軸(下)	—	437
	321	728
	904	437

## 手毬

Photo - p.13

aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/ピンク系(304)・緑系(320)・ピンク系(603)

…各1束、紫系(208)…0.5束

bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/緑系(368)・ピンク系(894)・薄オレンジ系(3856)…各1束

cの材料 DMC 25番刺しゅう糸/緑系(166)・赤系(606)・薄緑系(964)…各1束

その他(共通) 中綿…適宜

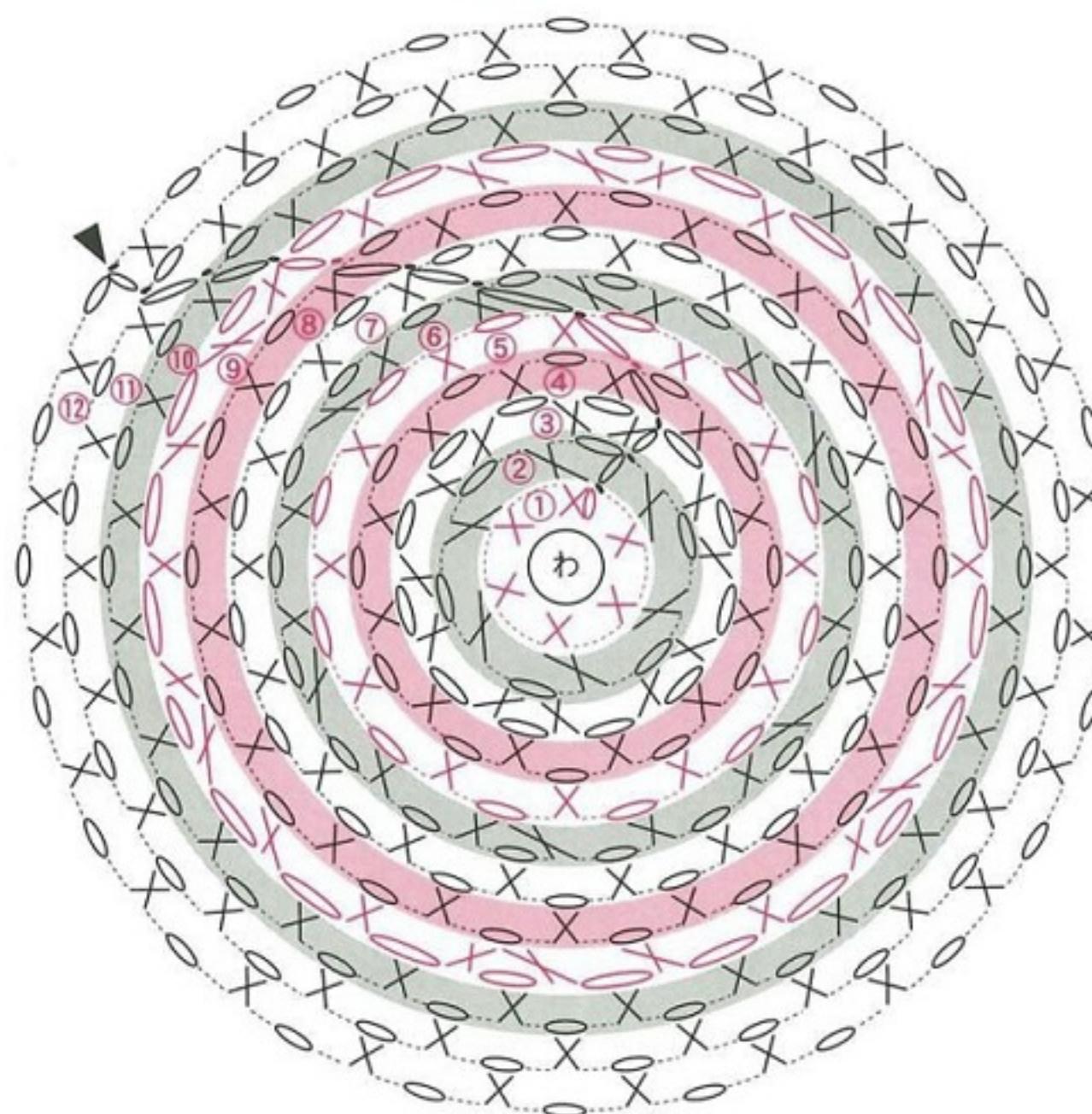
針 レース針0号

出来上がり寸法(共通) 図参照

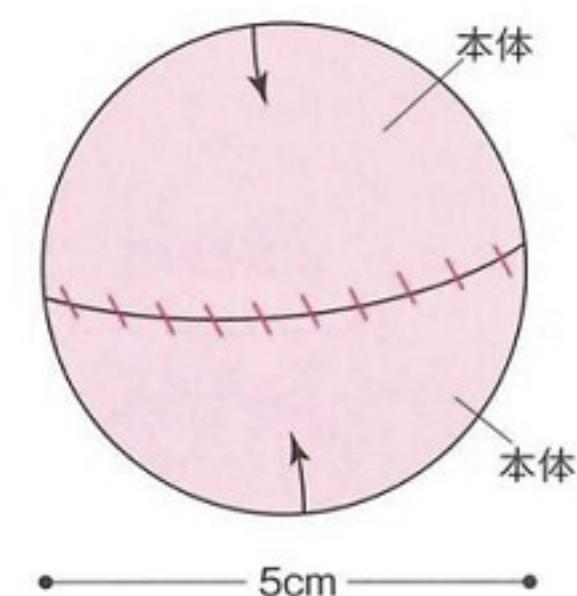
本体の配色表

	208
	304
	603
	320

a 本体 2枚



まとめ方



※本体2枚は編み終わり同士を208で半目の巻きかぎりで合わせる。  
途中で中綿を詰めながらかがる

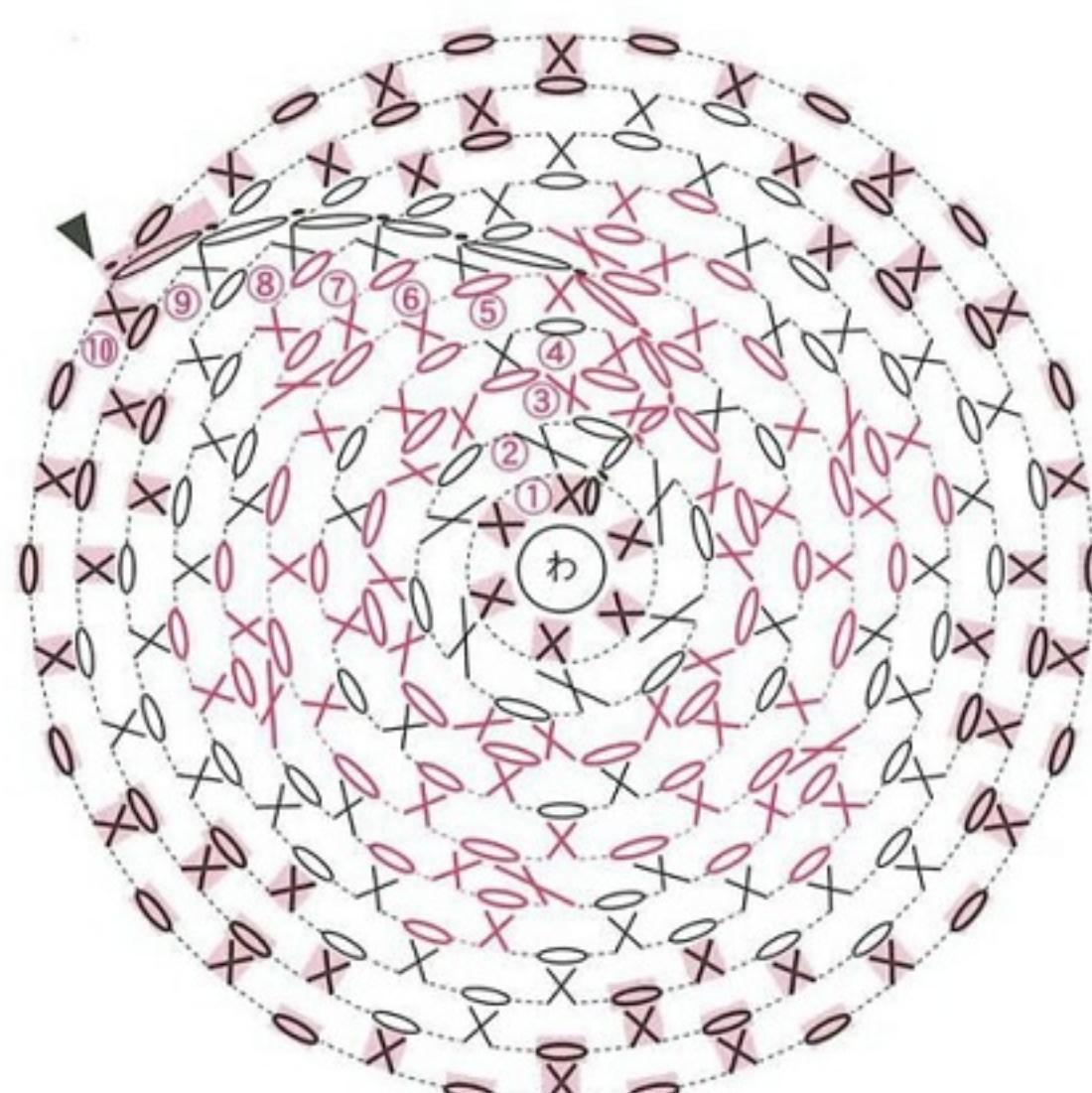
本体 目数表

段数	目数	増し目
10~12	48	
9	48	+12
7·8	36	
6	36	+12
4·5	24	
3	24	+12
2	12	+6
1	6	

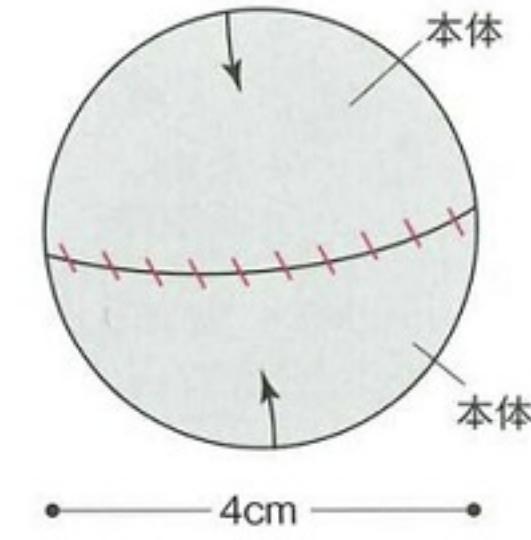
本体の配色表

	b	c
	368	606
	894	964
	3856	166

b·c 本体 2枚



まとめ方



※本体2枚は編み終わり同士を  
bは894、cは964で  
半目の巻きかぎりで合わせる。  
途中で中綿を詰めながらかがる

本体 目数表

段数	目数	増し目
7~10	36	
6	36	+12
4·5	24	
3	24	+12
2	12	+6
1	6	

# 一富士二鷹三茄子

Photo - p.14

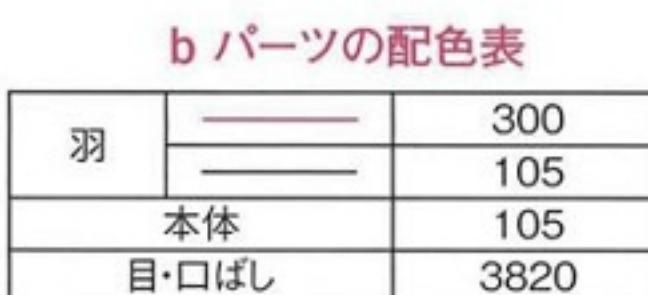
aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/青系(813)…1.5束、白系(B5200)…0.5束  
 bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/茶系グラデーション(105)…2束、茶系(300)…0.5束、黄系(3820)…少々、日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイブ)/黒(3.5mm)…2個  
 cの材料 DMC 25番刺しゅう糸/青系(158)…1束、深緑系(500)…0.5束  
 その他(共通) 中綿…適宜  
 針 かぎ針2/0号  
 出来上がり寸法(共通) 図参照



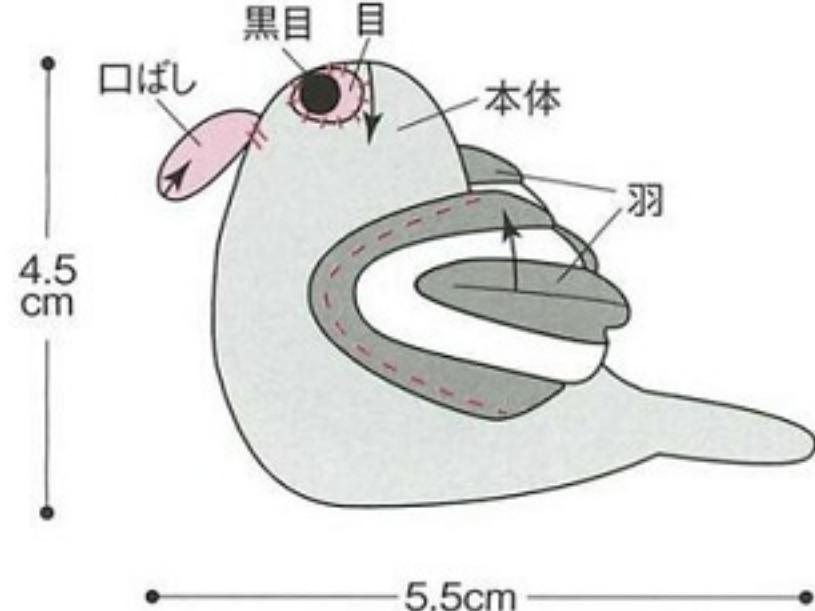
a 本体の目数表

段数	目数	増減目
15	36	/
14	16	-8
13	24	/
12	24	-4
11	28	/
10	28	-4
9	32	/
8	32	-4
7	36	/
6	36	+6
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	/

※本体14段めのこま編みの頭の向こう側の半目と  
上面の3段めの手前側の半目を巻きかがりで  
合わせる。途中で中綿を詰める



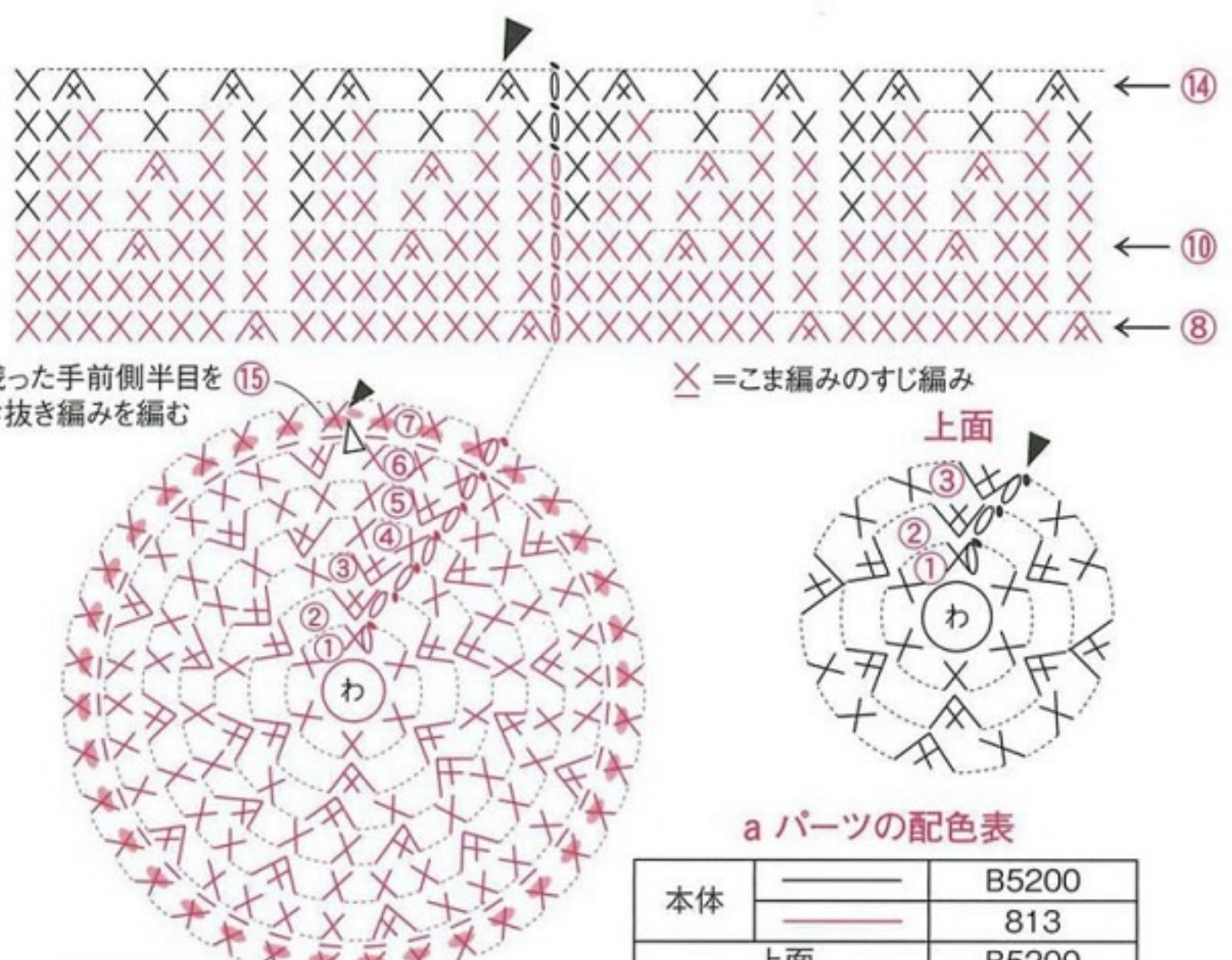
b まとめ方



まとめる順序

- ① 羽と口ばしと目を本体の指定の位置にとじつける
- ② 黒目は目玉パーツに接着剤をつけ、目に  
バランスよく差し込んで固定する

a 本体

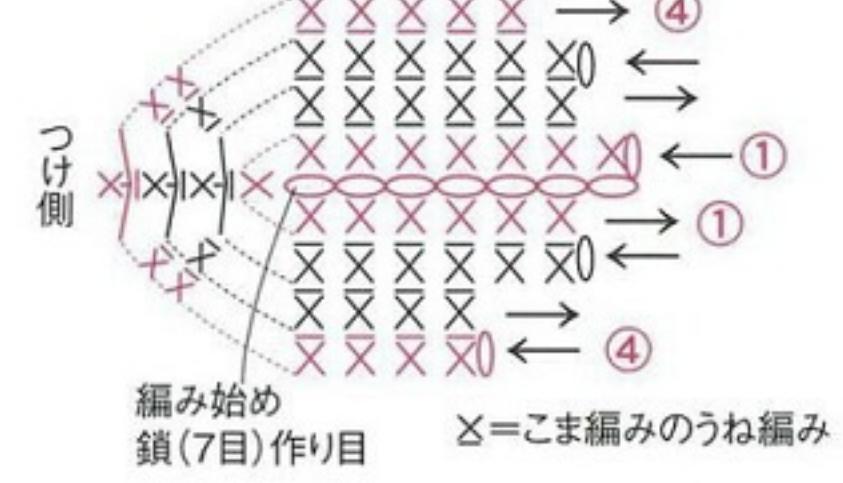


a パーツの配色表

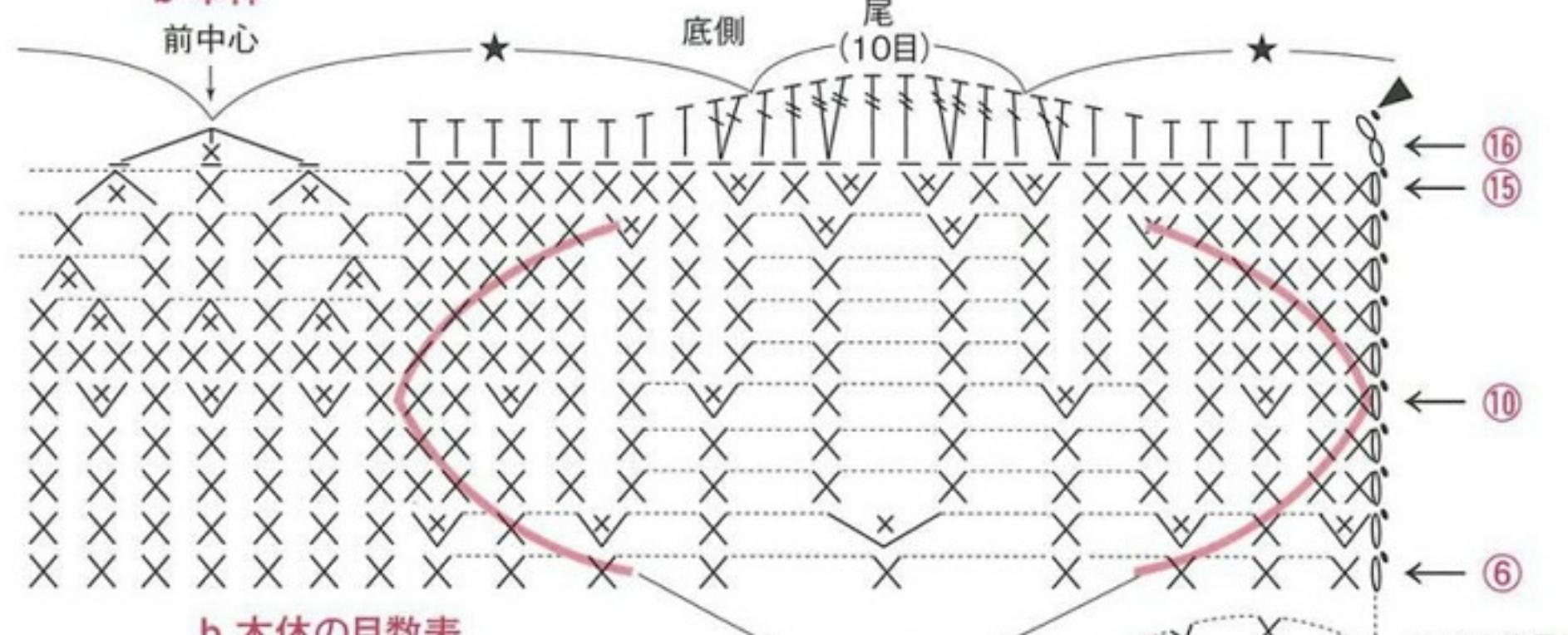
本体	—	B5200
上面	—	813
底面	—	B5200



b 羽 2枚



b 本体



b 本体の目数表

段数	目数	増減目
16	31	+2
15	29	+2
14	27	+4
13	23	-2
12	25	-3
11	28	/
10	28	+7
8~9	21	/
7	21	+5
4~6	16	/
3	16	+4
2	12	+6
1	6	/

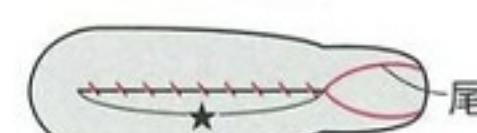
I = 長々編みのすじ編み

T = 長編みのすじ編み

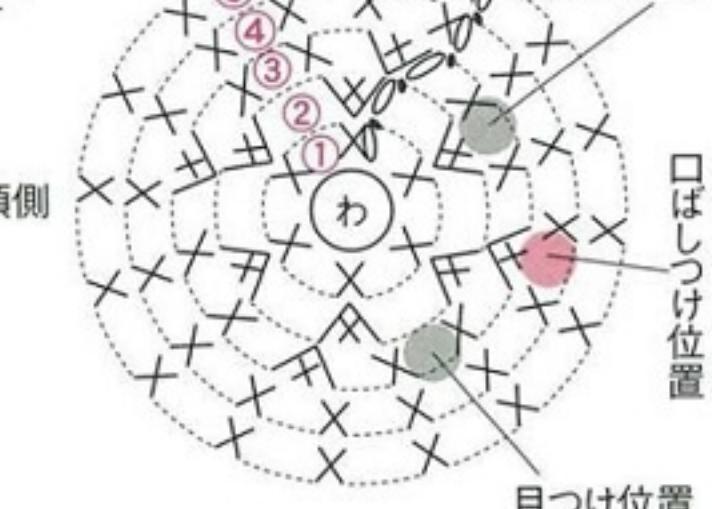
L = 中長編みのすじ編み

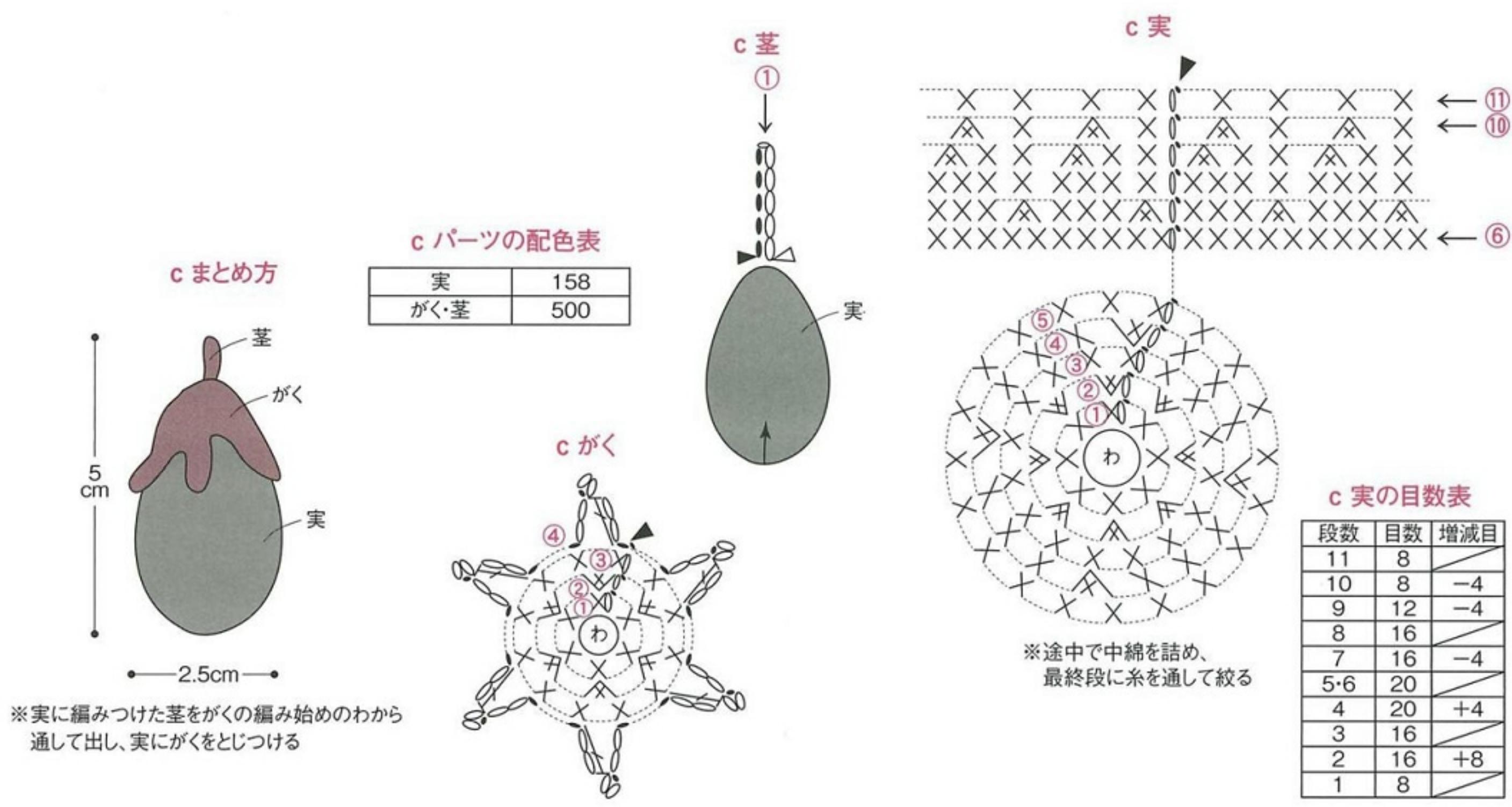
X = こま編みのすじ編み

底から見た図



※中綿を詰め、★印同士を突き合わせに  
した状態で巻きかがりで合わせる。  
尾の部分は残しておく





## 達磨

Photo - p.17

- aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(B5200)…1.5束、ベージュ系(ECRU)…0.5束、黒系(310)・赤系(321)・黄系(728)…各少々  
bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/赤系(321)…1.5束、ベージュ系(ECRU)…0.5束、黒系(310)・黄系(728)…各少々  
その他(共通) 日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(4mm)…各2個、中綿…適宜

針 かぎ針2/0号

出来上がり寸法(共通) 図参照

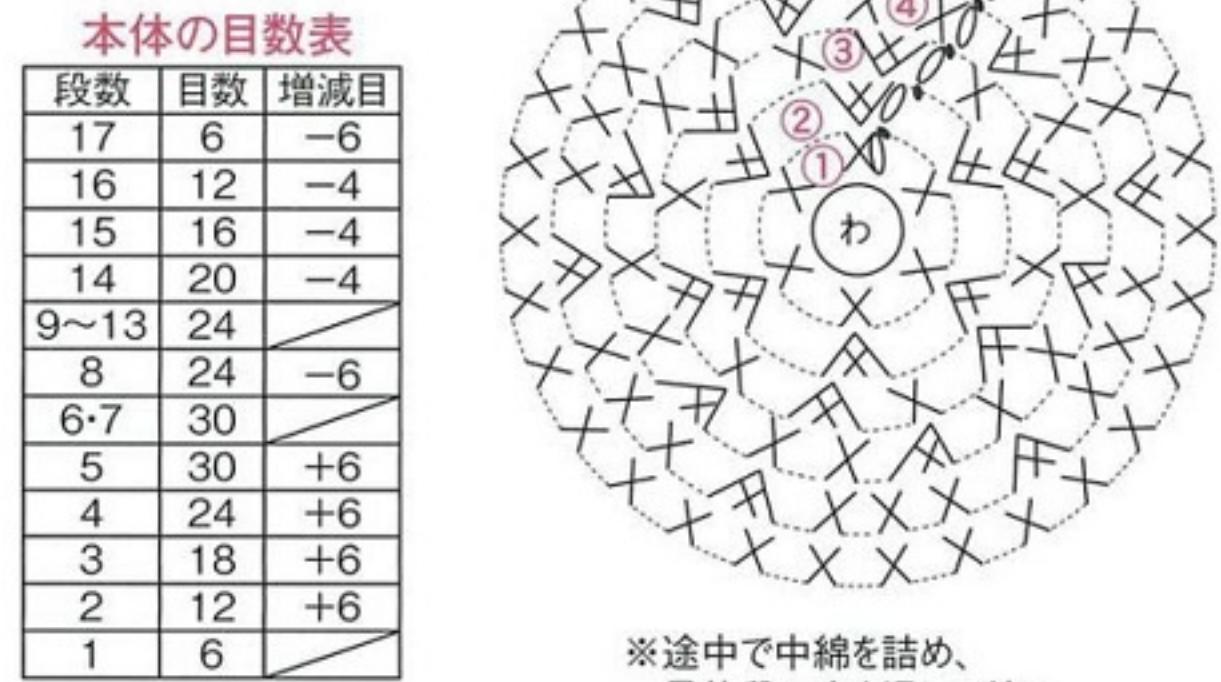
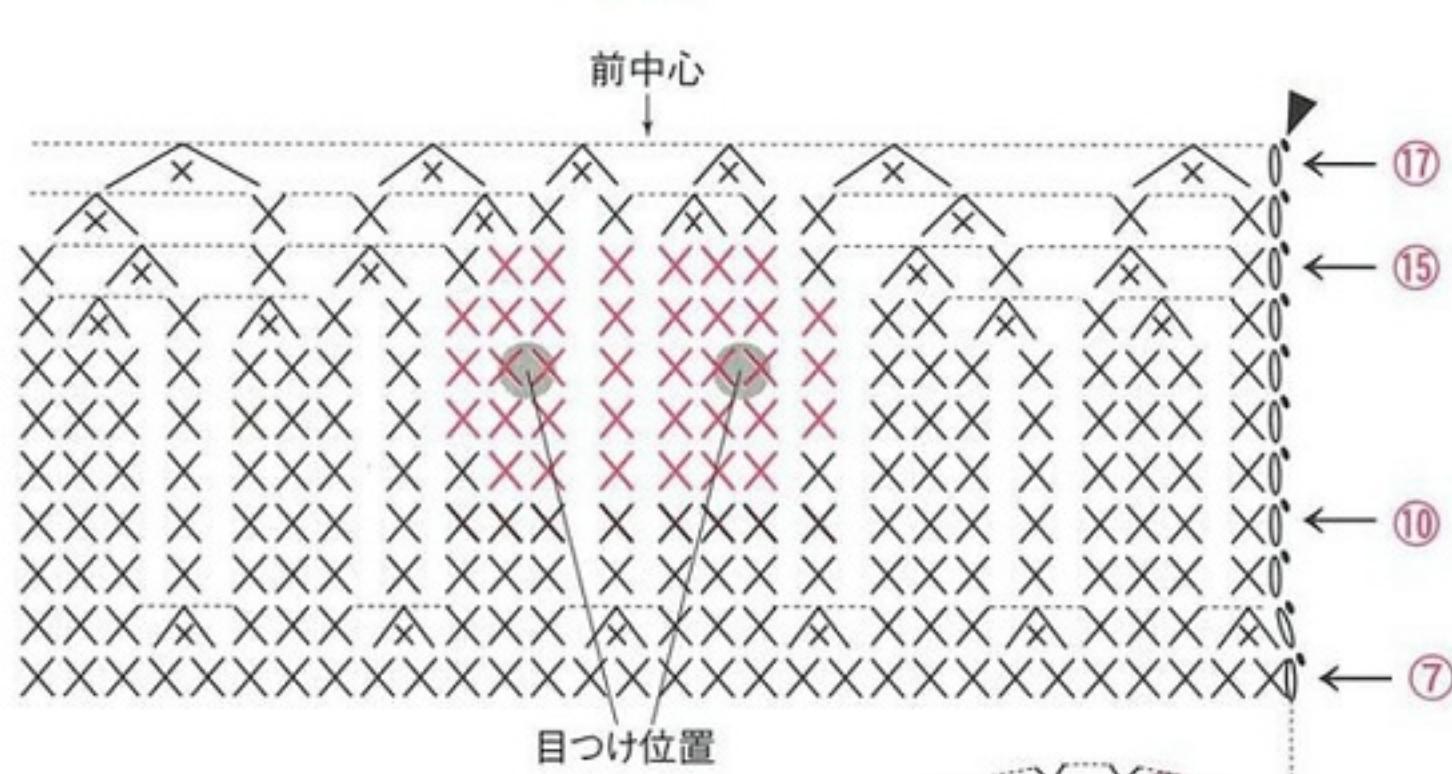
**本体の配色表**

	a	b
—	ECRU	ECRU
—	B5200	321



まとめる順序

- ① 本体にストレートステッチとアウトラインステッチをバランスよく刺す
- ② 目は目玉パーツに接着剤をつけ、差し込んで固定する



## 起き上がり小法師

Photo - p.16

aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(B5200)…1束、オレンジ系(720)…0.5束、黒系(310)…少々

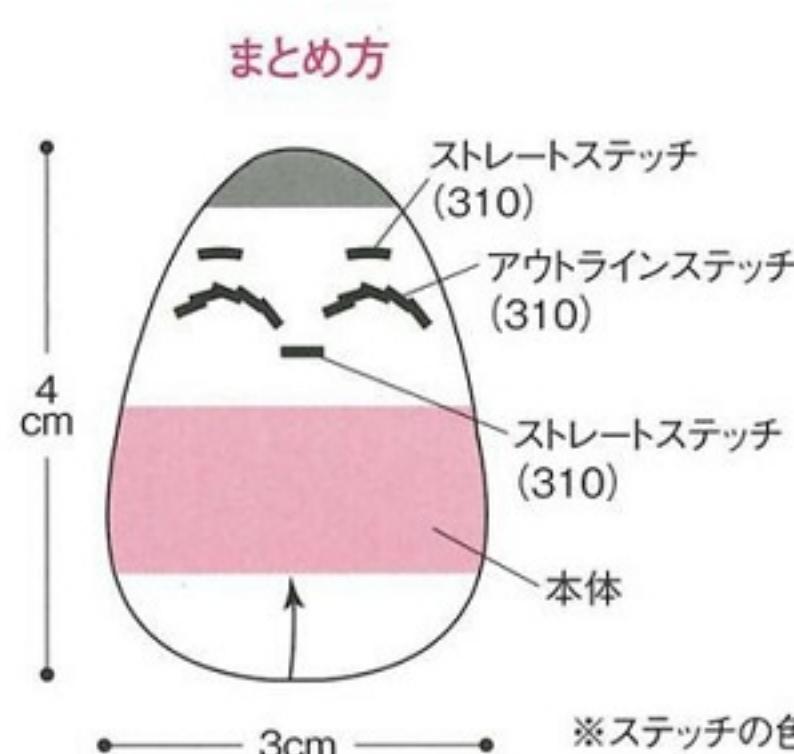
bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(B5200)…1束、紫系(333)…0.5束、黒系(310)…少々

cの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(B5200)…1束、黄系(728)…0.5束、黒系(310)…少々

その他(共通) 中綿…適宜

針 かぎ針2/0号

出来上がり寸法(共通) 図参照

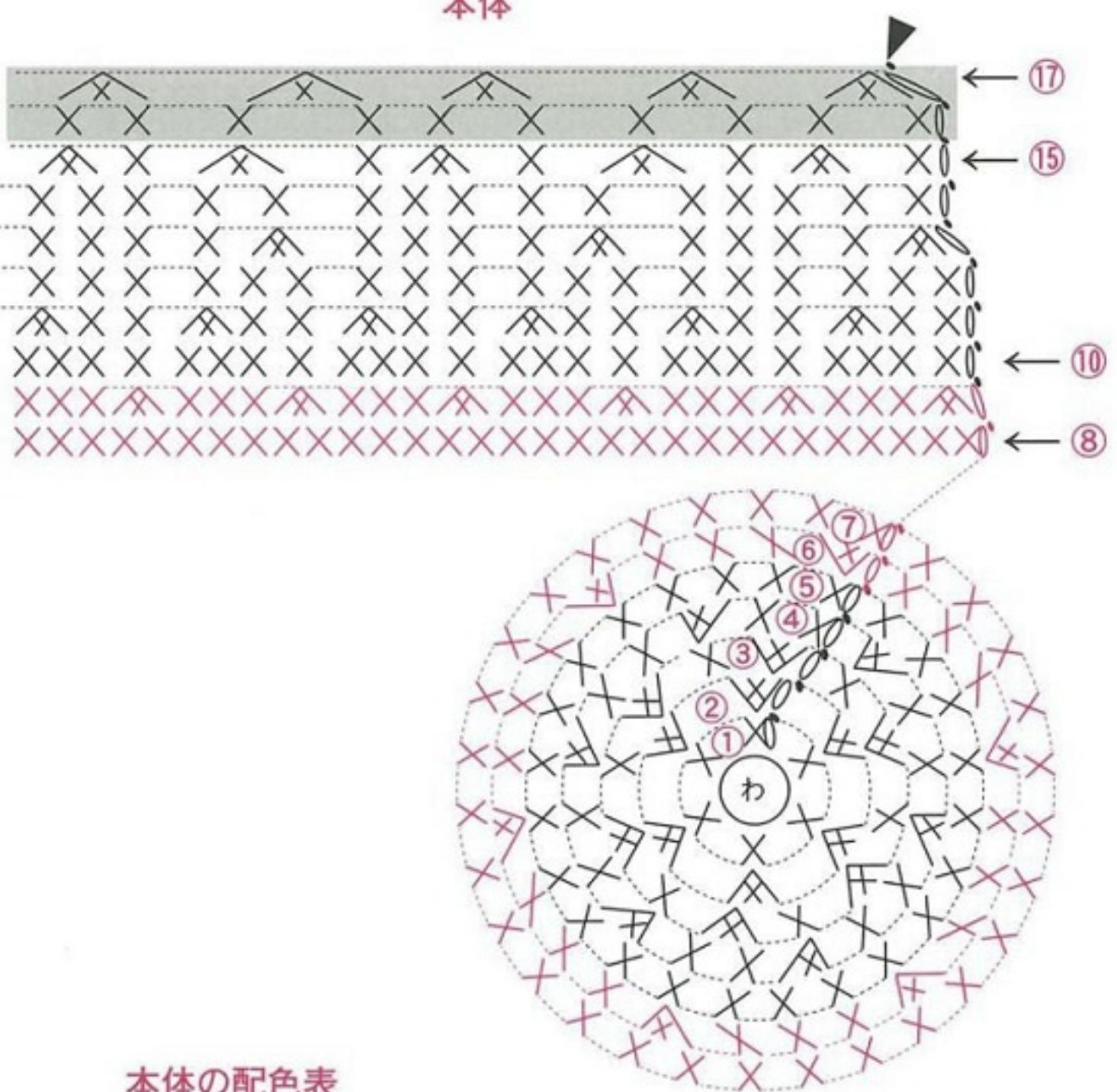


※本体にストレートステッチとアウトラインステッチでバランスよく刺す

本体の目数表

段数	目数	増減目
17	5	-5
16	10	
15	10	-5
14	15	
13	15	-3
12	18	
11	18	-6
10	24	
9	24	-6
7・8	30	
6	30	+6
5	24	
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

本体



本体の配色表

	a	b	c
■	310	310	310
■	720	333	728
■	B5200	B5200	B5200

※途中で中綿を詰め、最終段に糸を通して絞る

## モマ笛

Photo - p.15

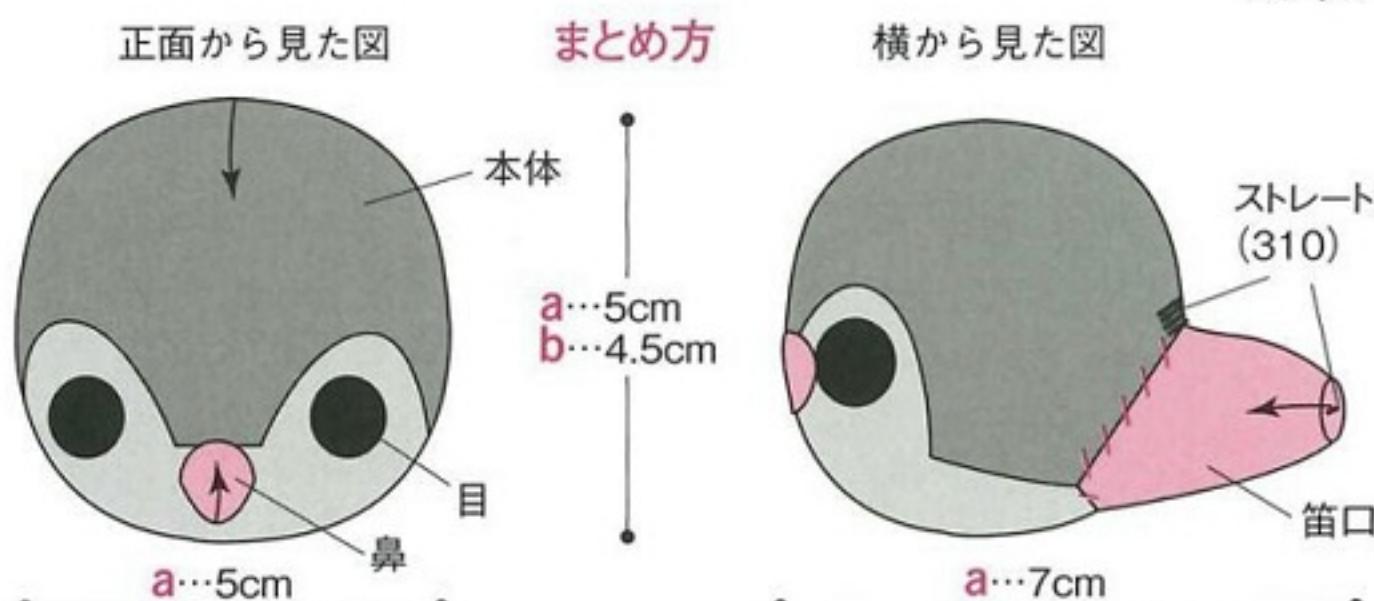
aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/茶系(300)…2束、ベージュ系(ECRU)…1.5束、茶系(437)…1束、黒系(310)・黄系(3820)…各0.5束

bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/茶系(300)…1.5束、ベージュ系(ECRU)・茶系(437)…各1束、黒系(310)・黄系(3820)…各0.5束

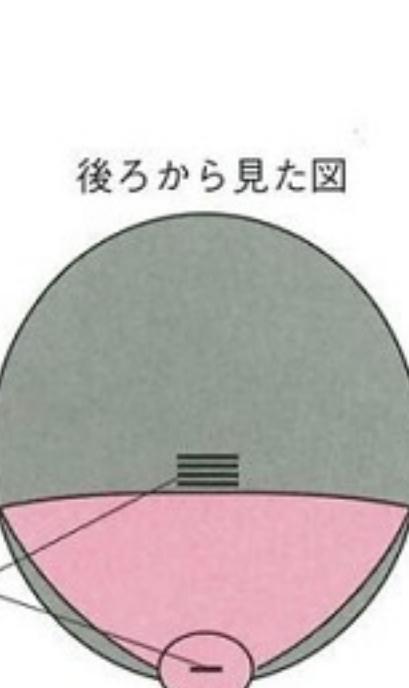
その他(共通) 中綿…適宜

針 レース針0号

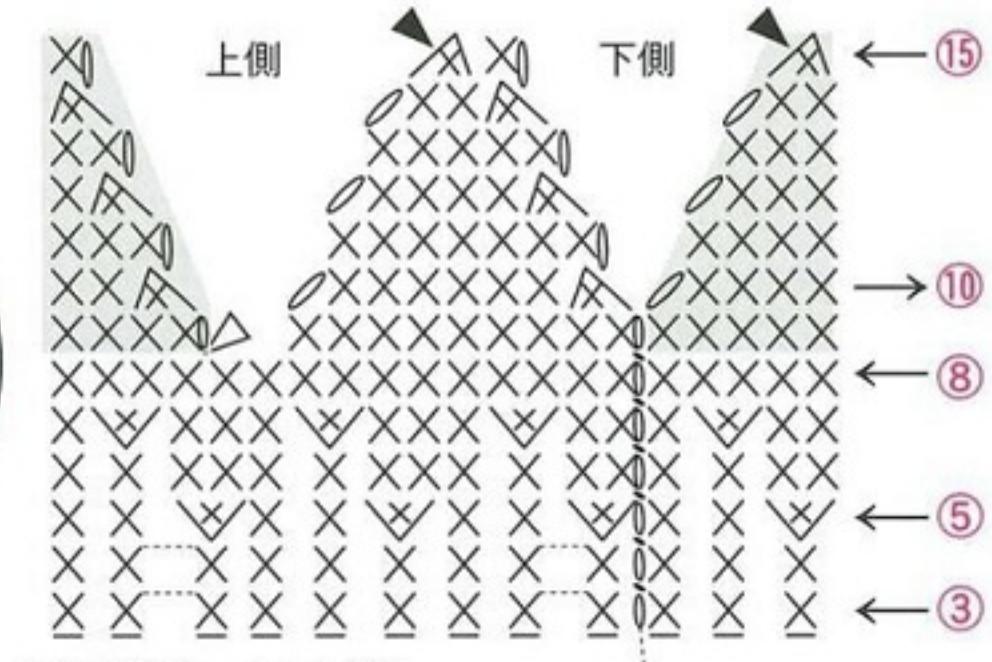
出来上がり寸法(共通) 図参照



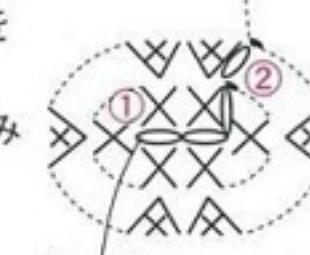
- まとめる順序
- ① 本体の後ろの下側に笛口をかぶせてとじつける
  - ② 目と鼻は本体の指定の位置にとじつける
  - ③ 本体にストレートステッチをバランスよく刺す



笛口



※編み終わったら中綿を8段め位まで詰める  
X = こま編みのすじ編み

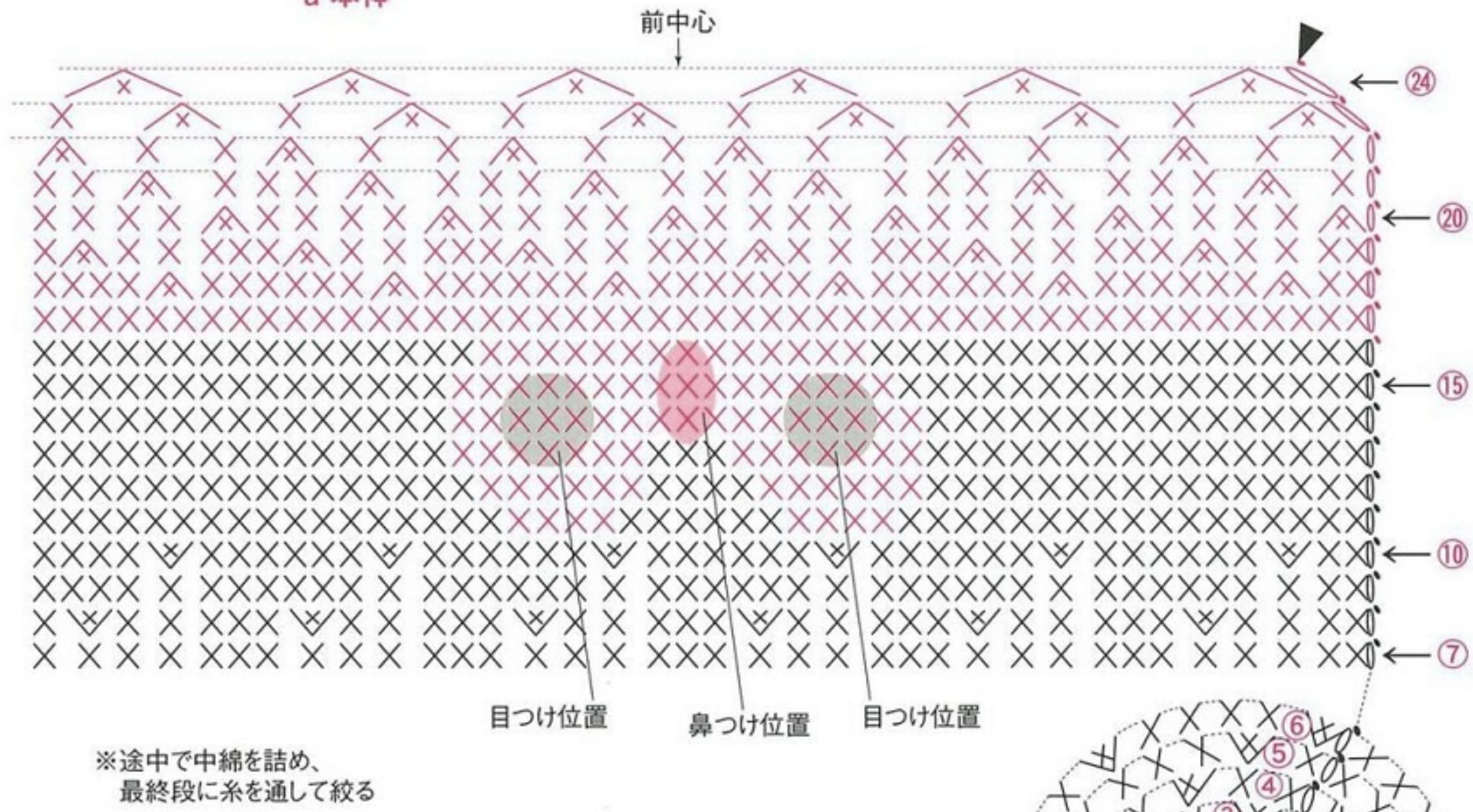


笛口の目数表

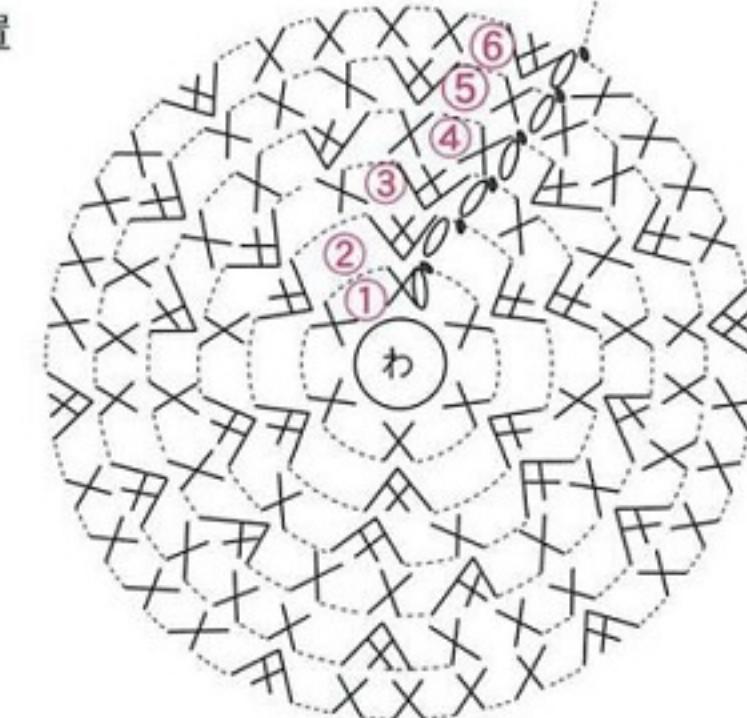
段数	目数	増し目
9~15	図参照	
8	20	
7	20	+4
6	16	
5	16	+4
3・4	12	
2	12	+6
1	6	

**a 本体の目数表**

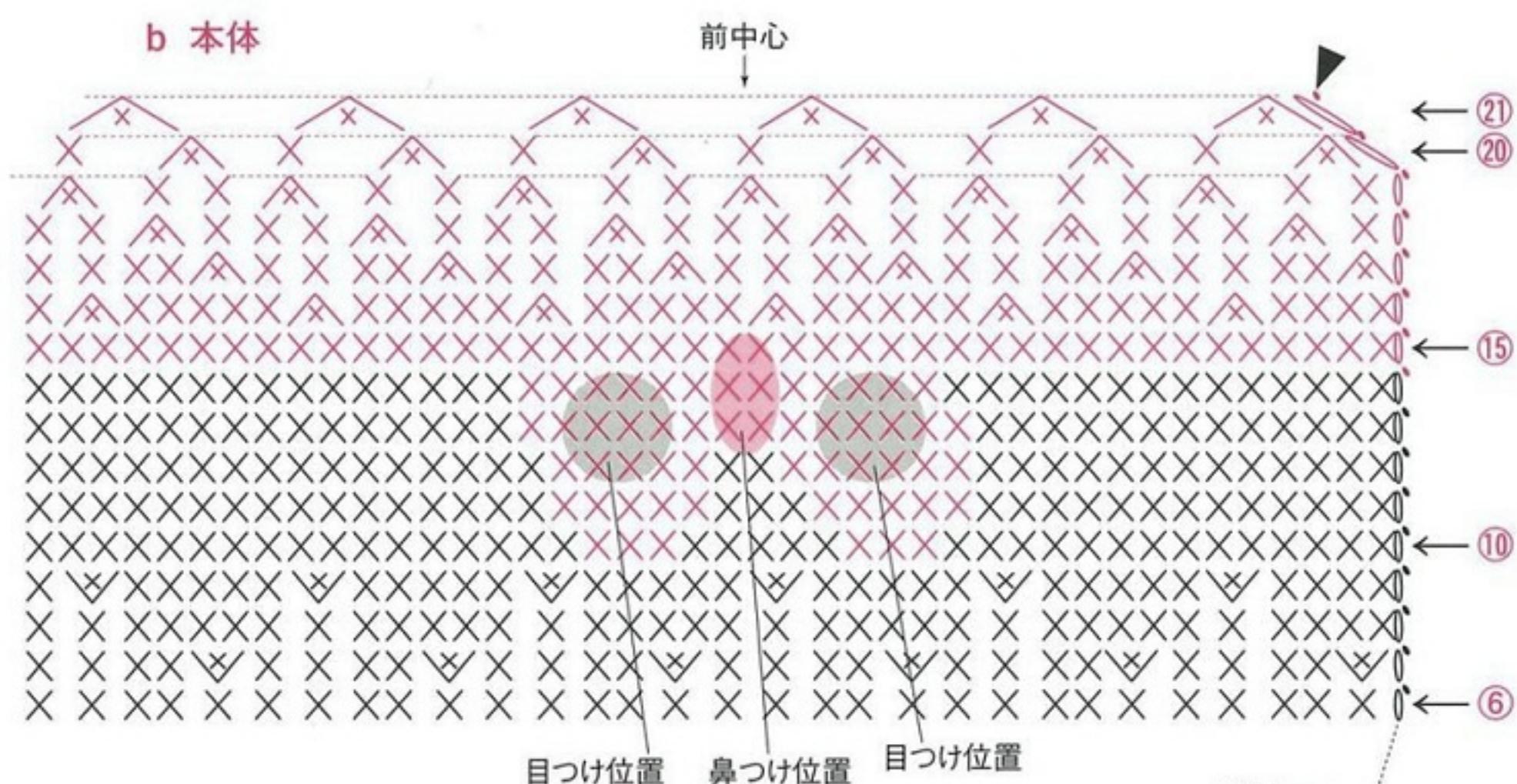
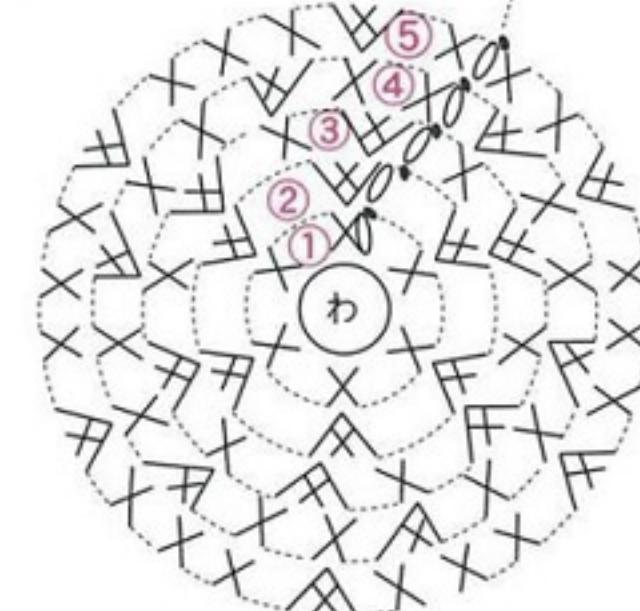
段数	目数	増減目
24	6	-6
23	12	-6
22	18	-6
21	24	-6
20	30	-6
19	36	-6
18	42	-6
11~17	48	
10	48	+6
9	42	
8	42	+6
7	36	
6	36	+6
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

**a 本体****a 目 2枚****a 鼻****パートの配色表(共通)**

本体	—	ECRU
	—	300
笛口	—	437
目	—	310
鼻	—	3820

**b 本体の目数表**

段数	目数	増減目
21	6	-6
20	12	-6
19	18	-6
18	24	-6
17	30	-6
16	36	-6
10~15	42	
9	42	+6
8	36	
7	36	+6
6	30	
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

**b 本体****b 目 2枚****b 鼻**

## 吉備津のこま犬

Photo - p.18

aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(BLANC)…3束、黒系(310)・赤系(350)・緑系(561)…各少々

bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(BLANC)…3束、赤系(350)…0.5束、黒系(310)・緑系(561)…各0.5束

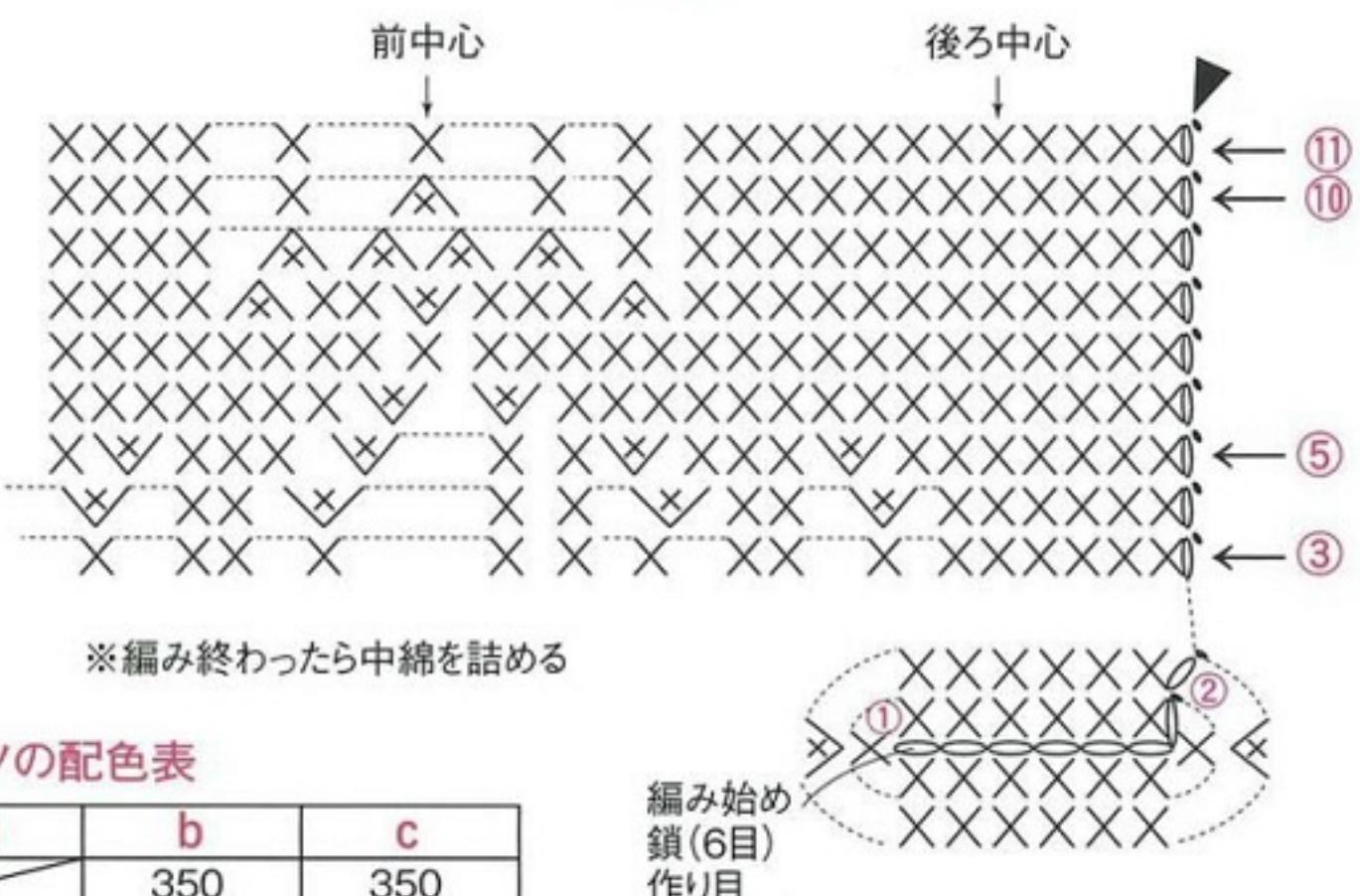
cの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(BLANC)…3束、赤系(350)…0.5束、黒系(310)…少々

その他(共通) 日本あみぐるみ協会 目玉バーツ(さしこみタイプ)/黒(2.5mm)…各2個、中綿…適宜

針 レース針0号

出来上がり寸法(共通) 図参照

a 頭

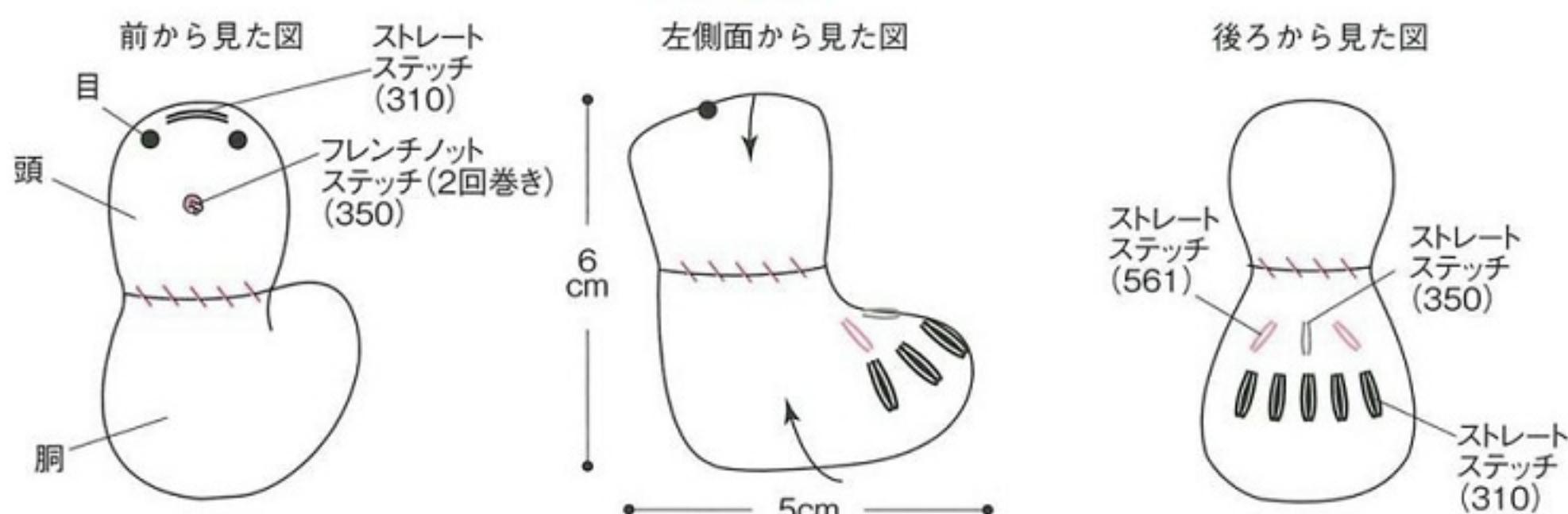


	a	b	c
頭	BLANC	350	350
胴	BLANC	BLANC	BLANC
前足・後ろ足			BLANC

a 頭の目数表

段数	目数	増減目
11	20	
10	20	-1
9	21	-4
8	25	-1
7	26	
6	26	+2
5	24	+4
4	20	+4
3	16	
2	16	+2
1	14	

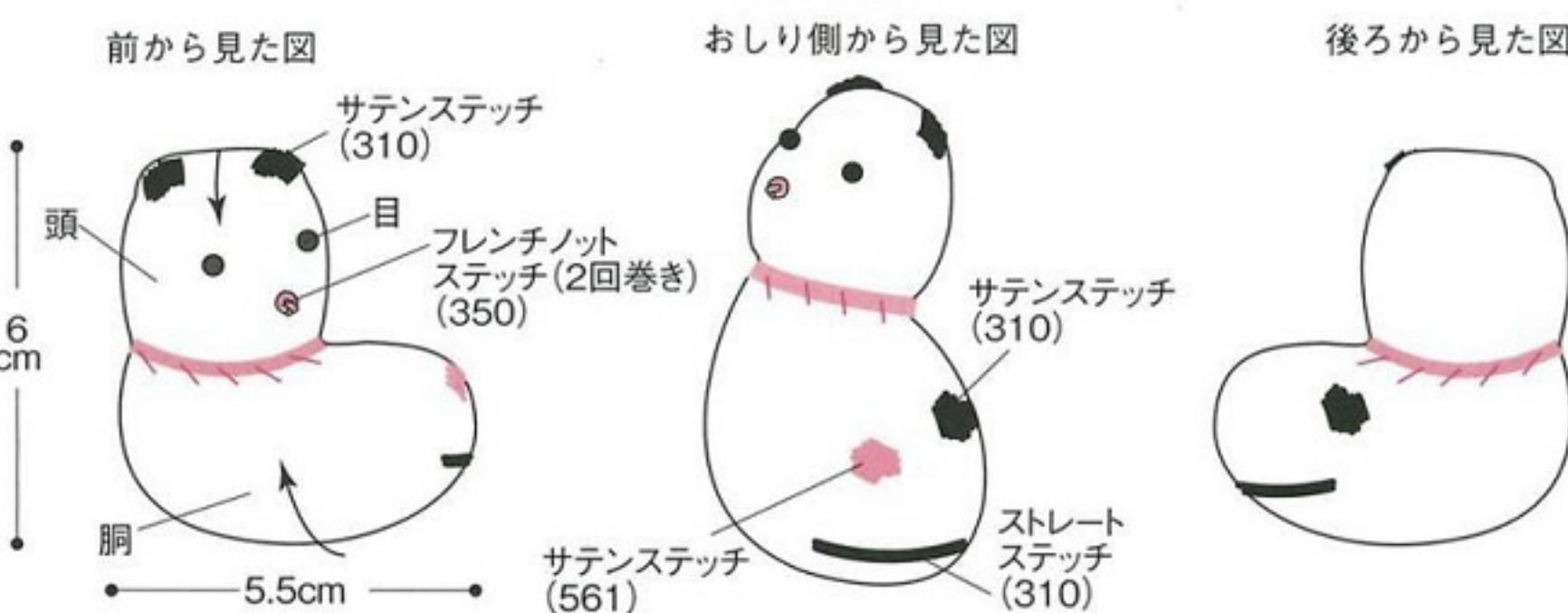
aまとめ方



まとめる順序

- ① 頭と胴の編み終わり同士を合わせて巻きかがる
- ② 目は目玉バーツに接着剤をつけ、差し込んで固定する
- ③ ストレートステッチとフレンチノットステッチをバランスよく刺す

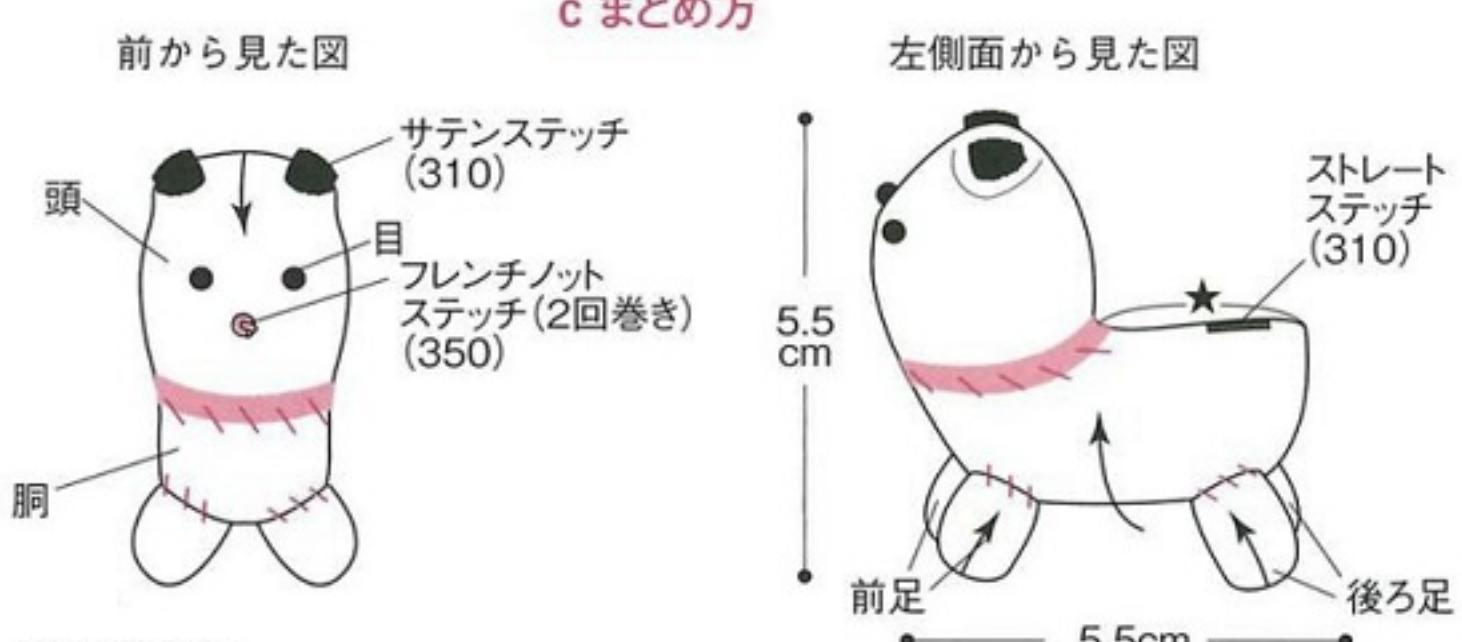
b まとめ方



まとめる順序

- ① 頭と胴の編み終わり同士を合わせて巻きかがる
- ② 目は目玉バーツに接着剤をつけ、差し込んで固定する
- ③ ストレートステッチとフレンチノットステッチとサテンステッチをバランスよく刺す

c まとめ方



まとめる順序

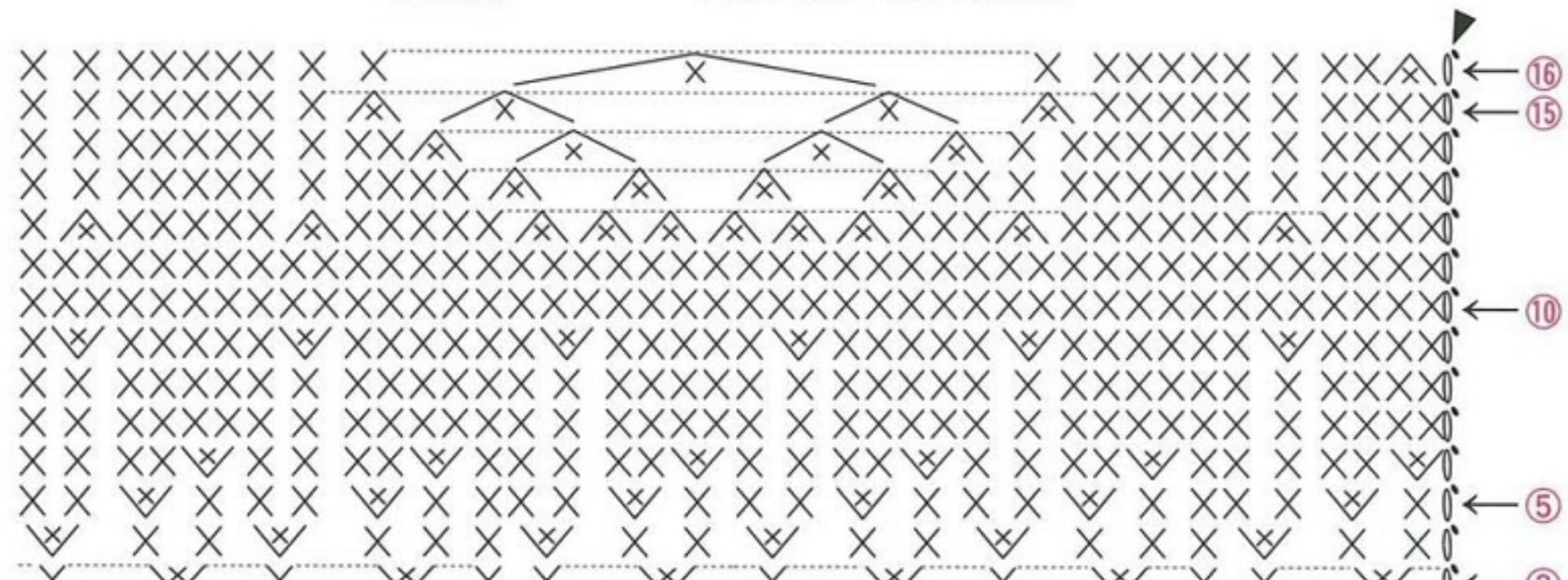
- ① 頭の編み終わりと胴の●の目を合わせて巻きかがる
- ② 前足と後ろ足は胴にとじつける
- ③ 目は目玉バーツに接着剤をつけ、差し込んで固定する
- ④ ストレートステッチとフレンチノットステッチをバランスよく刺す

### a・b 脇の目数表

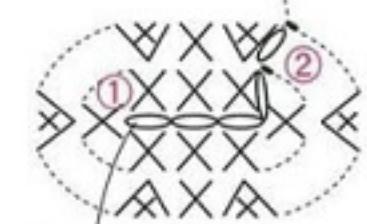
段数	目数	増減目
16	b…22	
	a…20	-2
15	22	-4
14	26	-4
13	30	-4
12	34	-10
10・11	44	
9	44	+6
7・8	38	
6	38	+6
5	32	+6
4	26	+6
3	20	+6
2	14	+6
1	8	

### a・b 脇

※bは16段めを減目せずに編む



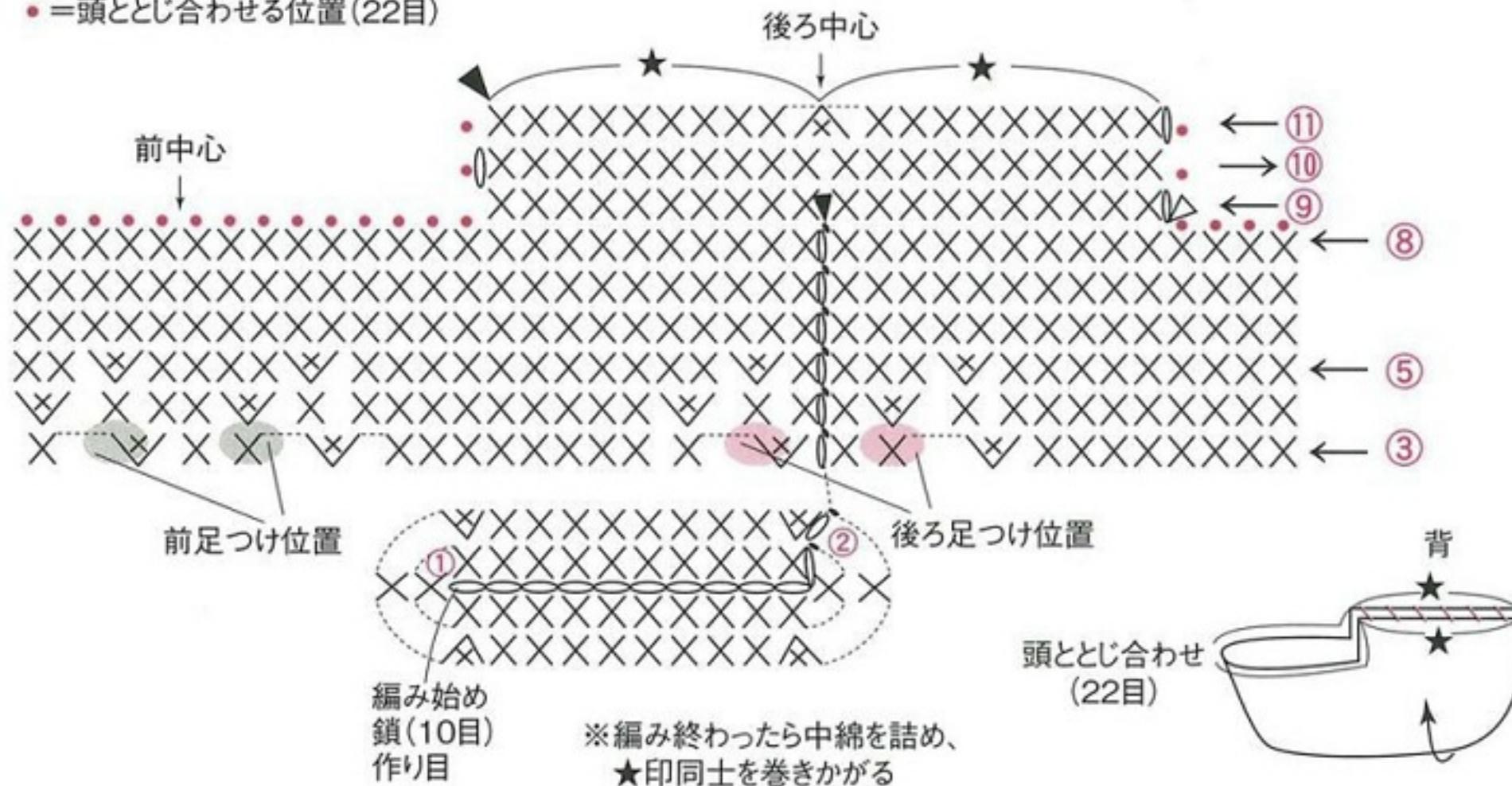
※編み終わったら中綿を詰める



編み始め  
鎖(3目)  
作り目

### c 脇

●=頭とじ合わせる位置(22目)



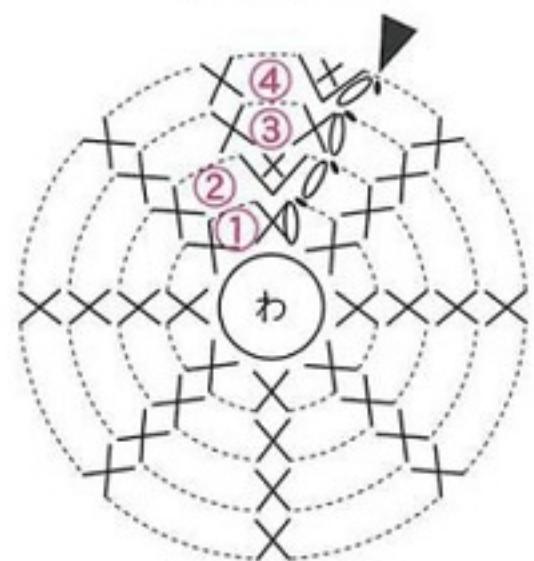
### c 脇の目数表

段数	目数	増減目
11	19	-1
10	20	
9	20	-18
6~8	38	
5	38	+4
4	34	+4
3	30	+4
2	26	+4
1	22	



### c 前足・後ろ足

前足…2本  
後ろ足…2本



### b・c 頭の目数表

段数	目数	増減目
11	22	
10	22	-2
9	24	-2
7・8	26	
6	26	+2
5	24	+4
4	20	+4
3	16	
2	16	+2
1	14	

### b・c 頭



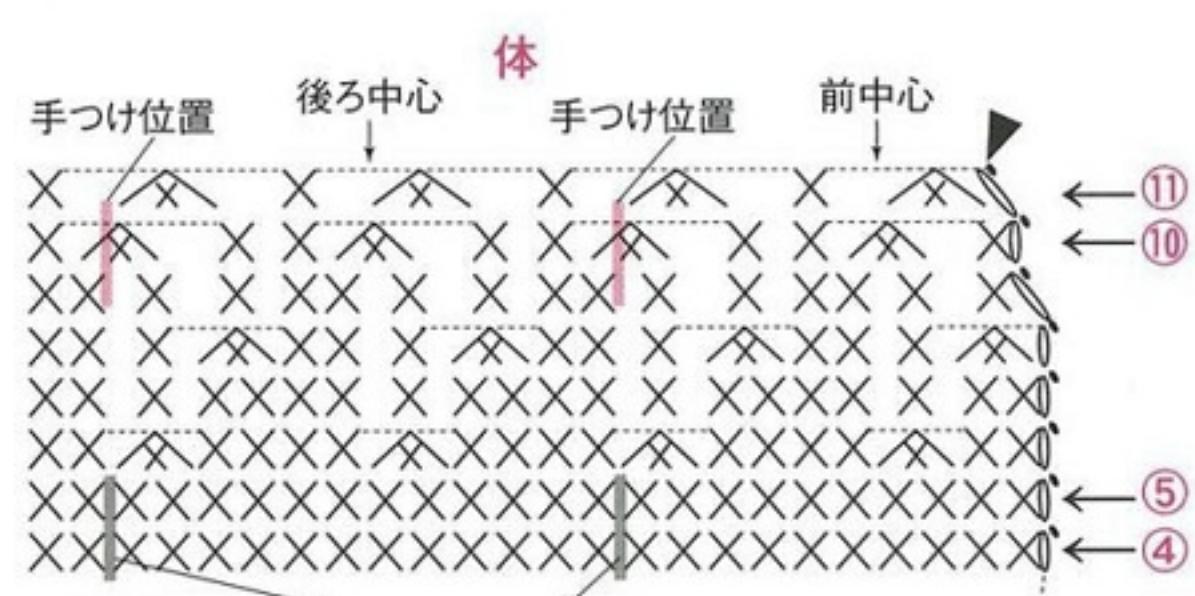
編み始め  
鎖(6目)  
作り目

※編み終わったら中綿を詰める

## まり猫

Photo - p.19

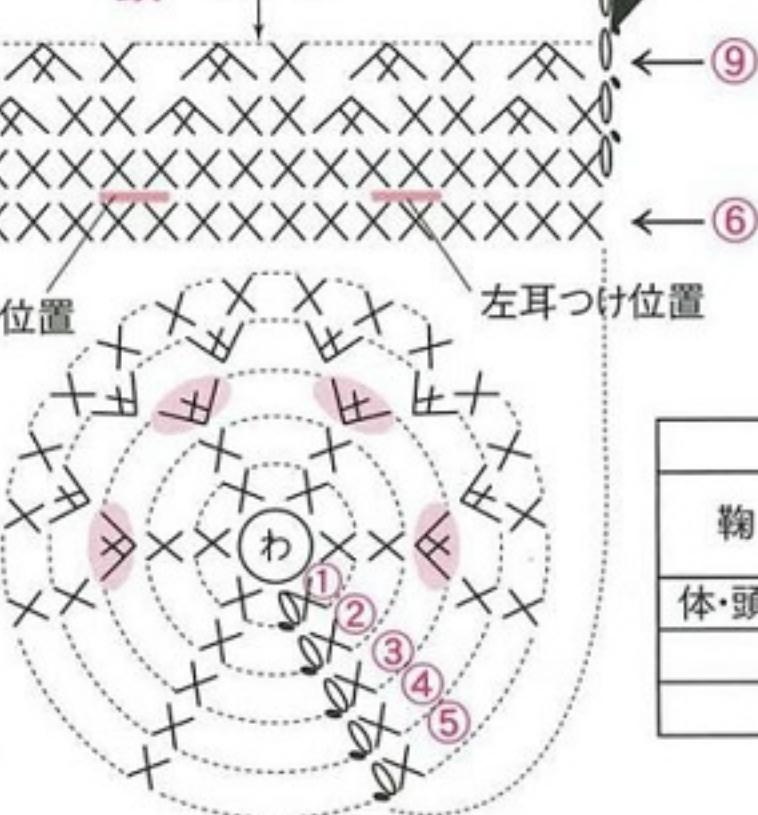
- aの材料** DMC 25番刺しゅう糸/青緑系(3810)・白系(3865)…各2束、黄系(728)…0.5束、黒(310)・薄ピンク(758)…各少々  
**bの材料** DMC 25番刺しゅう糸/赤紫系(326)・白系(3865)…各2束、黒系(310)・黄系(728)…各0.5束、薄ピンク(758)…少々  
**その他(共通)** 日本あみぐるみ協会 目玉バーツ(さしこみタイプ)/黒(3mm)…各2個、中綿…適宜  
**針** レース針0号  
**出来上がり寸法(共通)** 図参照



体の目数表

段数	目数	増減目
11	8	-4
10	12	-4
9	16	
8	16	-4
7	20	
6	20	-4
4.5	24	
3	24	+6
2	18	+6
1	12	

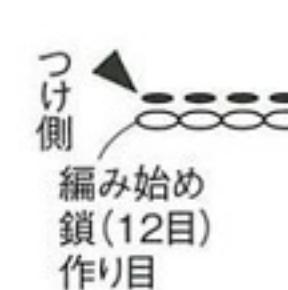
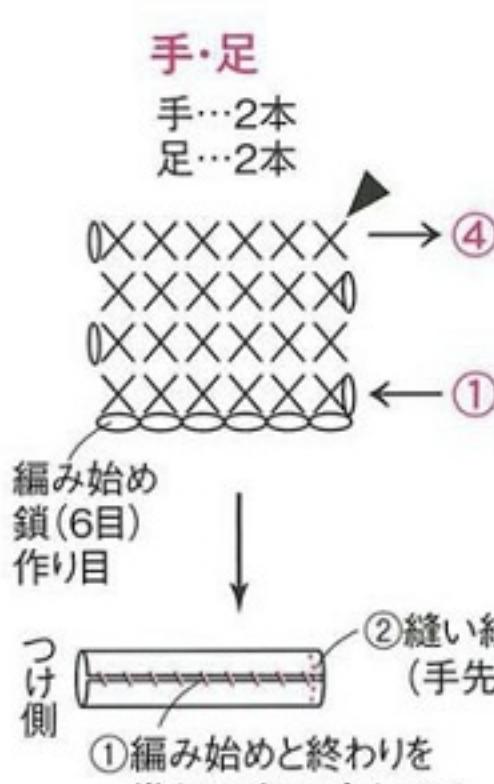
頭の目数表



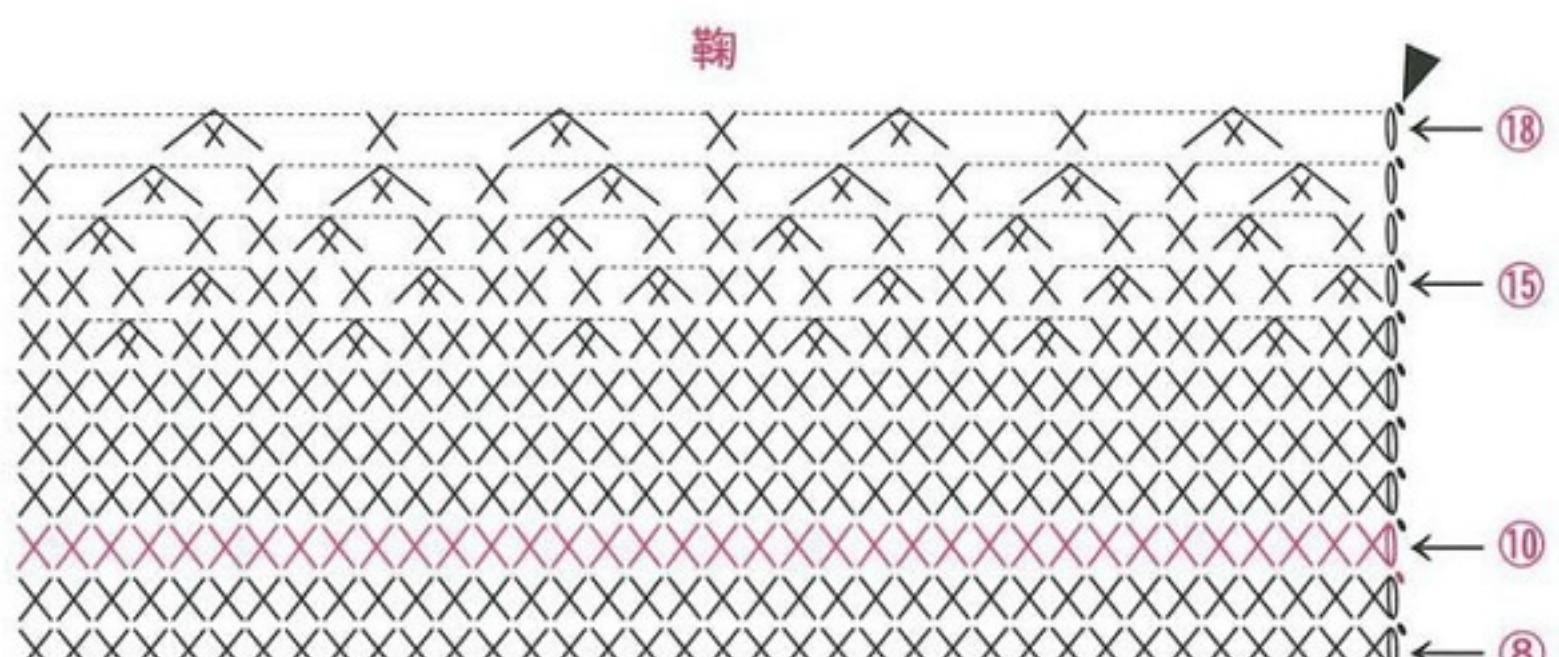
頭の目数表

段数	目数	増減目
9	8	-4
8	12	-4
5~7	16	
4	16	+6
3	10	+4
2	6	
1	6	

3段め …2段めのこま編みの頭の手前側の半目を拾って編む。



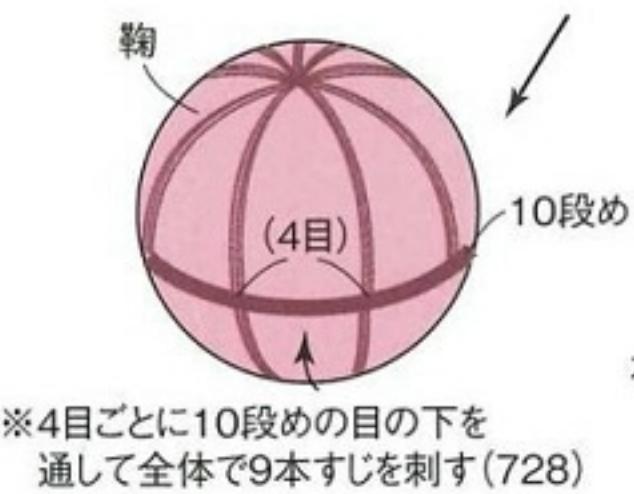
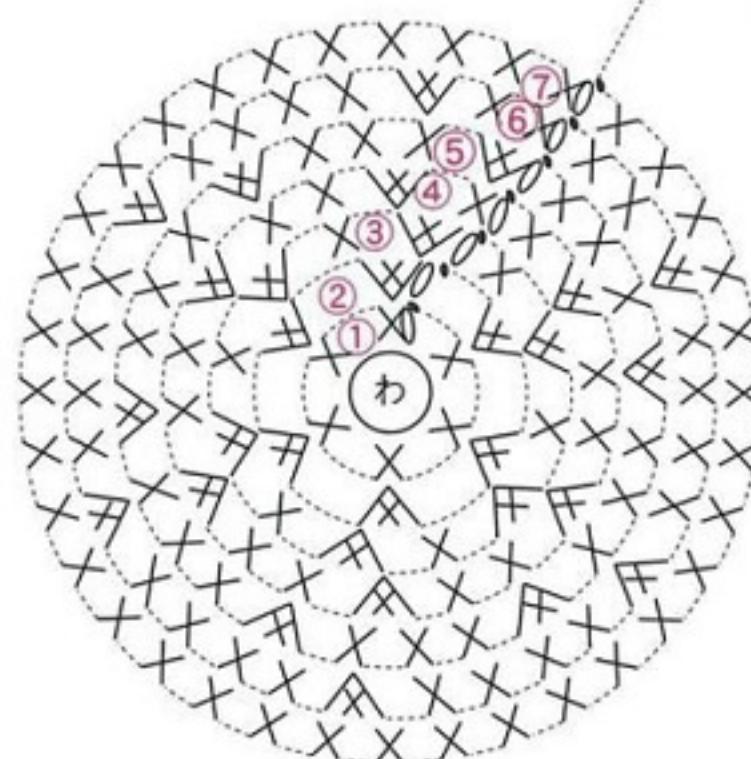
b 模様



鞠の目数表

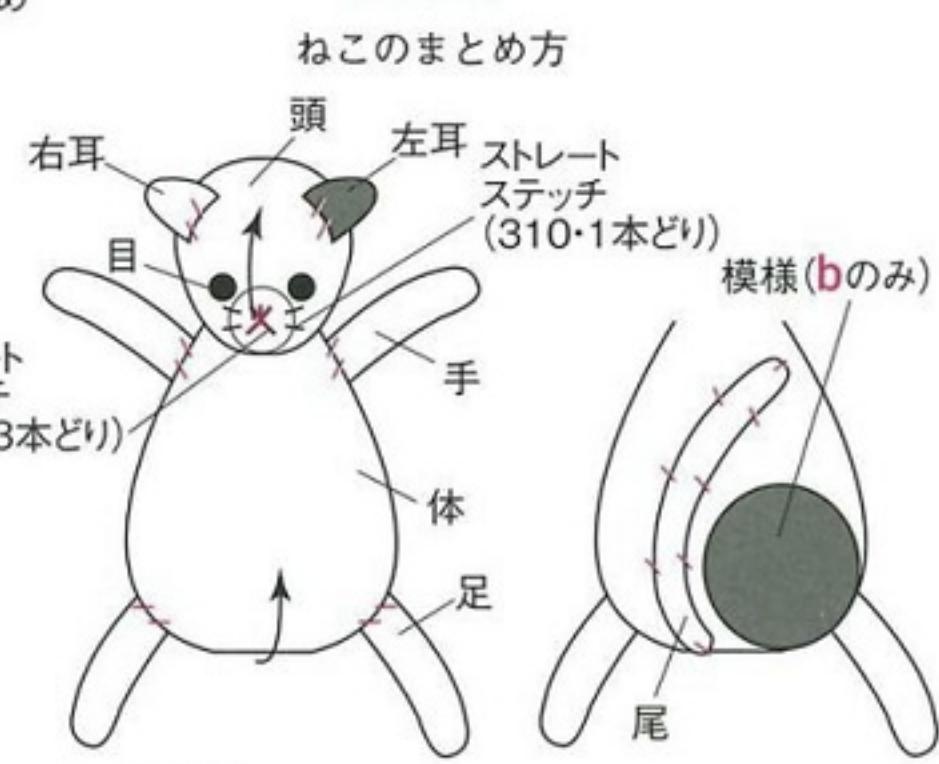
段数	目数	増減目
18	8	-4
17	12	-6
16	18	-6
15	24	-6
14	30	-6
7~13	36	
6	36	+6
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

※途中で中綿を詰めながら編み進め、最終段に糸を通して絞る



※4目ごとに10段めの目の下を通して全体で9本すじを刺す(728)

まとめ方



まとめる順序

- ① 頭の7段めと体の編み終わりをとじつける
- ② 足と手と尾と模様は体にとじつける
- ③ 耳は頭にとじつける
- ④ 目は目玉バーツに接着剤をつけ、差し込んで固定する
- ⑤ ひげ、口、鼻をストレートステッチでバランスよく刺す

前から見た図



後ろから見た図



※ ねこは鞠にかぶせて、バランスよく所々とじつける

## 猫に蛸

Photo - p.20

aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(3865)…1.5束、赤系(349)…1束、黒系(310)…0.5束、オレンジ系(721)・薄ピンク系(758)…各少々

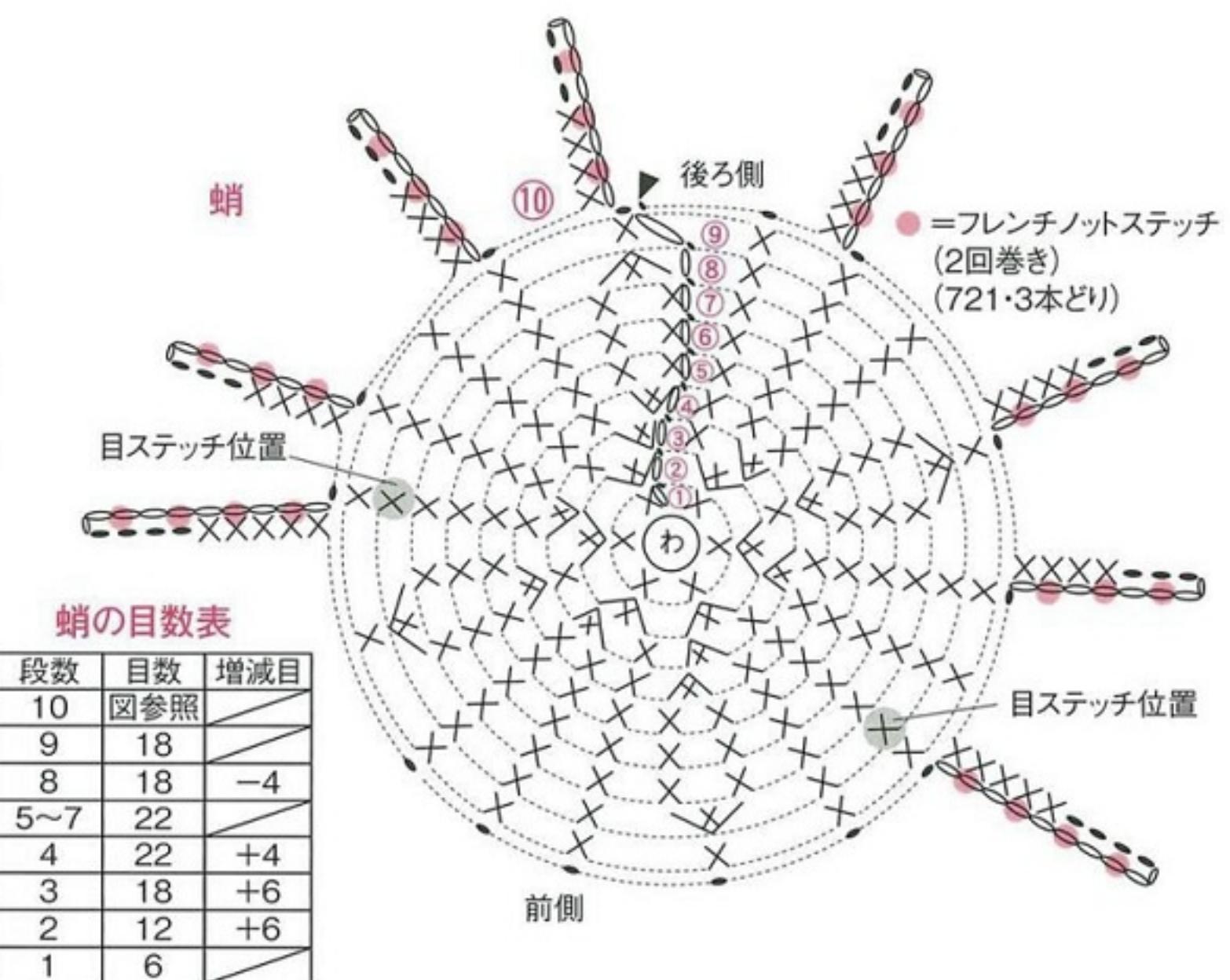
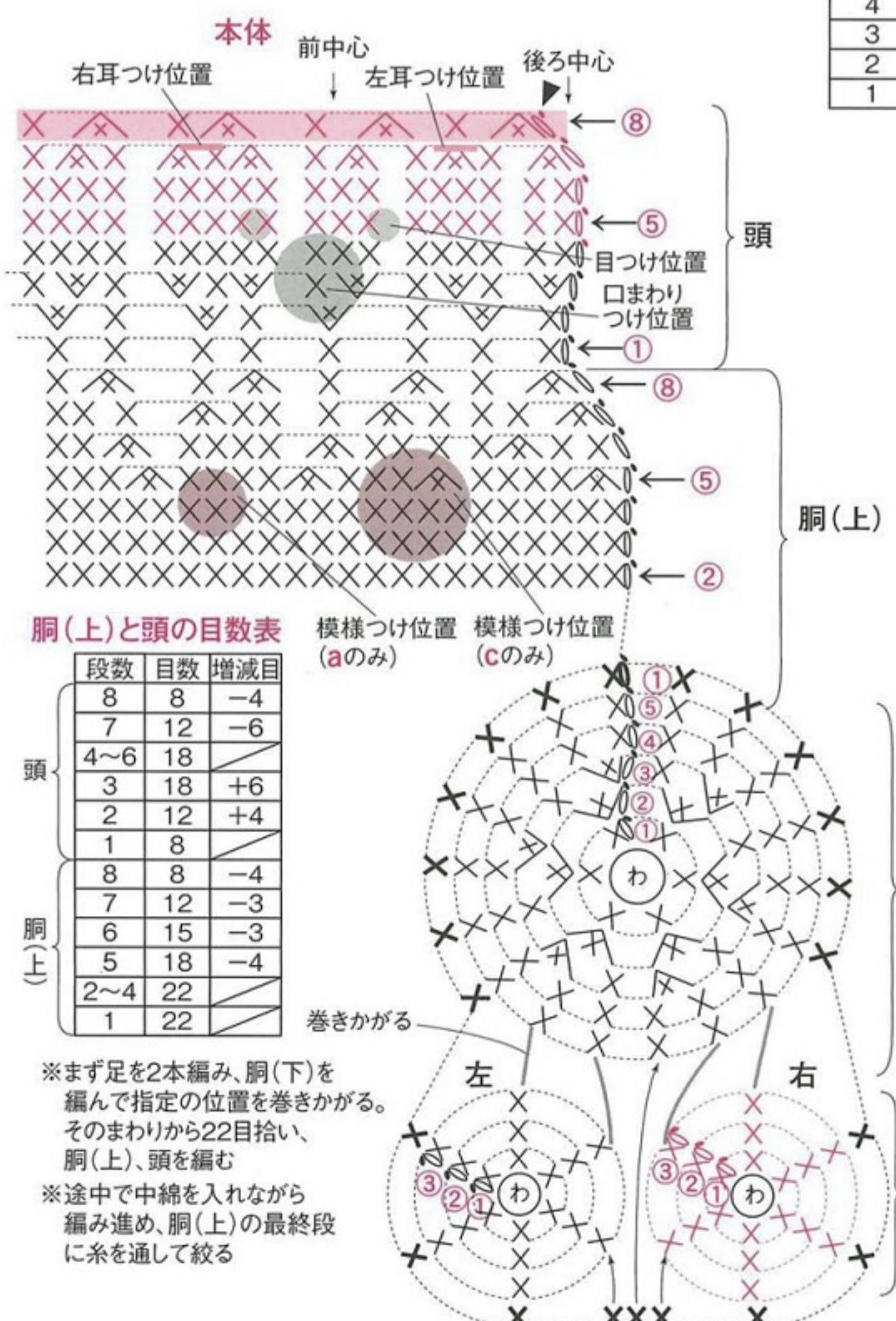
bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(3865)…2束、赤系(349)…1束、黒系(310)・オレンジ系(721)・薄ピンク系(758)…各少々

cの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(3865)…1.5束、赤系(349)…1束、黒系(310)・黄系(783)…各0.5束、オレンジ系(721)・薄ピンク系(758)…各少々

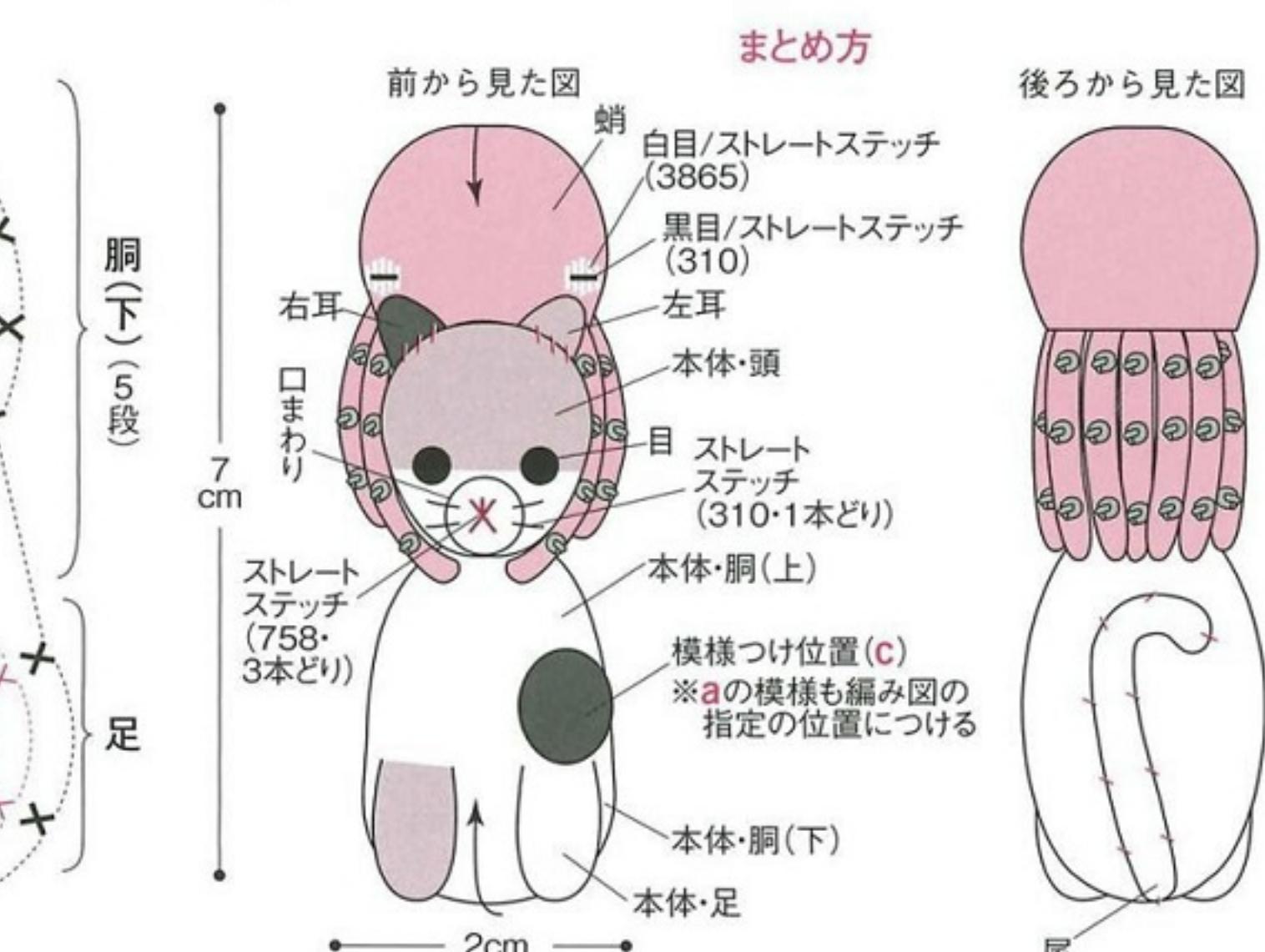
その他(共通) 日本あみぐるみ協会 目玉バーツ(さしこみタイプ)/黒(3.5mm)…各2個、中綿…適宜

針 レース針0号

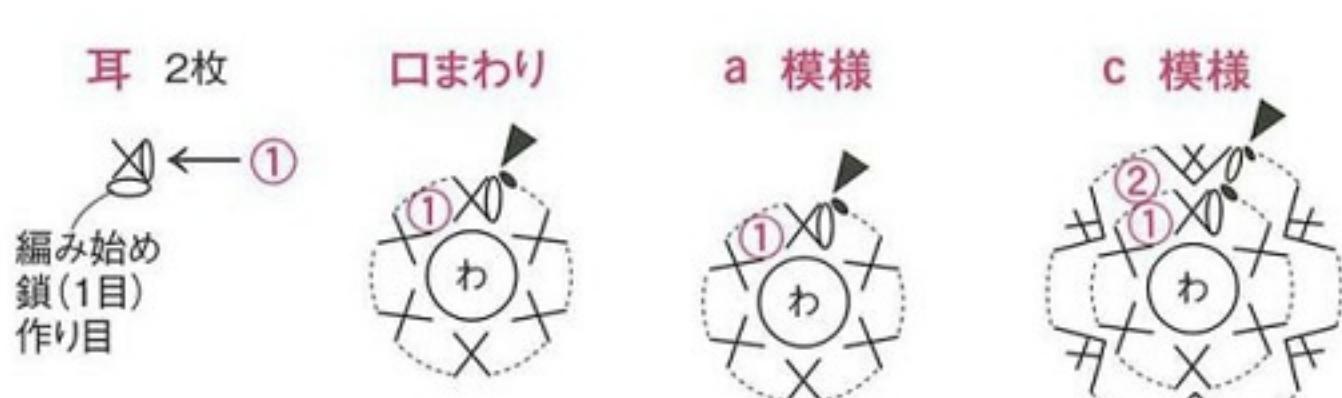
出来上がり寸法(共通) 図参照



猫	a	b	c
	310	3865	783
本体	3865	3865	783
	3865	3865	3865
口まわり	3865	3865	3865
右耳	310	3865	310
左耳	3865	3865	783
尾	310	3865	3865
模様	310		310
蛸	349	349	349



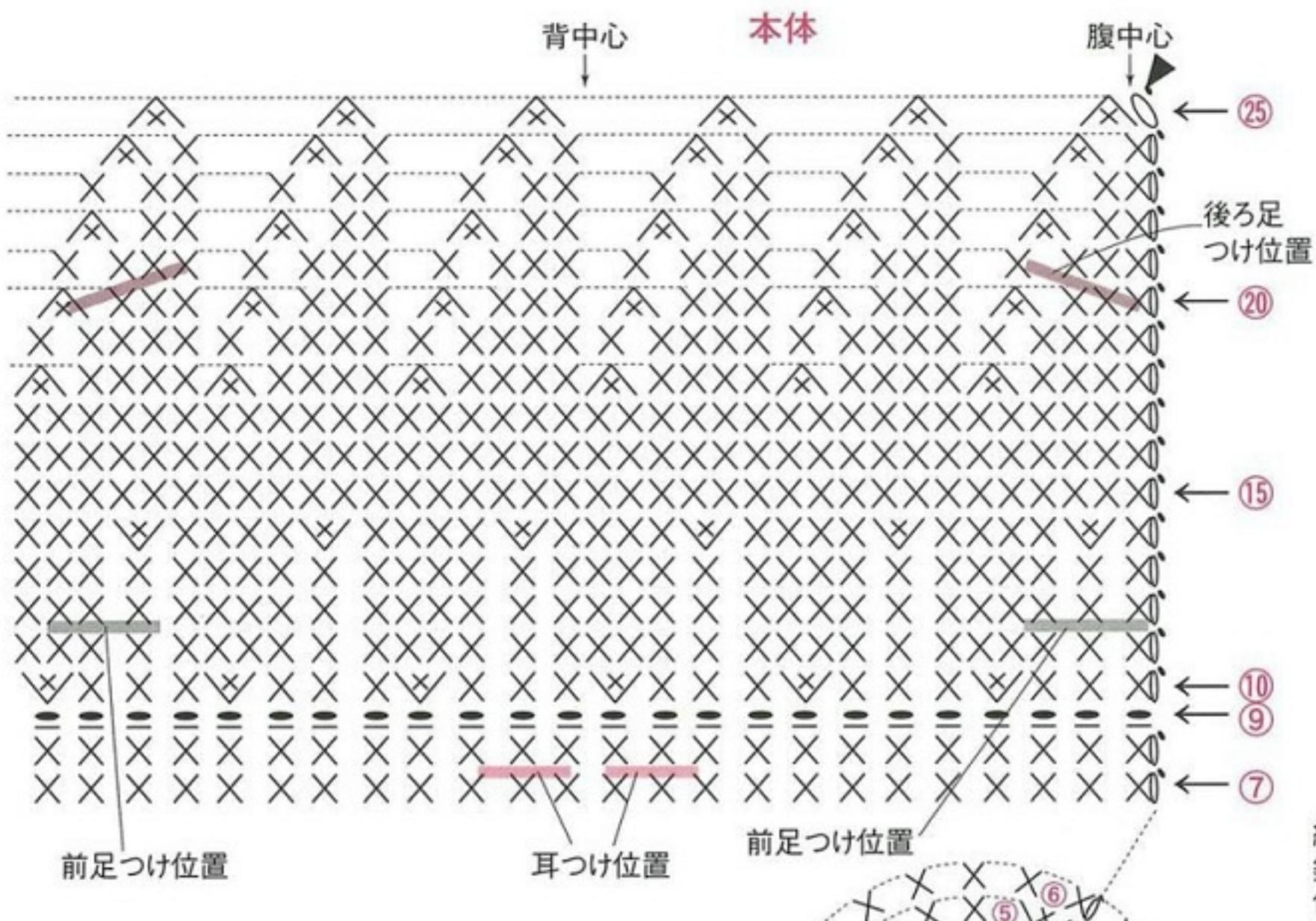
- まとめる順序**
- 猫
- 耳と口まわりと尾は本体にとじつける
  - 模様は本体の指定の位置にとじつける(a・c)
  - 目は目玉バーツに接着剤をつけ、差し込んで固定する
  - ひげ、口、鼻をストレートステッチでバランスよく刺す
  - 蛸にフレンチノットステッチとストレートステッチをバランスよく刺し、中綿を詰めて猫の頭にかぶせてとじつける



## 張り子の兎

Photo - p.21

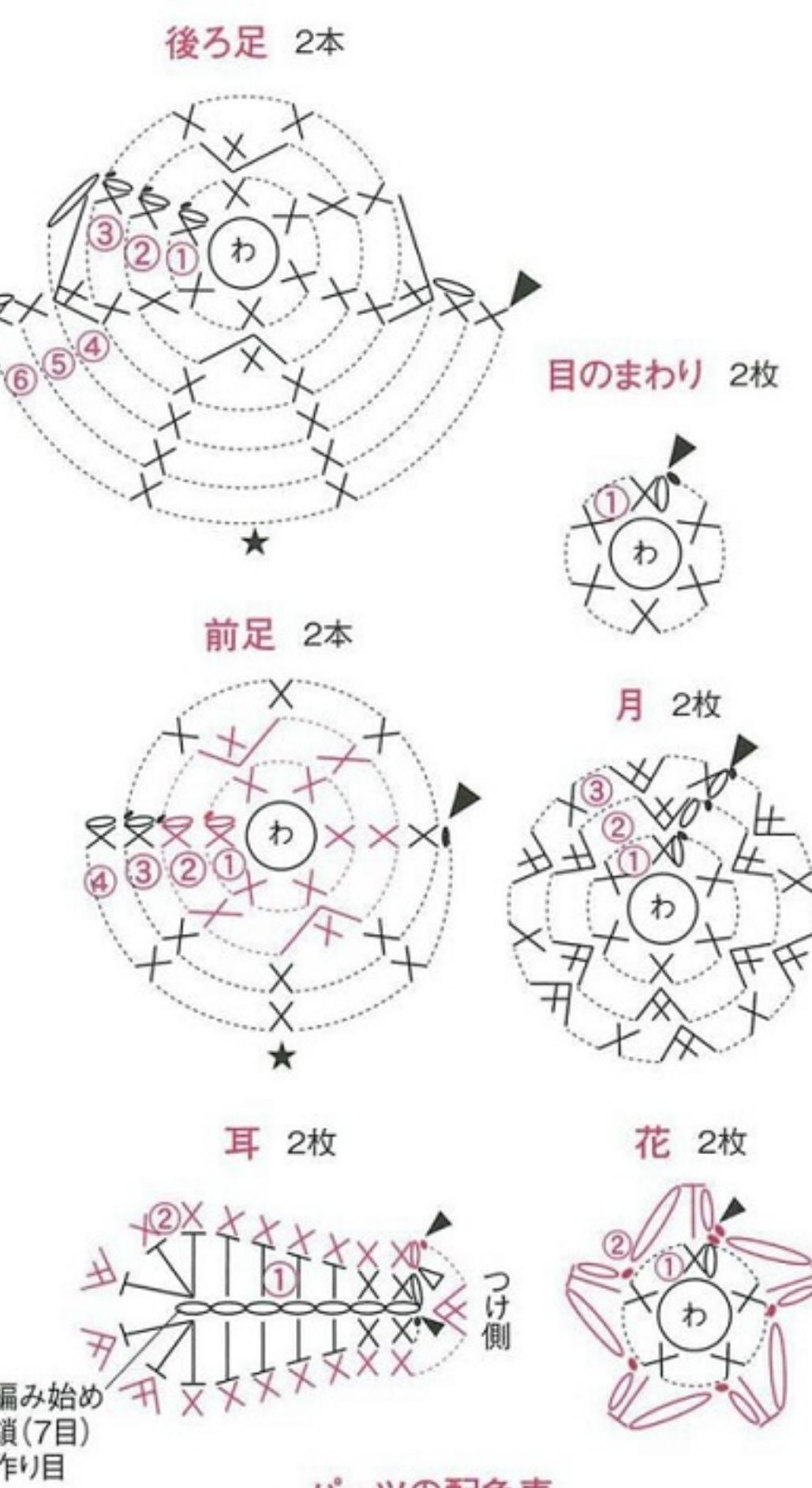
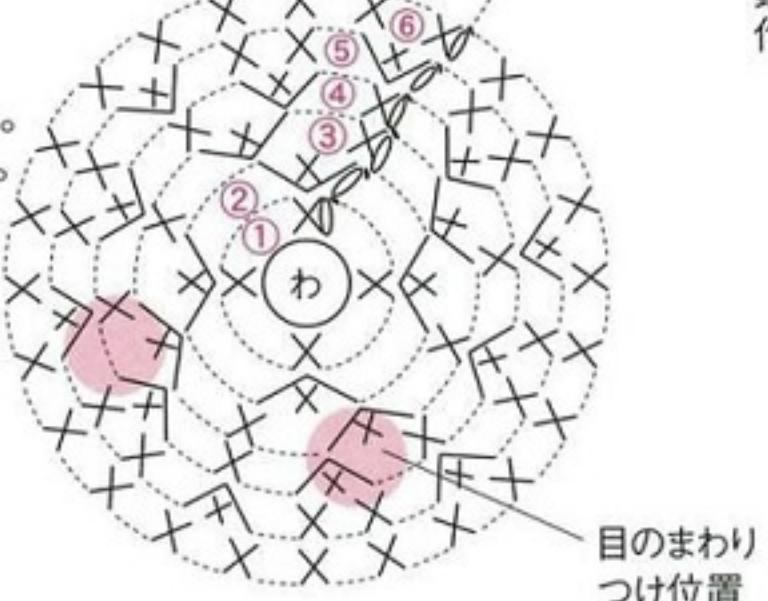
**材料** DMC 25番刺しゅう糸/白系(B5200)…3束、赤系(817)…1束、青系(312)・薄オレンジ系(352)・緑系(700)・黄系(676)…各0.5束、茶系(3790)…各少々  
**その他** 日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(4mm)…2個、中綿…適宜  
**針** かぎ針2/0号  
**出来上がり寸法** 図参照



10段め…8段めのこま編みの頭の手前側の半目を拾って編む。  
 9段め…8段めのこま編みの頭の向こう側の半目を拾って編む。  
 ※編み終わったら中綿を詰め、最終段に糸を通して絞る

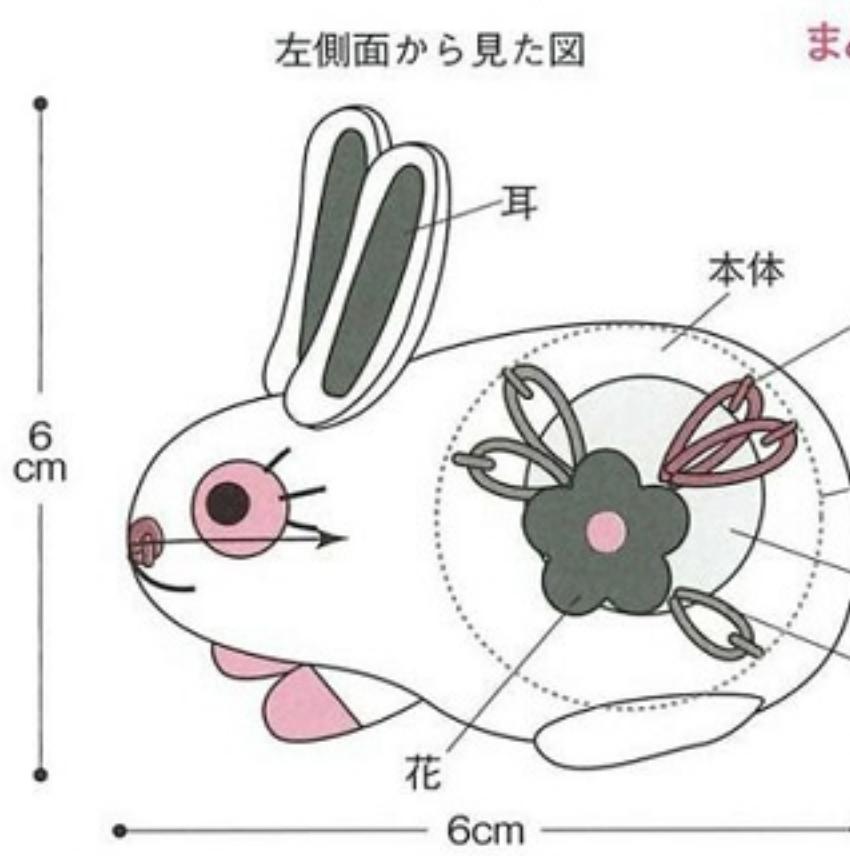
### 本体の目数表

段数	目数	増減目
25	6	-6
24	12	-6
23	18	
22	18	-6
21	24	
20	24	-6
19	30	
18	30	-6
15~17	36	
14	36	+6
11~13	30	
10	30	+6
6~9	24	
5	24	+6
4	18	+6
3	12	+4
2	8	+4
1	4	

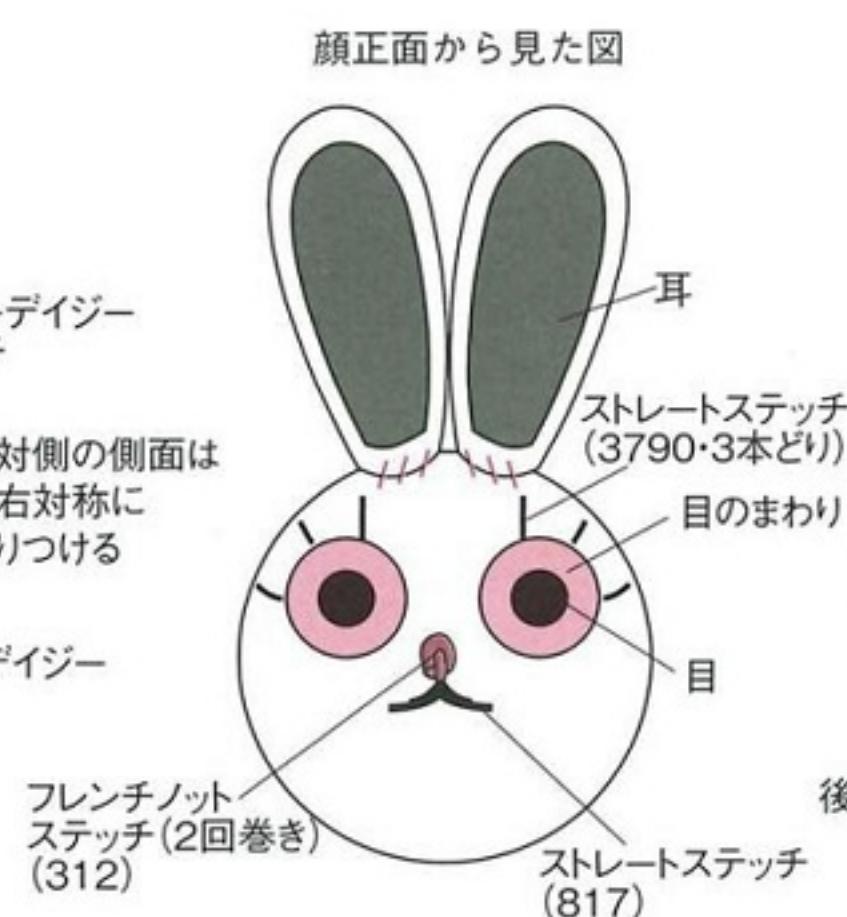


### パートの配色表

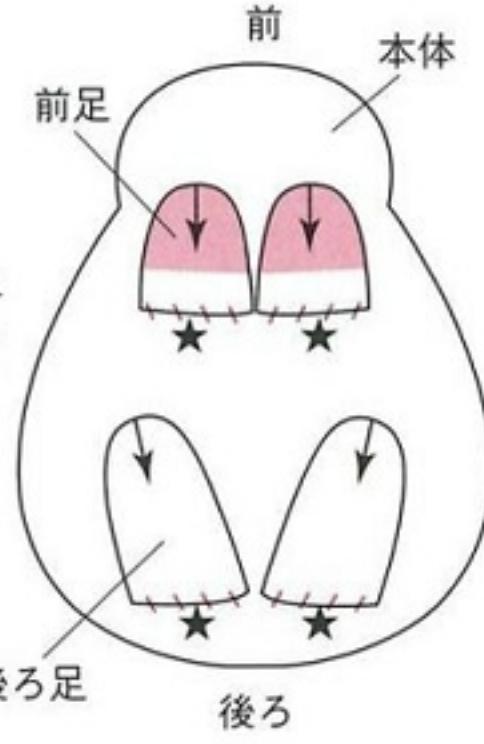
耳	B5200
	817
前足	B5200
	352
花	817
	352
本体・後ろ足	B5200
目のまわり	352
月	676



### まとめ方



### 底から見た図



### まとめる順序

- ① 耳と目のまわりと前足と後ろ足は本体にとじつける
- ② 目は目玉パーツに接着剤をつけ、目のまわりに差し込んで固定する
- ③ 顔のまわりにストレートステッチとフレンチノットステッチをバランスよく刺す
- ④ 本体の側面の両側に月と花をとじつけ、レイジーデイジーステッチでバランスよく刺す

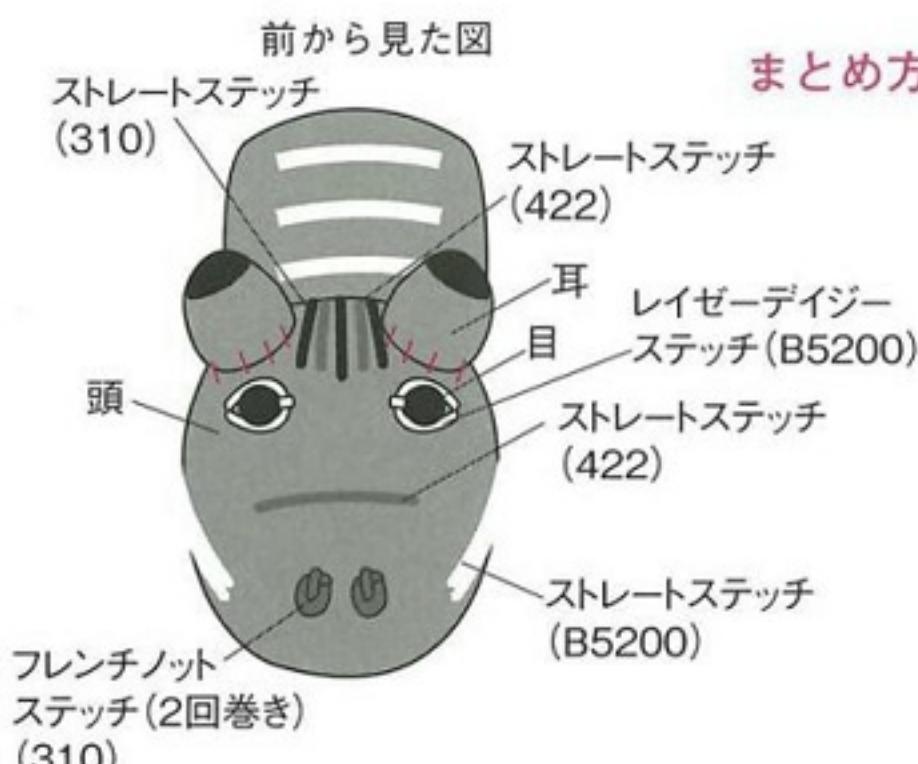
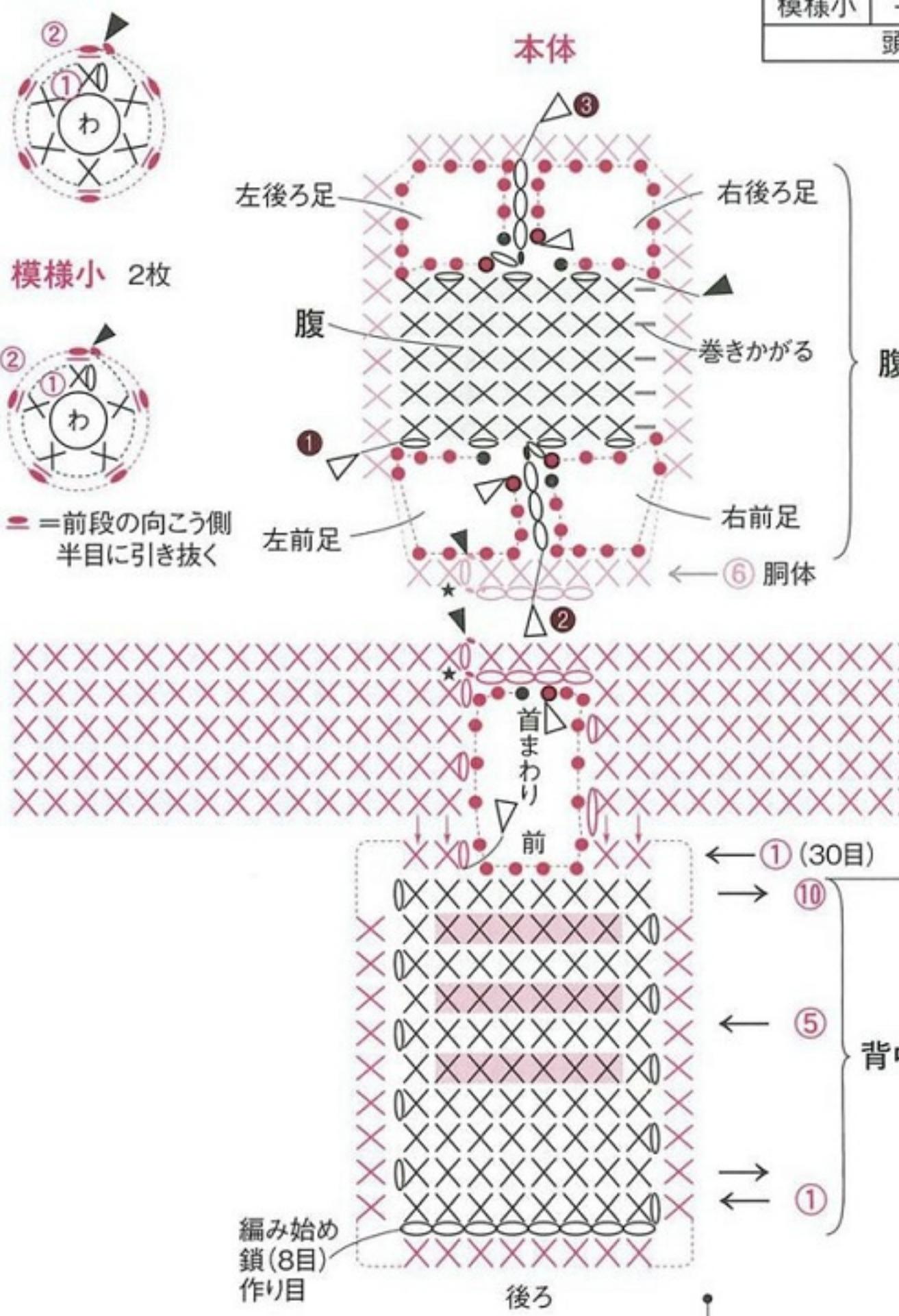
※前足には少し中綿を詰める。  
 前足、後ろ足はつぶして  
 図のようにとじつける

## 赤べこ

Photo - p.22 Point Lesson - p.6

**材料** DMC 25番刺しゅう糸/赤系(321)…2.5束、白系(B5200)・黒系(310)  
…各0.5束、茶系(422)…少々  
**その他** 日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(3.5mm)…2  
個、中綿…適宜  
**針** かぎ針2/0号  
**出来上がり寸法** 図参照

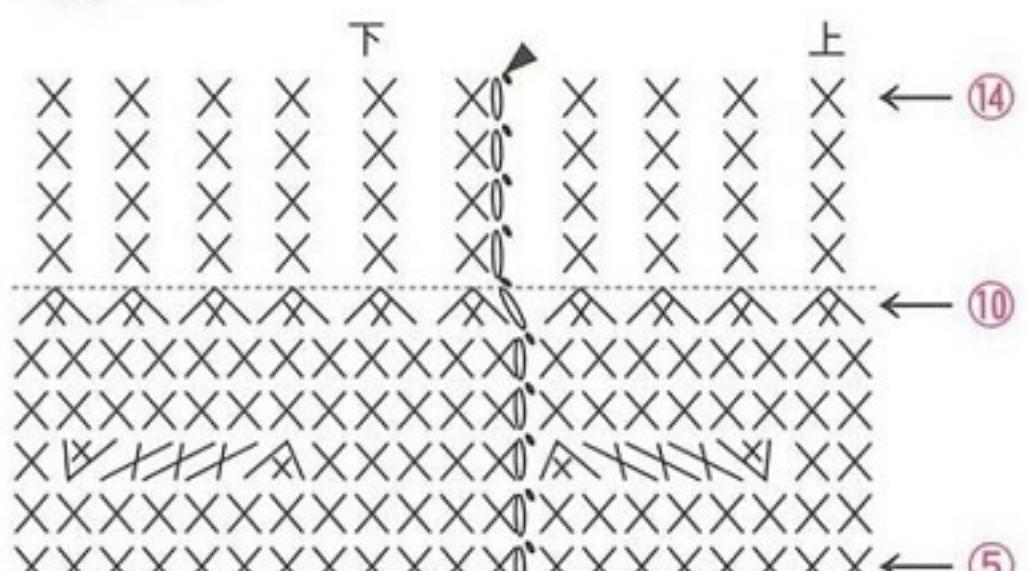
模様大 2枚



パートの配色表

本体	310
耳	321
模様大	B5200
模様小	310
頭	321

頭 1枚



頭の目数表

段数	目数	増減目
11~14	10	/
10	10	-10
5~9	20	/
4	20	+5
3	15	+5
2	10	/
1	10	/

※編み終わったら中綿を詰める  
X = こま編みのすじ編み

左後ろ足の編み方  
右後ろ足の編み方

右前足の編み方  
左前足の編み方

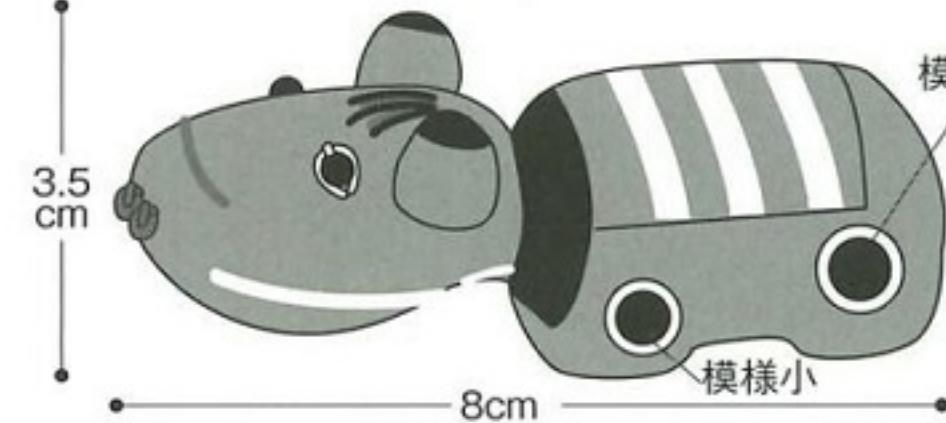
首まわりの編み方

(34目)

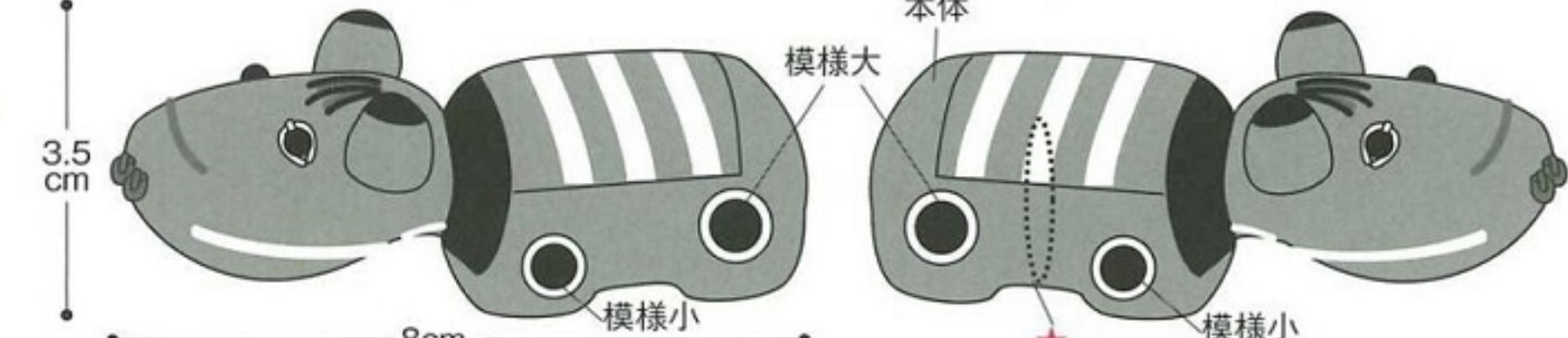
編み方順序

- ① 背中は鎖(8目)の作り目をしてこま編みで10段編む
- ② ①のまわりから(30目)拾い目をし、側面を1~5段めまで往復編みで編み  
5段めで編み始めと編み終わり(★)を鎖編みでつなぎ、6段めはわの状態で編む
- ③ ①は5目拾い目して腹のこま編みを7段編み、編み終わりは指定の位置で巻きかがる
- ④ 足の拾い目位置 ②③から左右前足、左右後ろ足を編み、足それぞれの  
最終段に糸を通して絞る
- ⑤ 首まわりは拾い目位置から拾い目をして編む
- ⑥ 中綿を首まわりの穴から詰めておく

左側面から見た図



右側面から見た図



まとめる順序

- ① 本体の首まわりの穴に頭の編み終わり側を2段分ぐらい差し込み、頭をやや上向きにとじつける
- ② 本体の背中から腹に糸を通し、絞ってへこませる(★)。糸が表にでないように綿の中を通す
- ③ 模様大と模様小は胴体にとじつける
- ④ 目は目玉パーツに接着剤をつけ、差し込んで固定する
- ⑤ 頭にストレートステッチとフレンチノットステッチをバランスよく刺し、レイゼーデイジーステッチは目を囲むように刺す

## 犬張り子

Photo - p.23

aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(B5200)…3束、赤紫系(498)…1束、黒系(310)・紫系(333)…各0.5束、緑系(581)・青系(813)・茶系(3790)…各少々

bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(B5200)…3束、赤系(666)…1束、黒系(310)・青系(824)…各0.5束、薄青緑系(598)・青系(813)・茶系(3790)…各少々

cの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(B5200)…3束、赤系(349)…1束、黒系(310)・青緑系(3808)…各0.5束、黄系(728)・青系(813)・茶系(3790)…各少々

その他(共通) 日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(4mm)…各2個、中綿…適宜

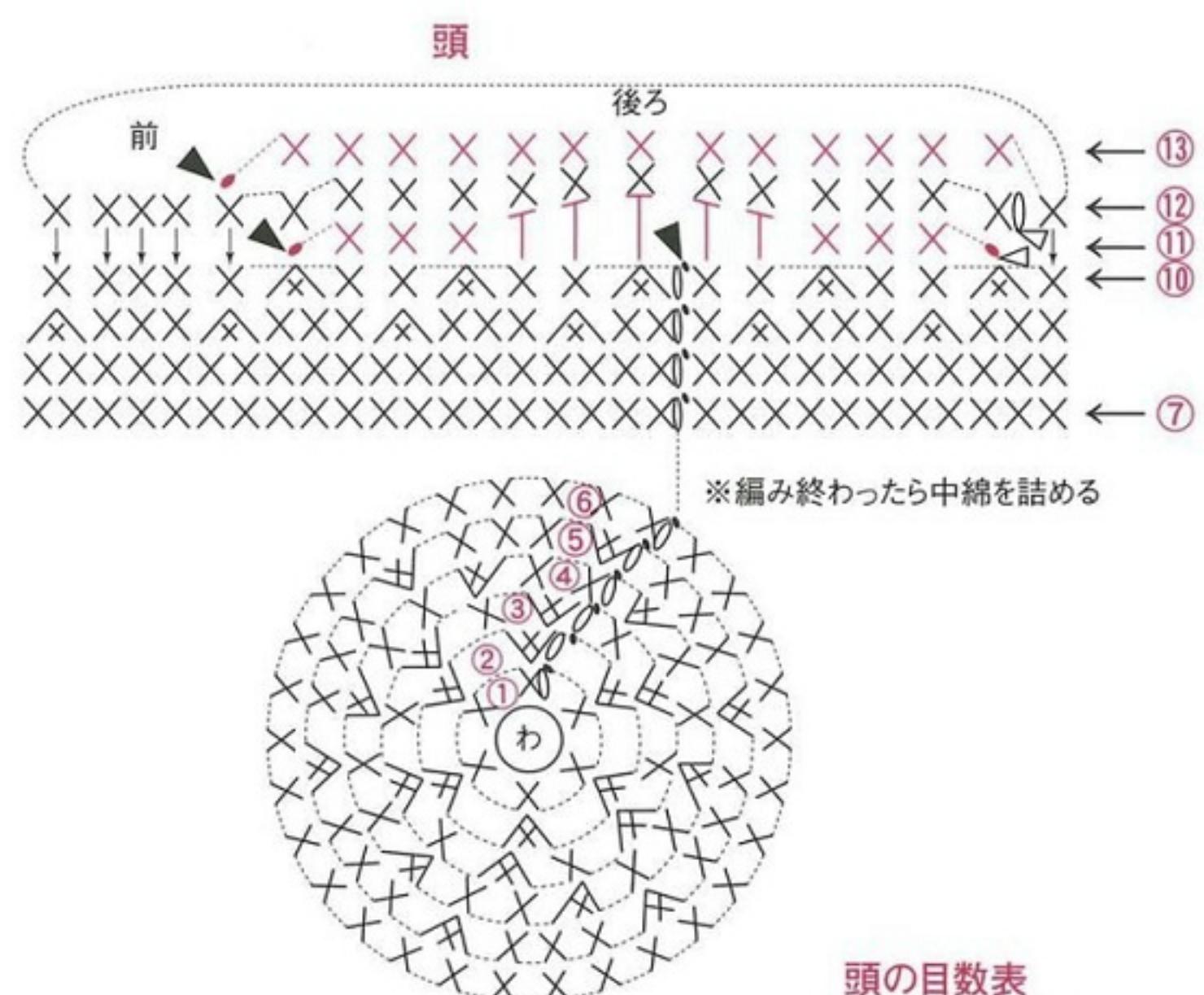
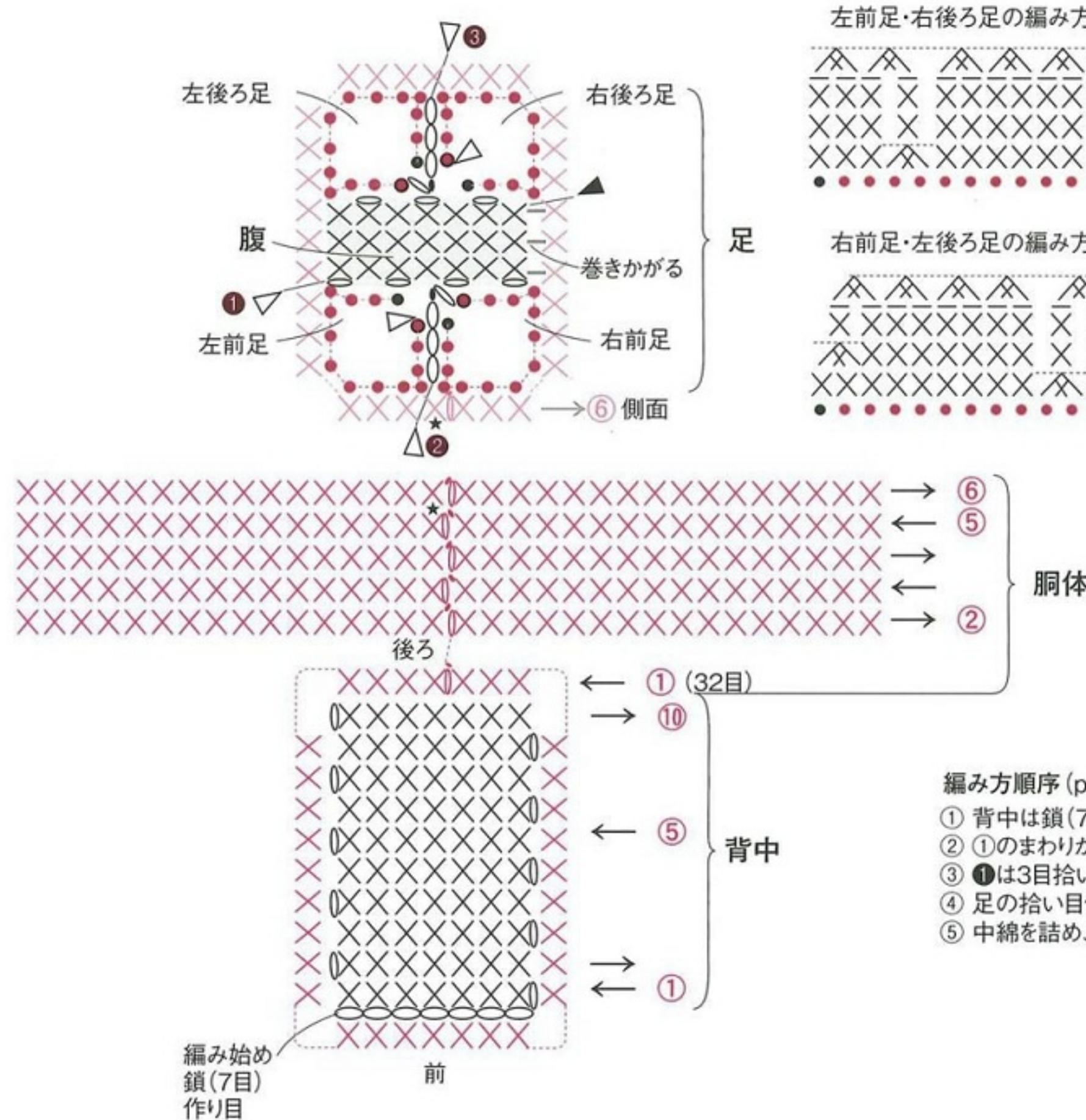
針 かぎ針2/0号

出来上がり寸法(共通) 図参照

パートの配色表

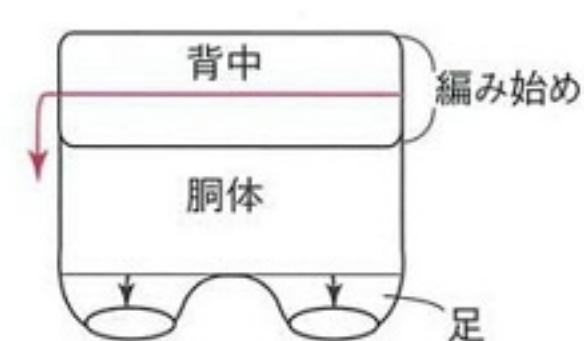
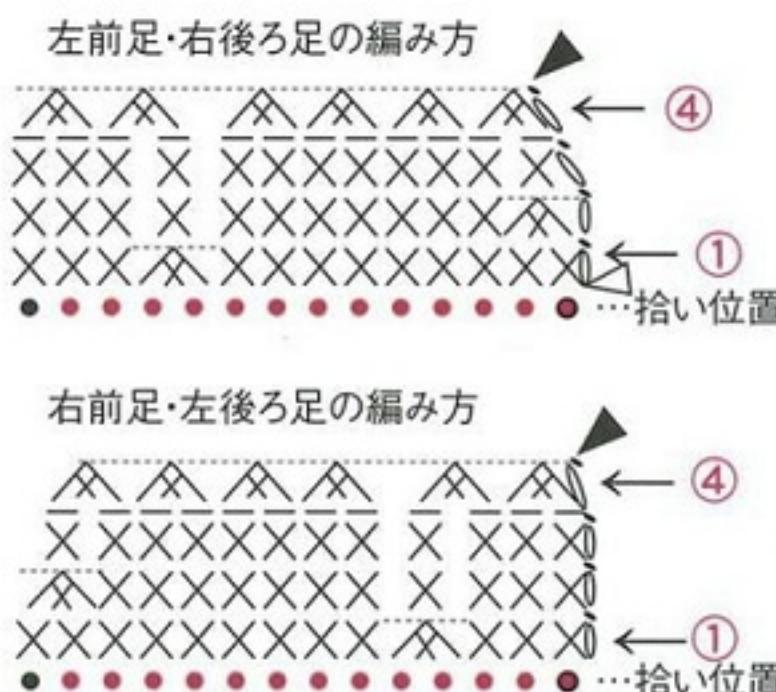
	a	b	c
飾り布	—	498	666
	—	333	824
本体・頭・耳・尾	B5200	B5200	B5200
顔の模様	310	310	310
耳の中・首輪・リボン	498	666	349

本体



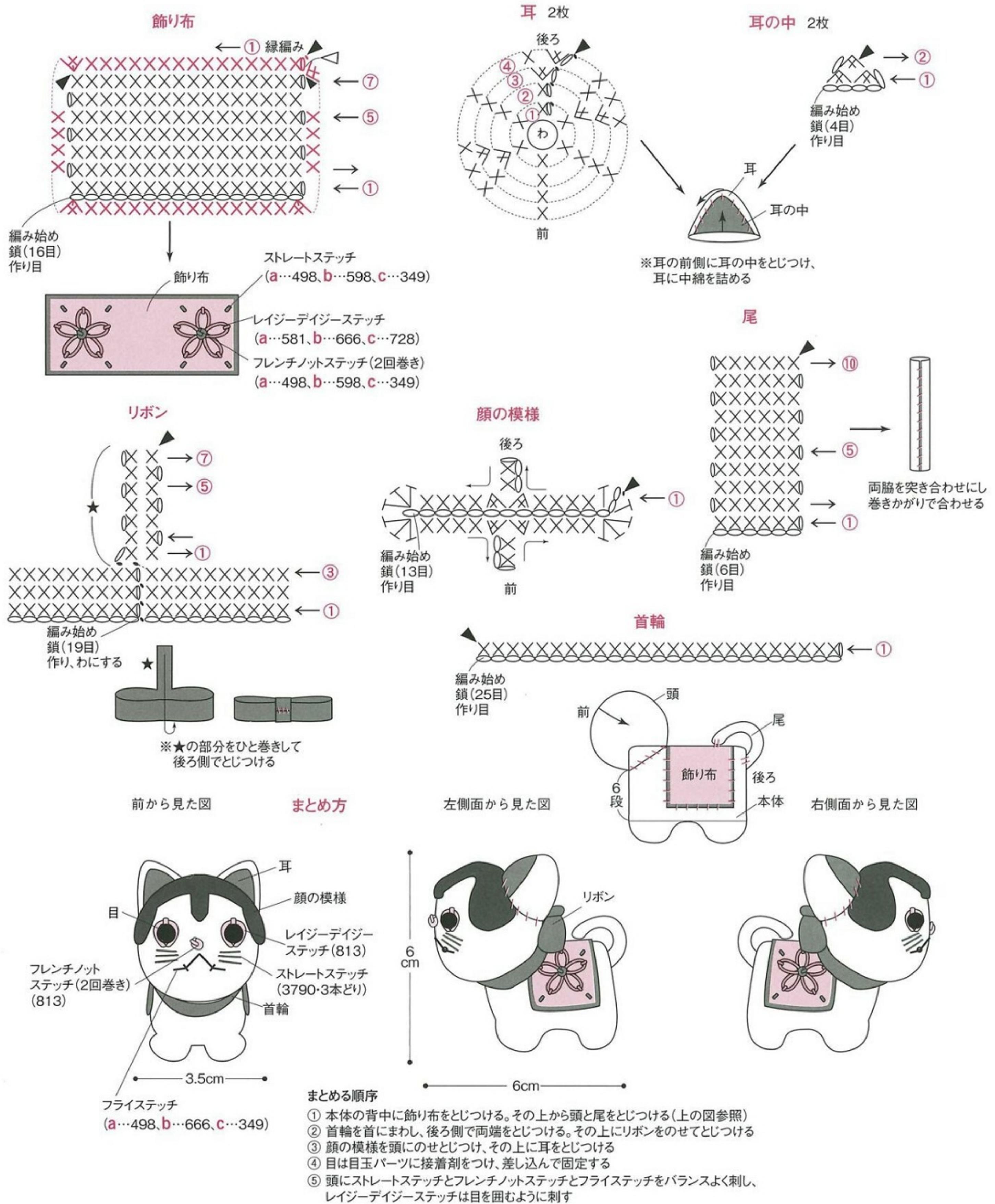
頭の目数表

段数	目数	増減目
13	14	-5
12	19	+6
11	13	-6
10	19	-5
9	24	-6
6~8	30	/
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	/



編み方順序 (p6 赤べこの編み方参考に)

- ① 背中は鎖(7目)の作り目をしてこま編みで10段編む
- ② ①のまわりから(32目)捨い目をし、胴体を往復のわ編みで6段編む
- ③ ①は3目捨い目して腹のこま編みを7段編み、編み終わりは巻きかがる
- ④ 足の捨い目位置②③から左右前足、左右後ろ足を編む
- ⑤ 中綿を詰め、足それぞれの最終段に糸を通して絞る



## 赤ふくろう

Photo - p.24

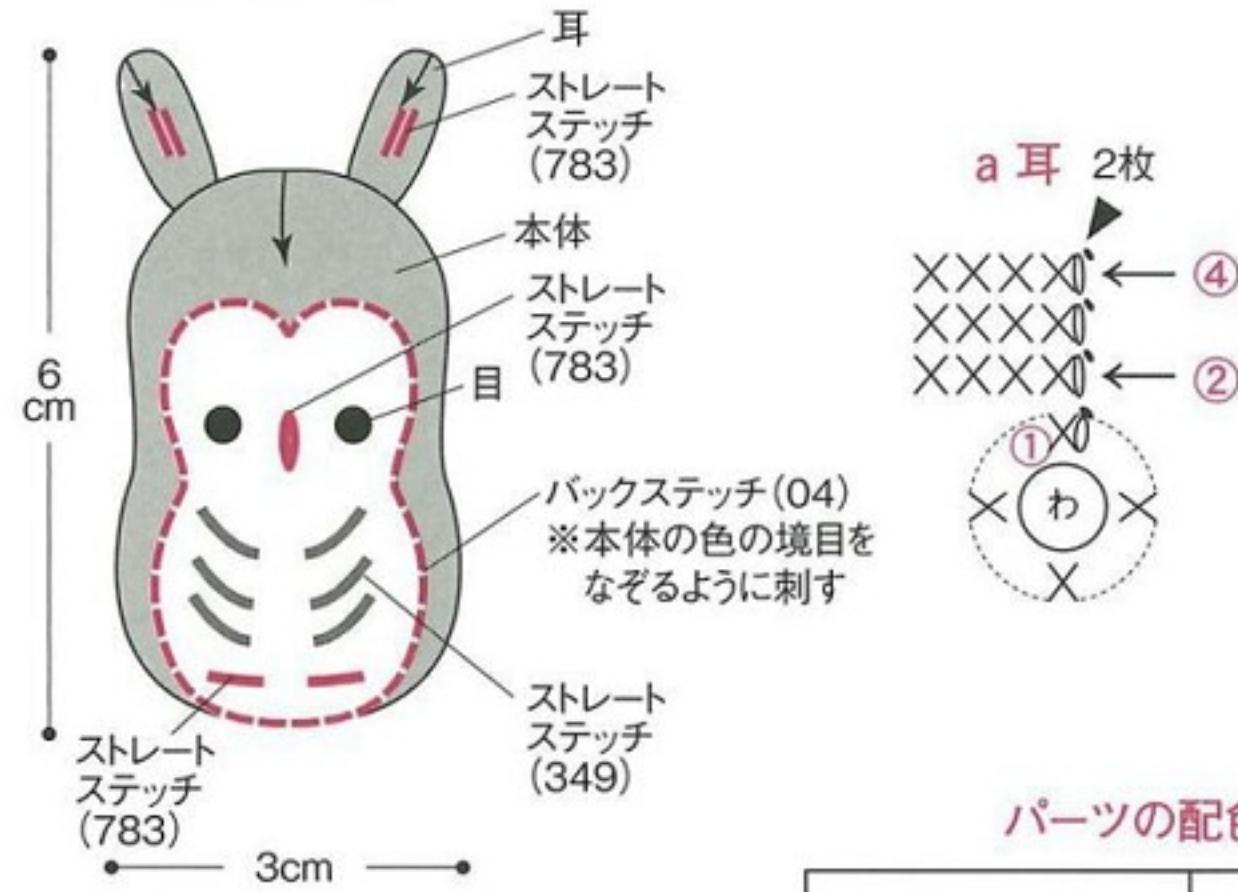
**aの材料** DMC 25番刺しゅう糸/赤系(349)…1.5束、白系(BLANC)…0.5束、グレー系(04)・黄系(783)…各少々、日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(3mm)…2個、中綿…適宜

**bの材料** DMC 25番刺しゅう糸/赤系(349)…2束、白系(BLANC)…1束、グレー系(04)・緑系(501)・黄系(783)…各少々、日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(3.5mm)…2個、中綿…適宜

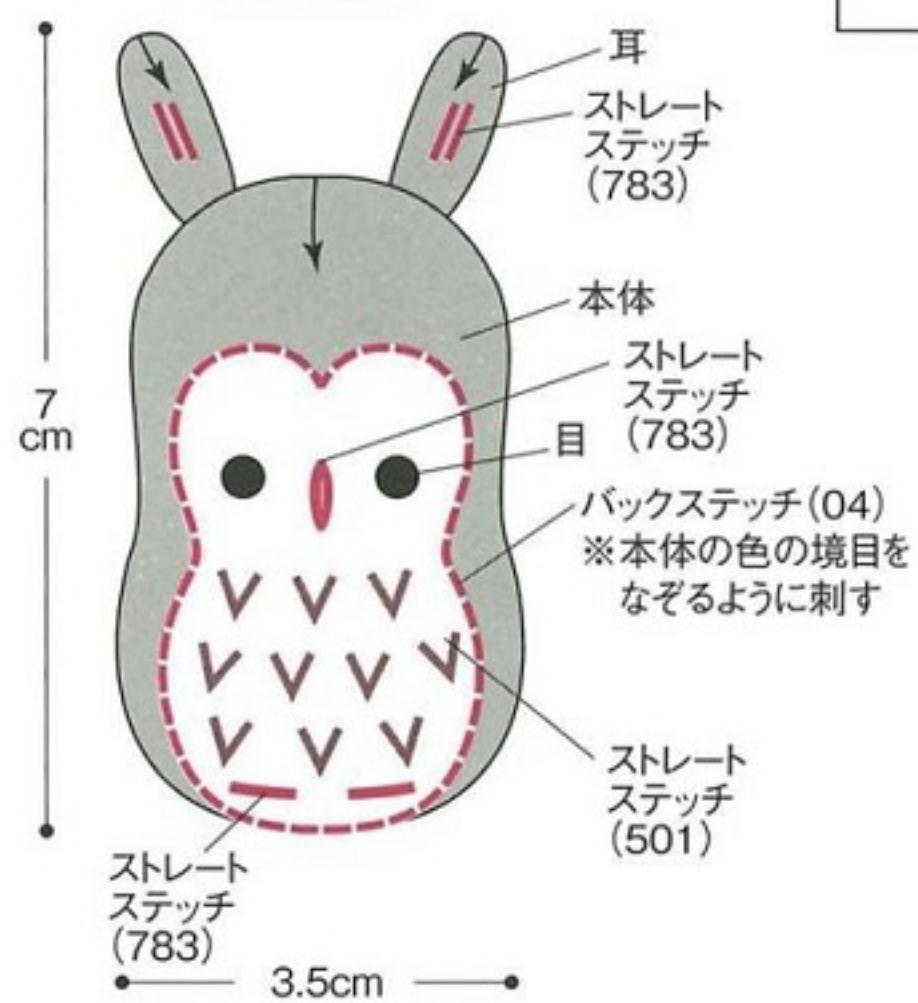
針 レース針0号

出来上がり寸法(共通) 図参照

### aまとめ方



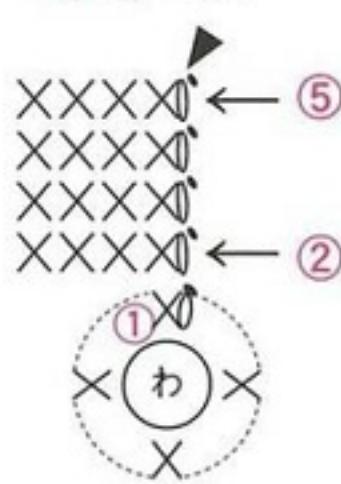
### bまとめ方



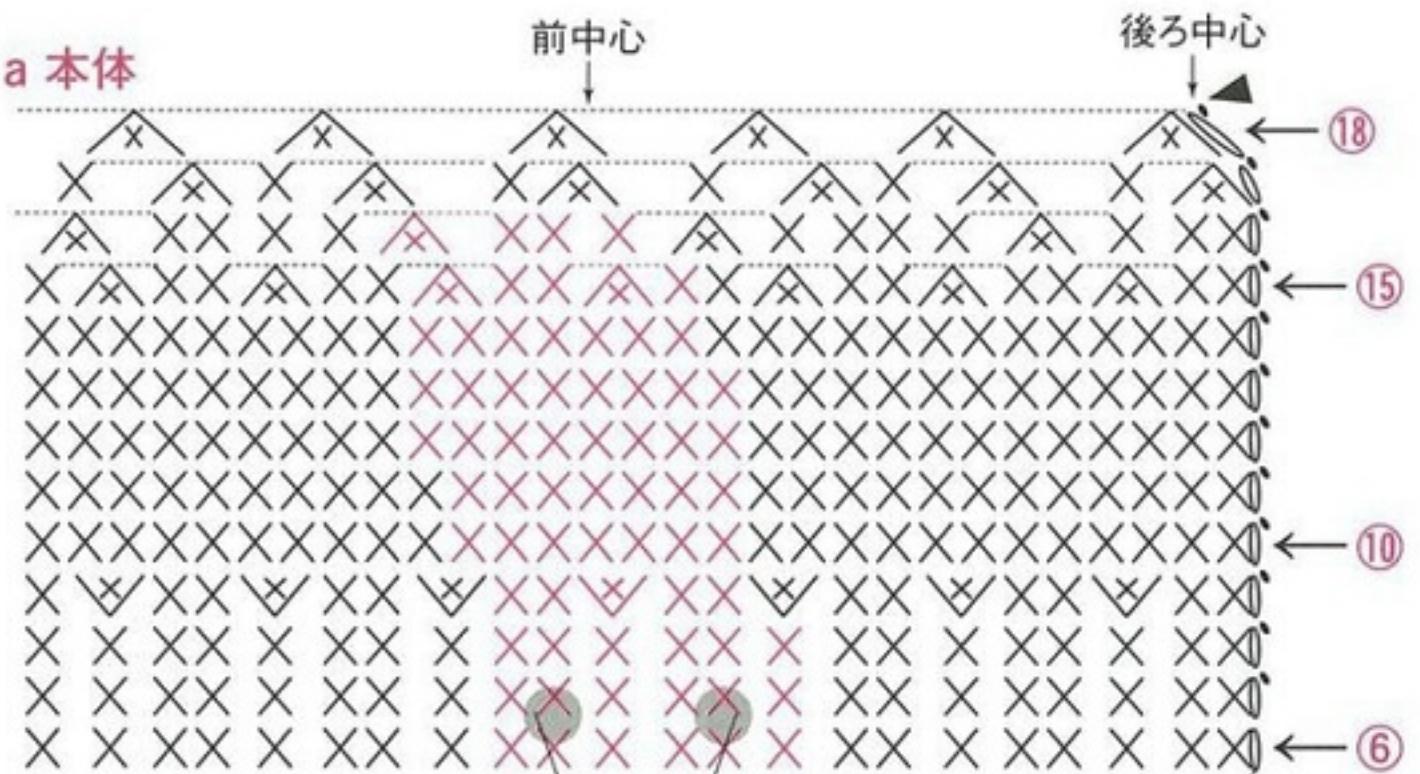
#### まとめる順序

- ①耳は本体にとじつける
- ②本体にストレートステッチとバックステッチでバランスよく刺す
- ③目は目玉パーツに接着剤をつけ、差し込んで固定する

### b耳 2枚



### a本体



### a本体の目数表

段数	目数	増減目
18	6	-6
17	12	-6
16	18	-4
15	22	-7
10~14	29	/
9	29	+7
5~8	22	/
4	22	+4
3	18	+6
2	12	+6
1	6	/

目つけ位置

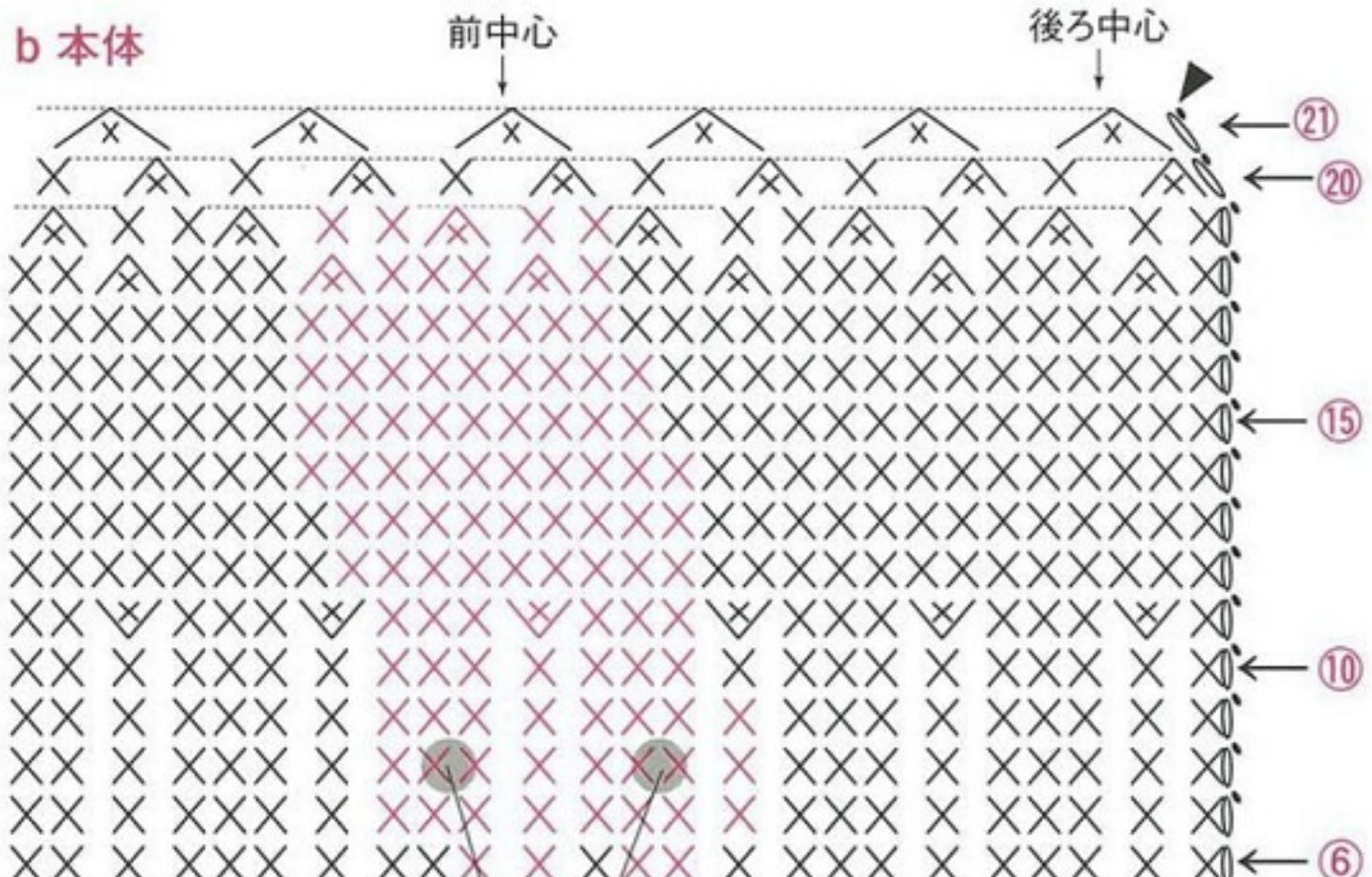
耳つけ位置

※途中で中綿を詰めながら編み進め、最終段に糸を通して絞る

### パートの配色表

	a	b
本体	BLANC	BLANC
	349	349
耳	349	349

### b本体



### b本体の目数表

段数	目数	増減目
21	6	-6
20	12	-6
19	18	-6
18	24	-6
12~17	30	/
11	30	+6
5~10	24	/
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	/

目つけ位置

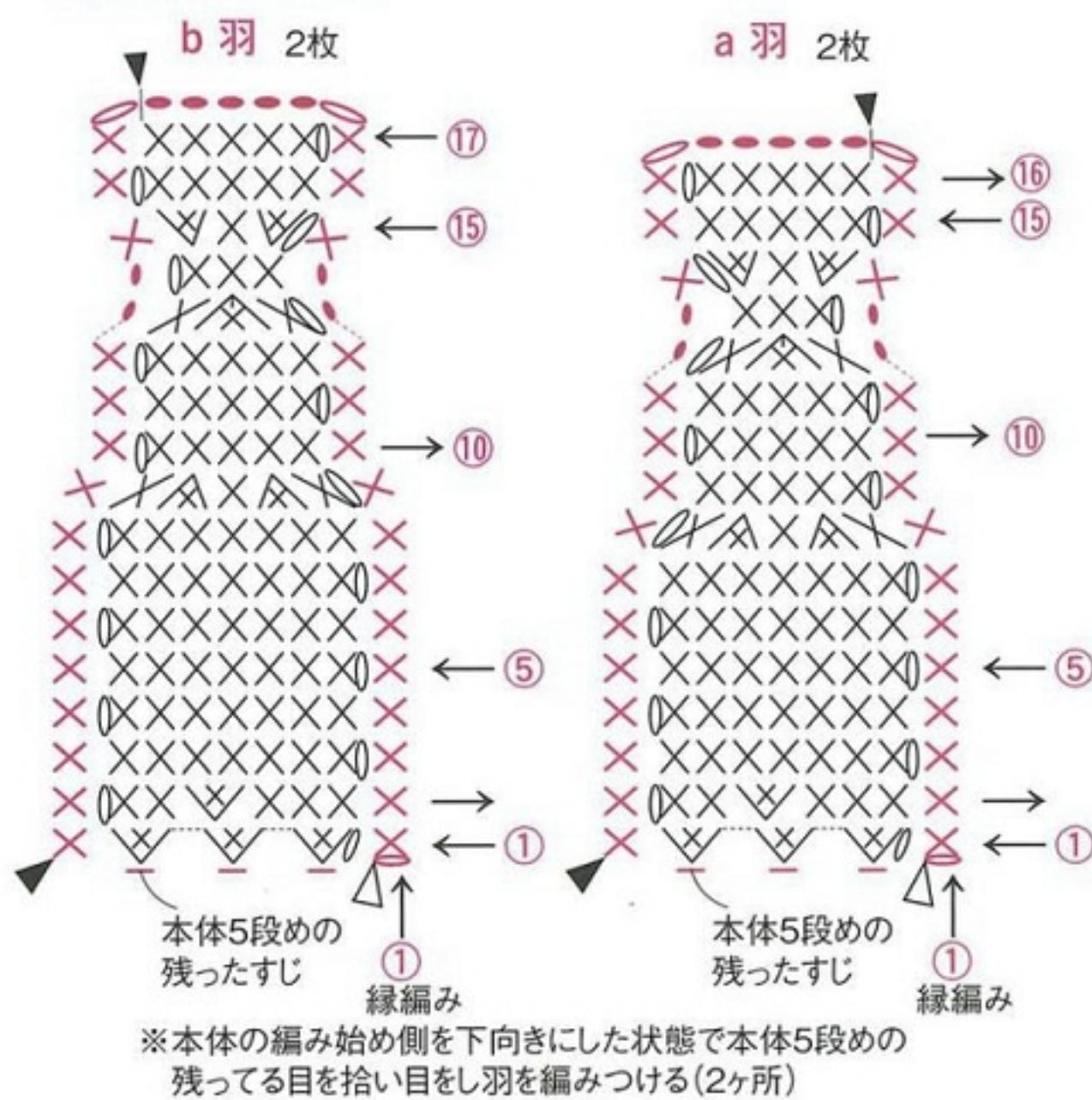
耳つけ位置

※途中で中綿を詰めながら編み進め、最終段に糸を通して絞る

## すすきみみずく

Photo - p.25

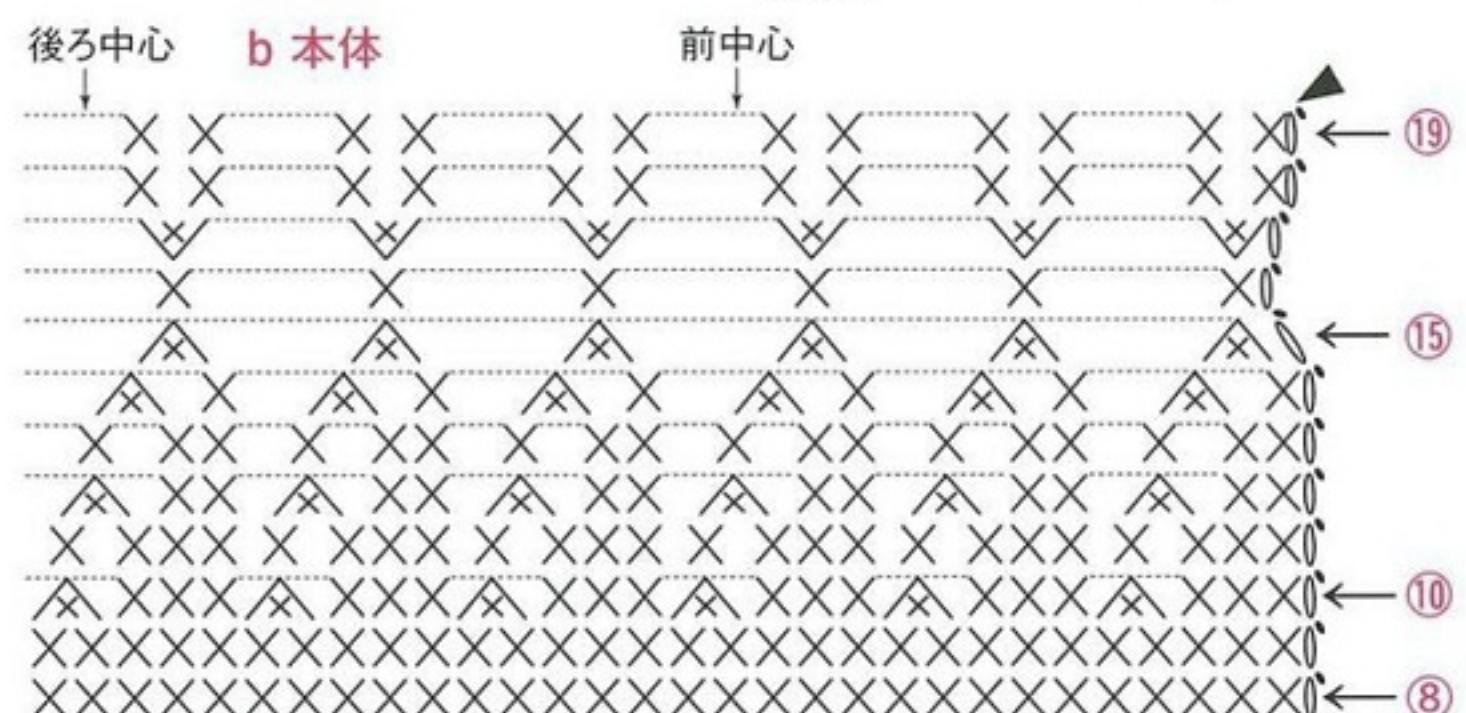
- aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/茶系(422)…3束、赤系(817)…0.5束、黒系(310)・白系(B5200)…各少々  
 bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/薄黄系(3046)…2.5束、赤系(817)…0.5束、黒系(310)・白系(B5200)…各少々  
 その他(共通) 日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(3mm)…各2個、中綿…適宜  
 針 かぎ針2/0号  
 出来上がり寸法(共通) 図参照



※本体の編み始め側を下向きにした状態で本体5段めの残ってる目を拾い目をし羽を編みつける(2ヶ所)

パートの配色表

	a	b
本体・羽	422	3046
帯・耳・札	817	817
くしばし	310	310

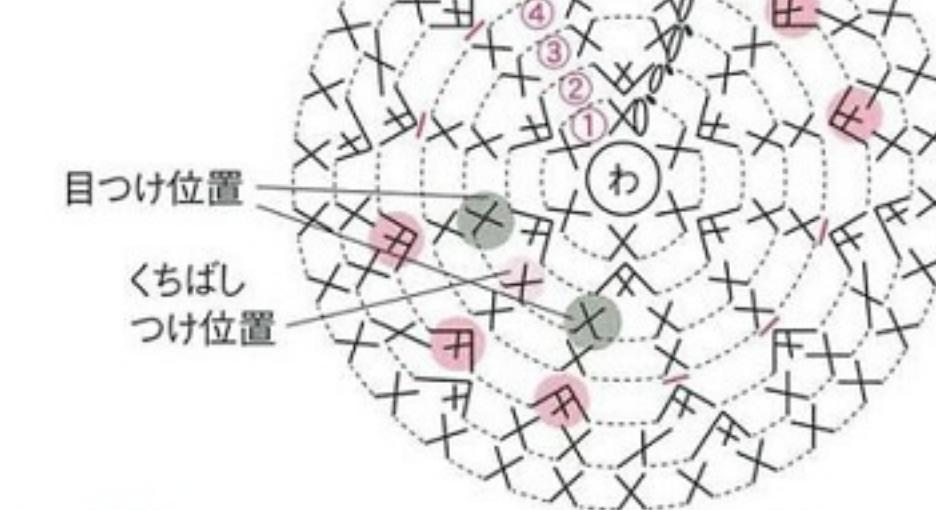


b 本体の目数表

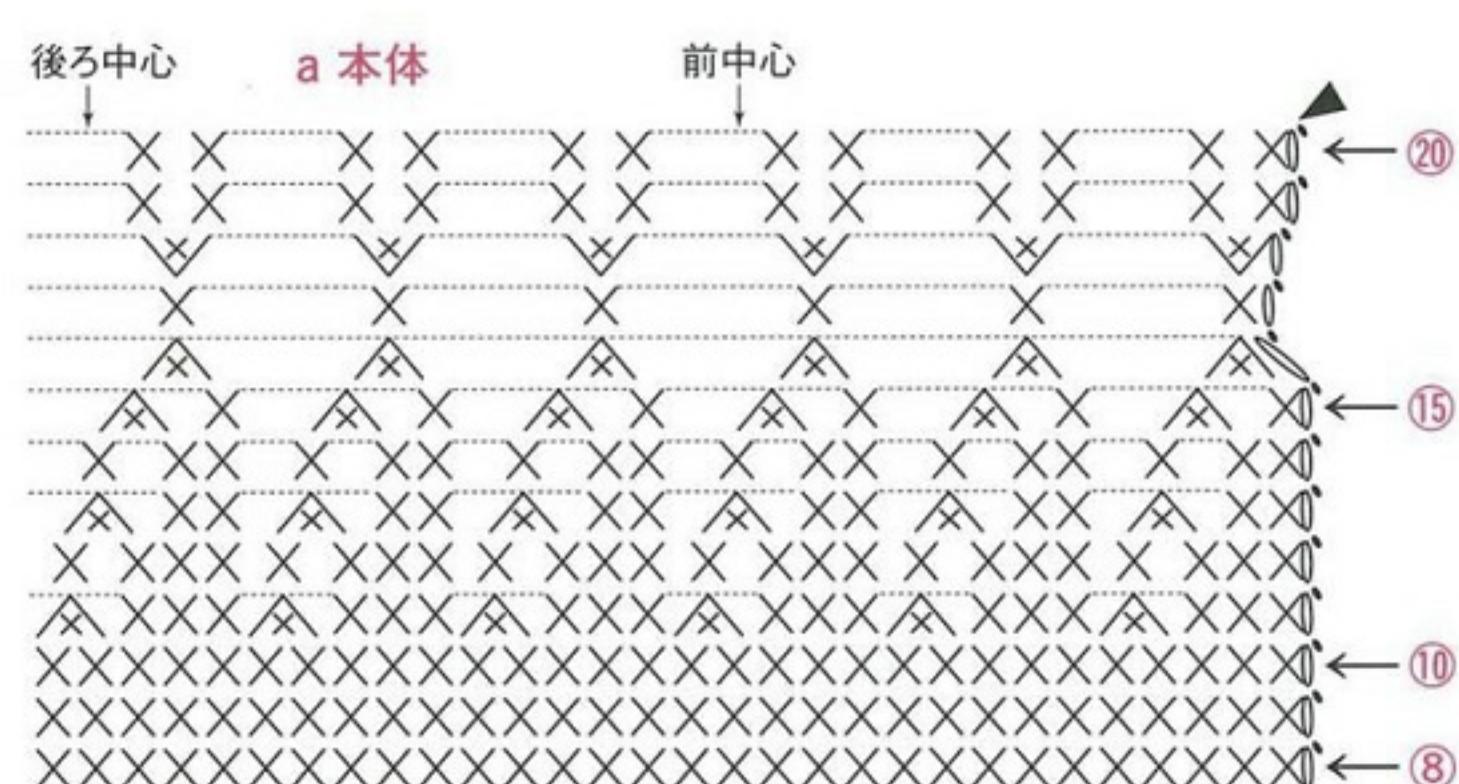
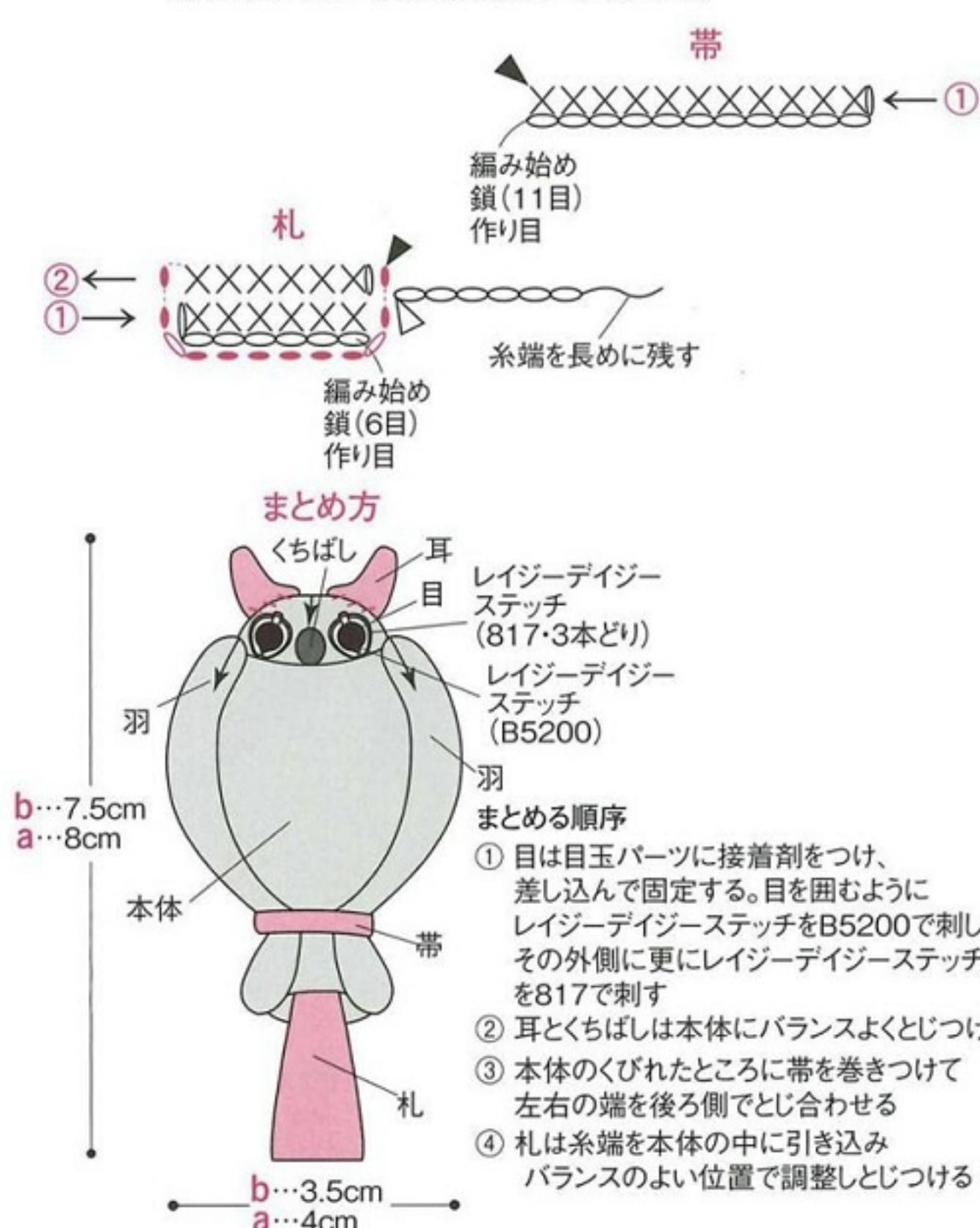
段数	目数	増減目
18・19	12	/
17	12	+6
16	6	/
15	6	-6
14	12	-6
13	18	/
12	18	-6
11	24	/
10	24	-6
7~9	30	/
6	30	+6
5	24	+12
3・4	12	/
2	12	+6
1	6	/

※編み終わったら

15段めくらいまで  
中綿を詰める



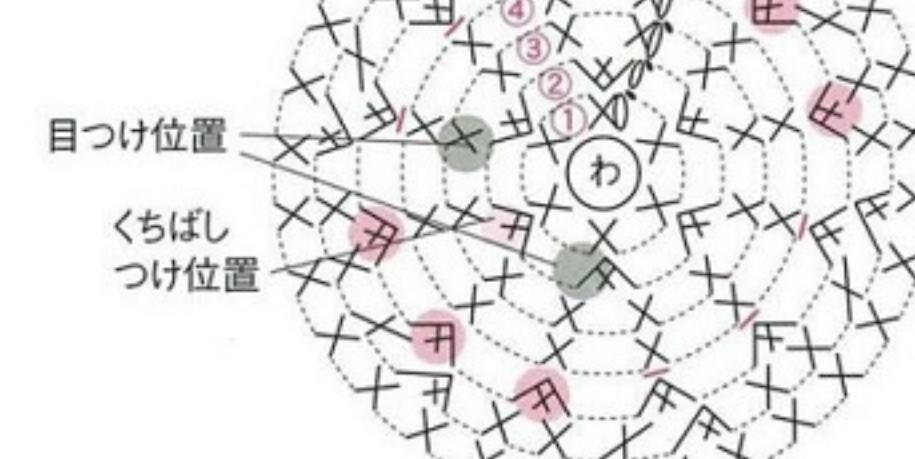
5段め ↘ …4段めのこま編みの頭の手前側の半目を拾って編む。  
 5段め ↗ …4段めのこま編みの頭の向こう側の半目を拾って編む。  
 (こここの残った手前側半目に羽を編みつける)



a 本体の目数表

段数	目数	増減目
19・20	12	/
18	12	+6
17	6	/
16	6	-6
15	12	-6
14	18	/
13	18	-6
12	24	/
11	24	-6
7~10	30	/
6	30	+6
5	24	+12
3・4	12	/
2	12	+6
1	6	/

※編み終わったら  
16段めくらいまで  
中綿を詰める

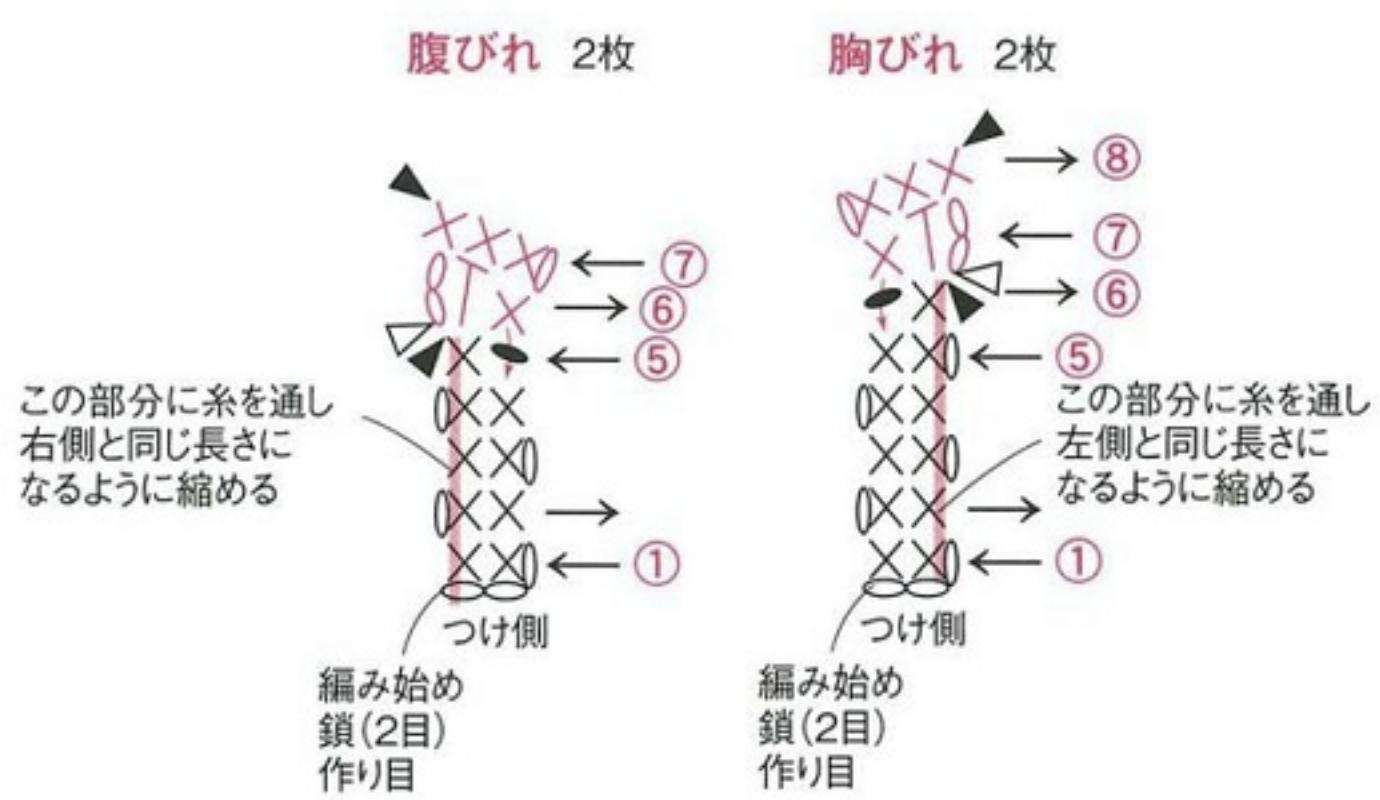
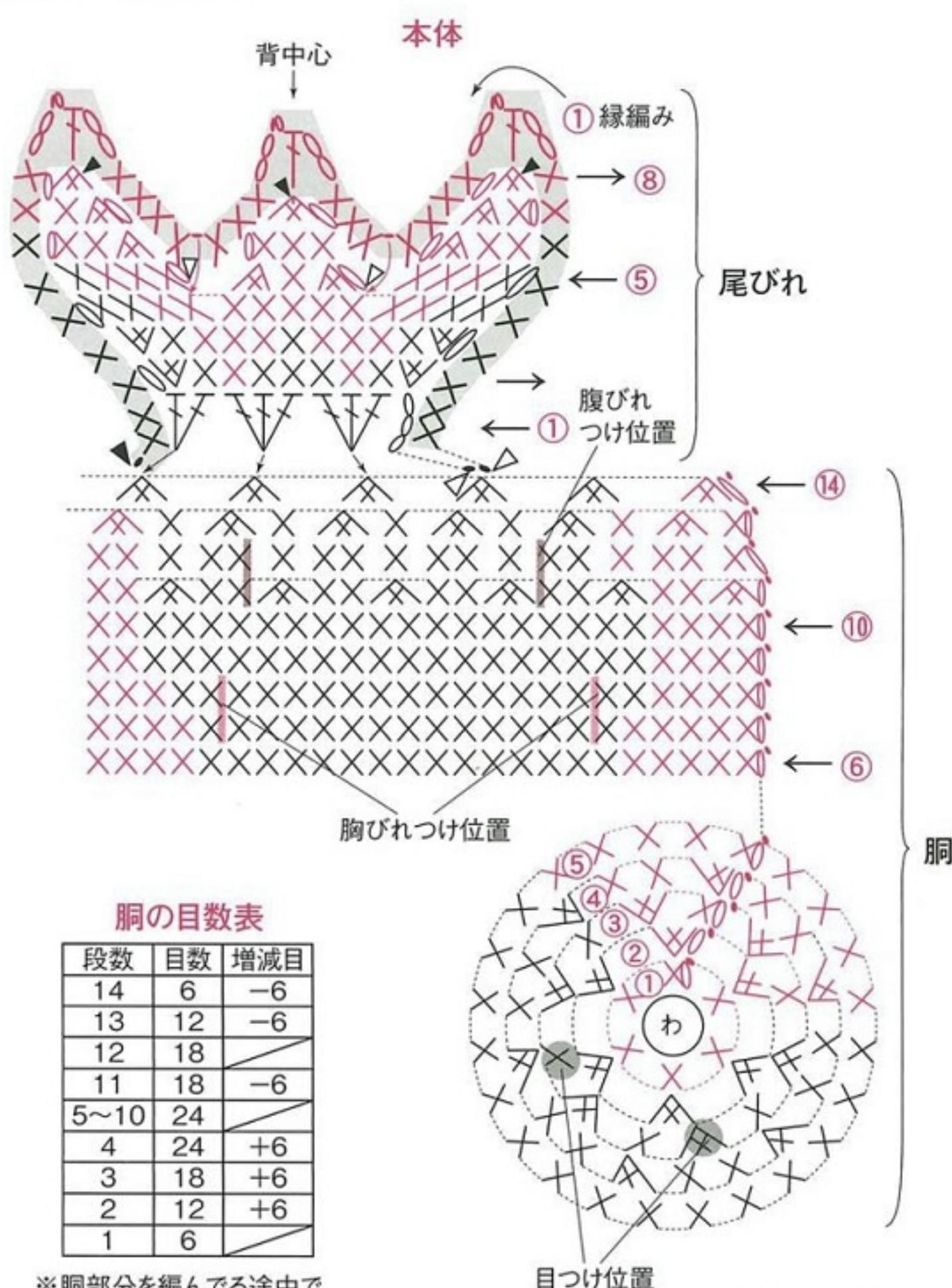


5段め ↘ …4段めのこま編みの頭の手前側の半目を拾って編む。  
 5段め ↗ …4段めのこま編みの頭の向こう側の半目を拾って編む。  
 (こここの残った手前側半目に羽を編みつける)

## 金魚提灯

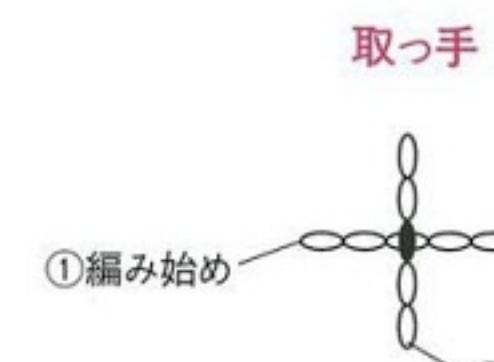
Photo - p.26

**材料** DMC 25番刺しゅう糸/白系(BLANC)・赤系(817)…各1.5束、  
黒系(310)…0.5束、茶系(422)…少々  
**その他** 日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(3.5mm)…各2個、中綿…適宜  
**針** かぎ針2/0号  
**出来上がり寸法(共通)** 図参照



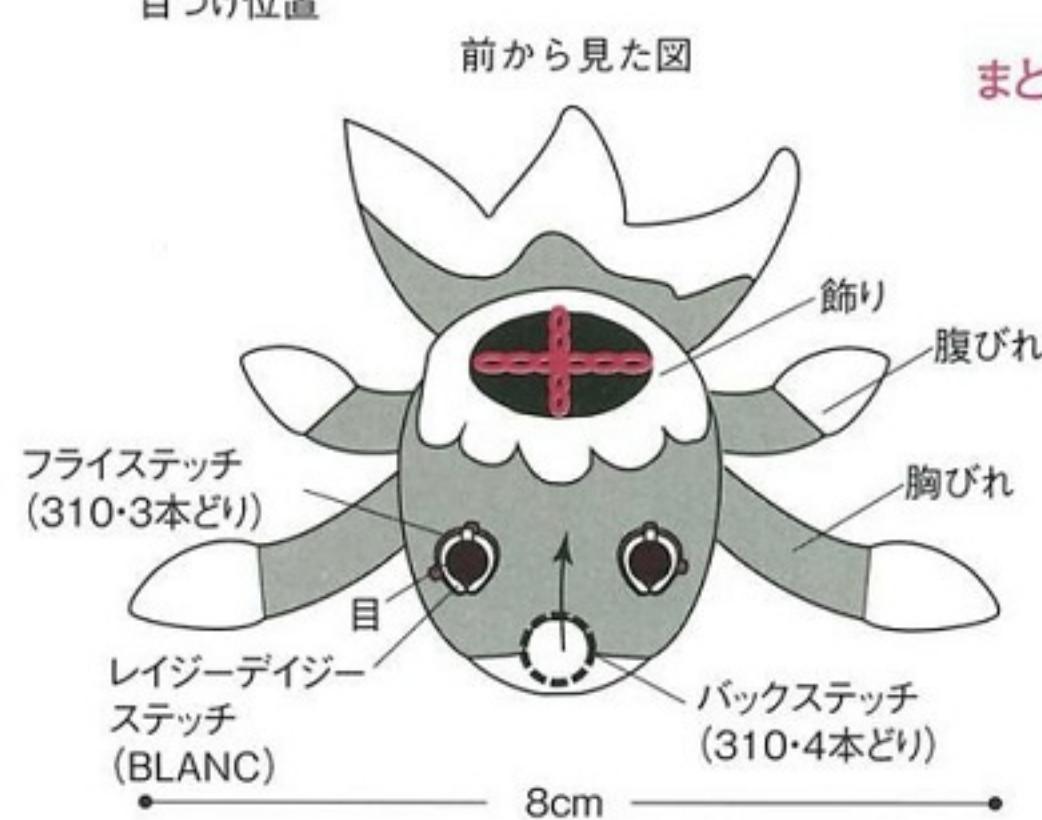
パートの配色表	
本体・胸びれ	BLANC
・腹びれ	817
飾り	BLANC
	310
取っ手	422

I = 中長編みのすじ編み

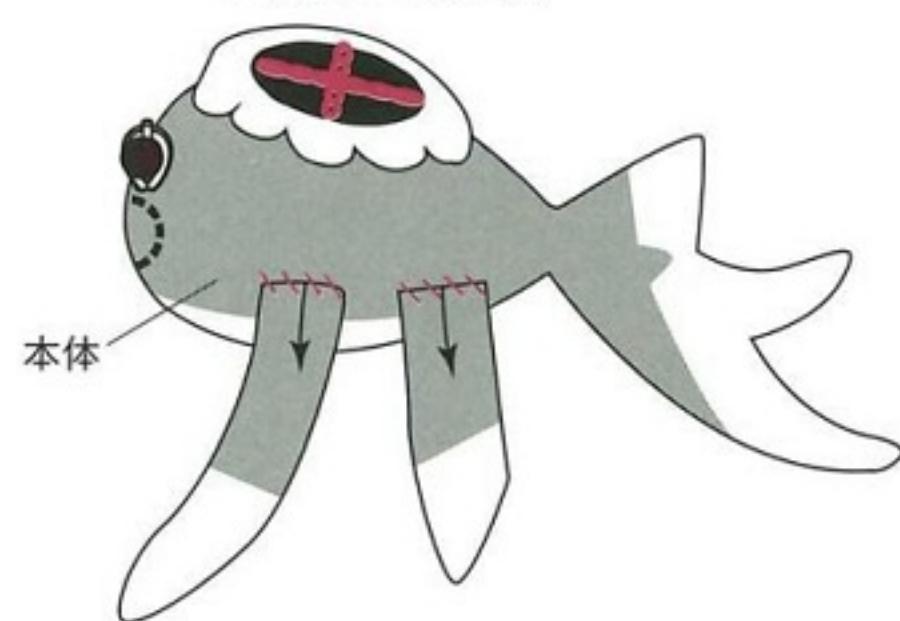


※すべての糸端を10cm程度残す

- …取っ手の糸端を通す位置  
糸を4箇所に通したら  
裏に出し、糸始末する



まとめ方



まとめの順序

- ① 目は目玉パーツに接着剤をつけ、差し込んで固定する。目を囲むように  
レイジーデイジーステッチを刺し、その外側にフライステッチを刺す
- ② 飾りと胸びれと腹びれは本体にバランスよくとじつける
- ③ 本体の編み始めの1段めの頭にバックステッチを刺す

## 招き猫

Photo - p.28

aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/黒系(310)3束、黄系(743)・赤系(350)…各

0.5束、ゴールド系ラメ(E135)…少々

bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/白系(BLANC)…3束、黄系(743)・赤系(350)…各0.5束、ゴールド系ラメ(E135)…少々

その他(共通) 日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(5mm)…各2個、中綿…適宜

針 レース針0号

出来上がり寸法(共通) 図参照



頭の目数表

段数	目数	増減目
12	24	
11	24	-6
6~10	30	
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

※編み終わったら中綿を詰める



胴の目数表

段数	目数	増減目
14	24	
13	24	-6
7~12	30	
6	30	+6
5	24	
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

X = こま編みのすじ編み

※編み終わったら中綿を詰める

目のまわり 2枚

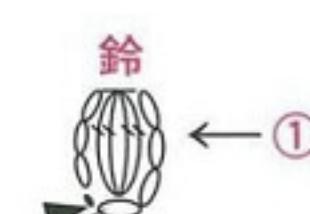


耳 2枚



編み始め  
鎖(3目)  
作り目

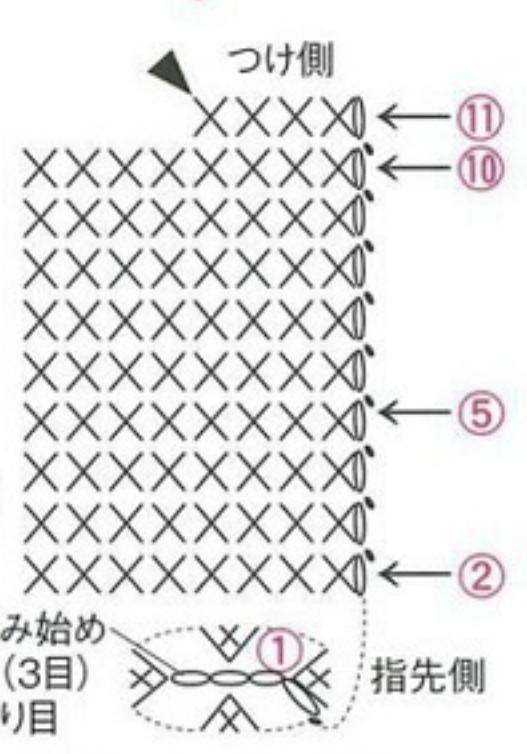
※先に350で1段めのみを1枚編んでおく。  
次にaは310、bはBLANCで1段め  
を編んだら先に編んだものと外側に  
重ねて2枚一緒に目を拾い、2段めを編む



編み始め  
鎖(1目)  
作り目

※裏側を表に使用

手



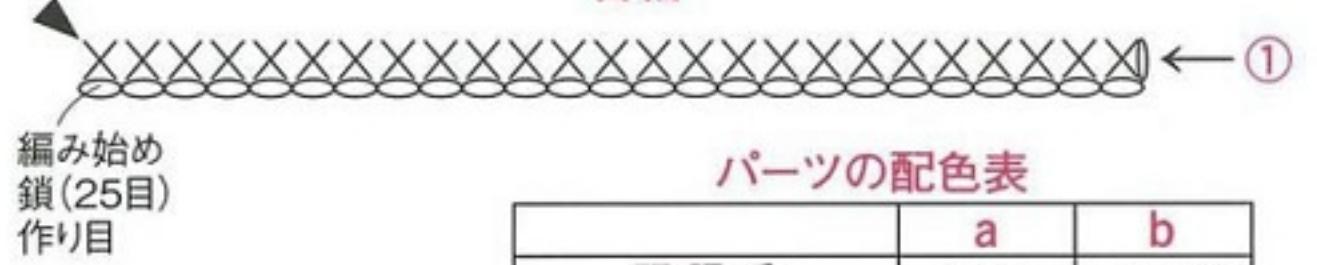
つけ側

XXXXXX<sup>←</sup>⑪  
XXXXXXX<sup>←</sup>⑩<sup>←</sup>  
XXXXXXX<sup>←</sup>  
XXXXXXX<sup>←</sup>  
XXXXXXX<sup>←</sup>  
XXXXXXX<sup>←</sup>⑤<sup>←</sup>  
XXXXXXX<sup>←</sup>  
XXXXXXX<sup>←</sup>②<sup>←</sup>

編み始め  
鎖(3目)  
作り目

※11段めは10段めを二重に  
重ねた状態で4目編む  
※中綿を軽く詰めるが、指先と  
つけ側には詰めない

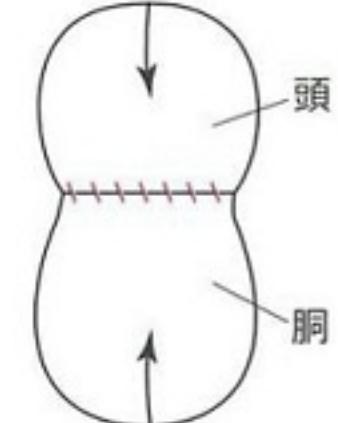
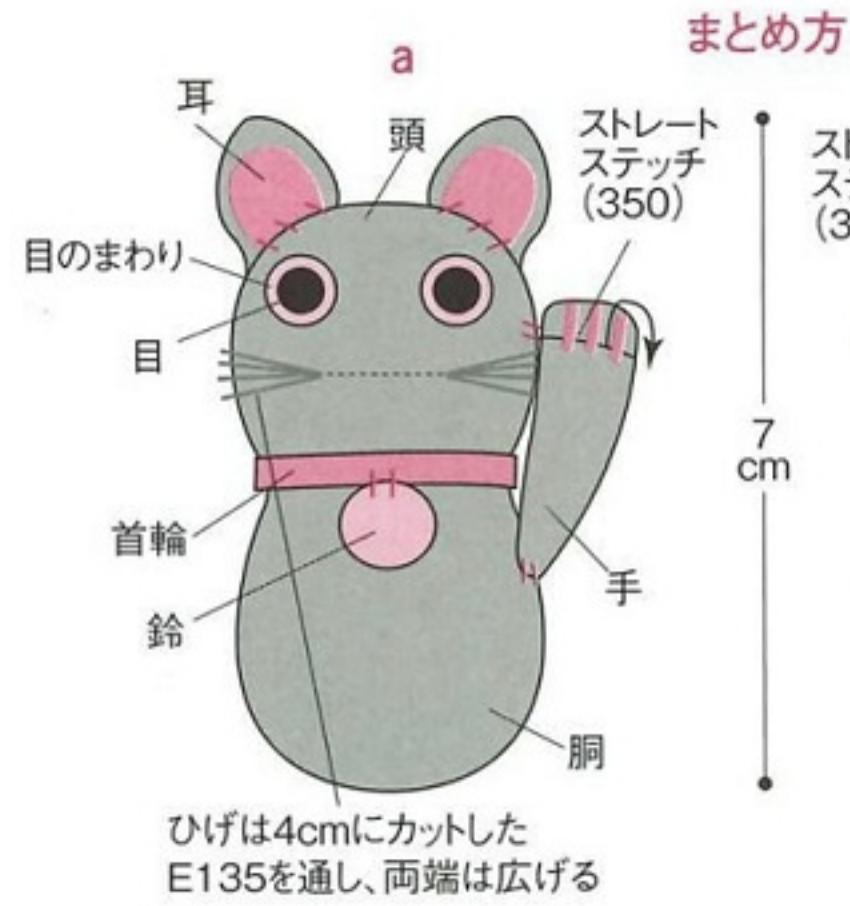
首輪



編み始め  
鎖(25目)  
作り目

パーティの配色表

	a	b
頭・胴・手	310	BLANC
目のまわり・鈴	743	743
首輪	350	350



まとめる順序

- ① 頭と胴の編み終わり同士を合わせて巻きかがる
- ② 耳と目のまわりは頭に、手は平らの状態で胴に(aは左手bは右手)、首輪は頭と胴の境目に巻いてとじつけ左右の端を後ろ側で合わせる。首輪の前中心に鈴をとじつける。
- ③ 目は目玉パーツに接着剤をつけ、目のまわりに差し込んで固定する
- ④ ひげは図を参照して通す
- ⑤ 手は指先側を2段分折り返した状態でストレートステッチをして固定する

## シーサー

Photo - p.27 Point Lesson - p.7

aの材料 DMC 25番刺しゅう糸/薄茶系(977)…3束、オレンジ系(720)…1束、茶系(938)・白系(3865)…各少々

bの材料 DMC 25番刺しゅう糸/薄茶系(977)…3束、オレンジ系(720)…1束、茶系(938)…0.5束、白系(3865)…少々

その他(共通) 日本あみぐるみ協会 目玉パーツ(さしこみタイプ)/黒(4mm)

…各2個、中綿…適宜

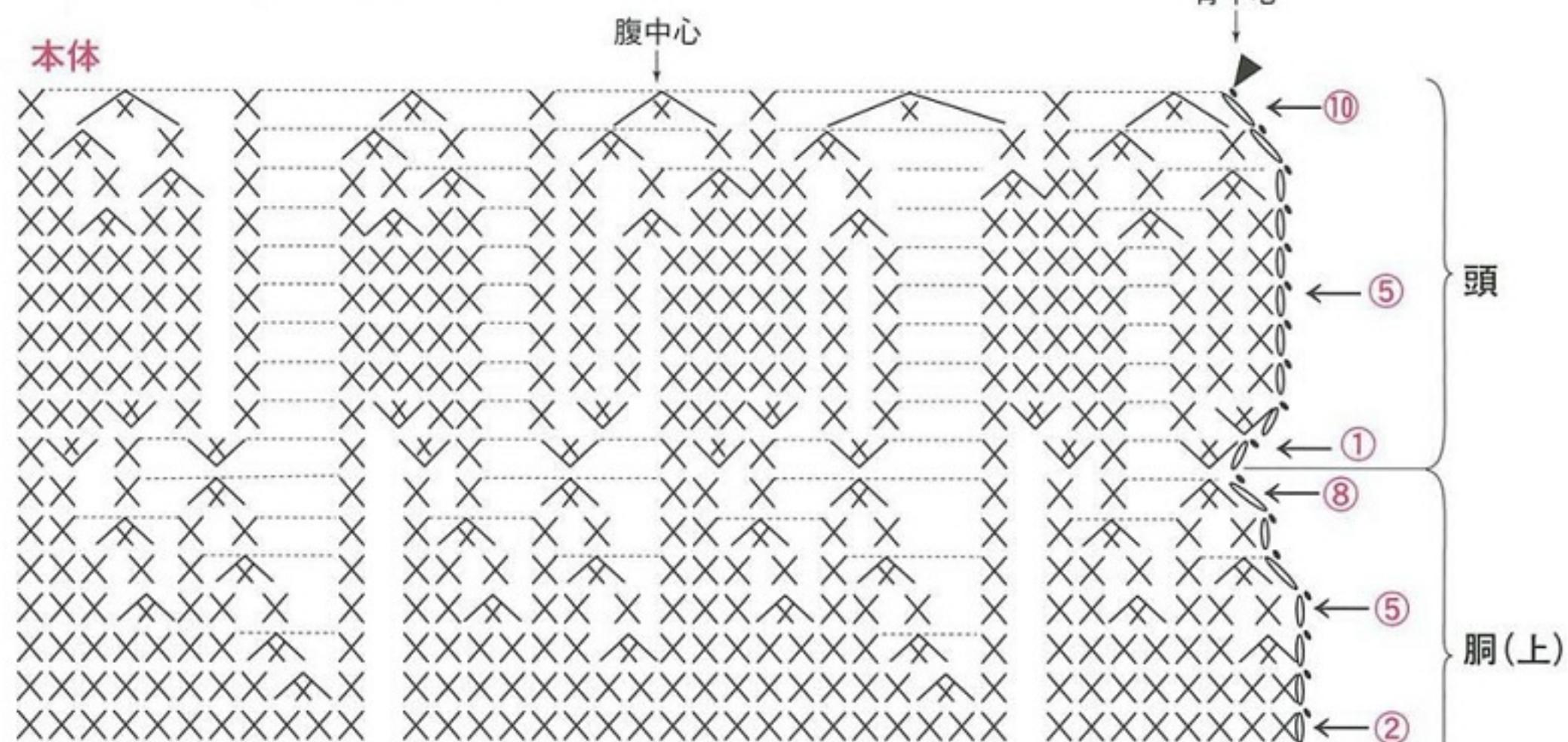
針 レース針0号

出来上がり寸法(共通) 図参照

パートの配色表

	a	b
口	3865	
	720	720
	938	938
尾・腰の模様・もみあげ・髪・眉・後ろ足先	720	720
本体・耳・前足・後ろ足	977	977
目のまわり	3865	3865

本体



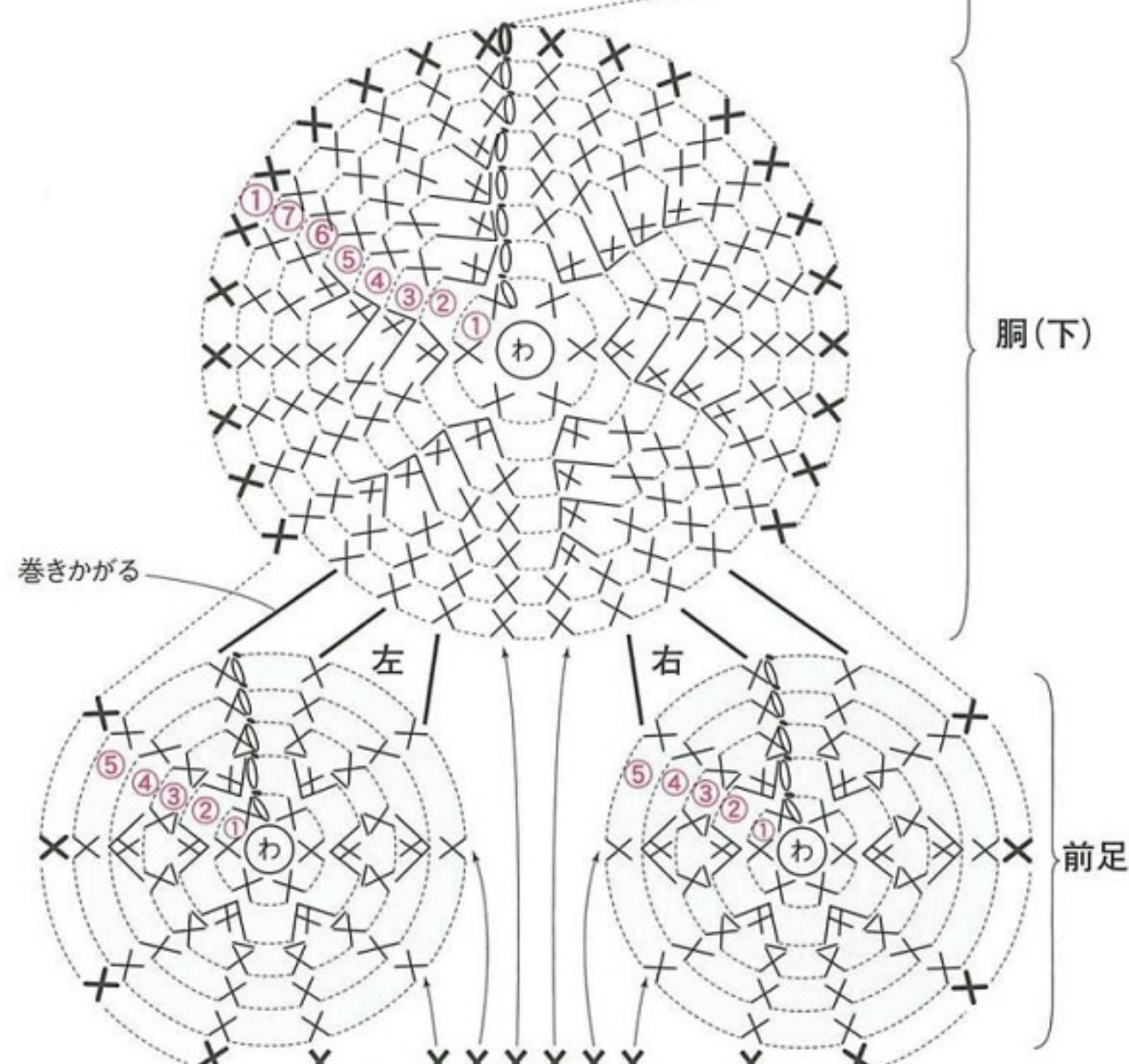
胴(上)と頭の目数表

段数	目数	増減目
10	10	-5
9	15	-5
8	20	-5
7	25	-5
3~6	30	
2	30	+6
1	24	+8
8	16	-4
7	20	-4
6	24	-4
5	28	-4
4	32	-4
3	36	-2
2	38	
1	38	

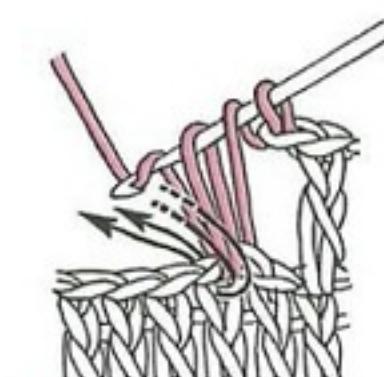
※前足を2本、胴(下)を編んで  
指定の位置を巻きかがる。  
わのまわりから38目拾い、  
胴(上)を編む。

※途中で中綿を入れながら  
編み進め、頭の最終段に糸を  
通して絞る

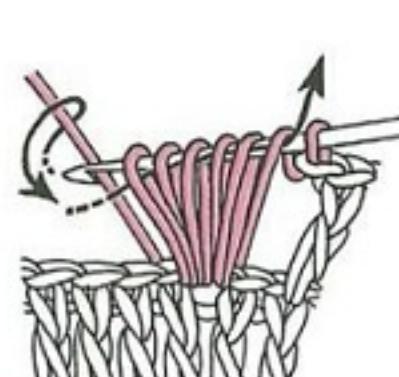
× = こま編みのすじ編み



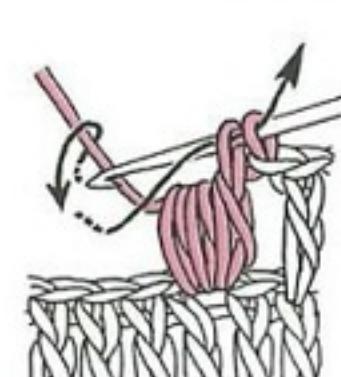
中長編みの変わり玉編み



1 前段の目に針を入れ、  
未完成の中長編みを  
3目編む。



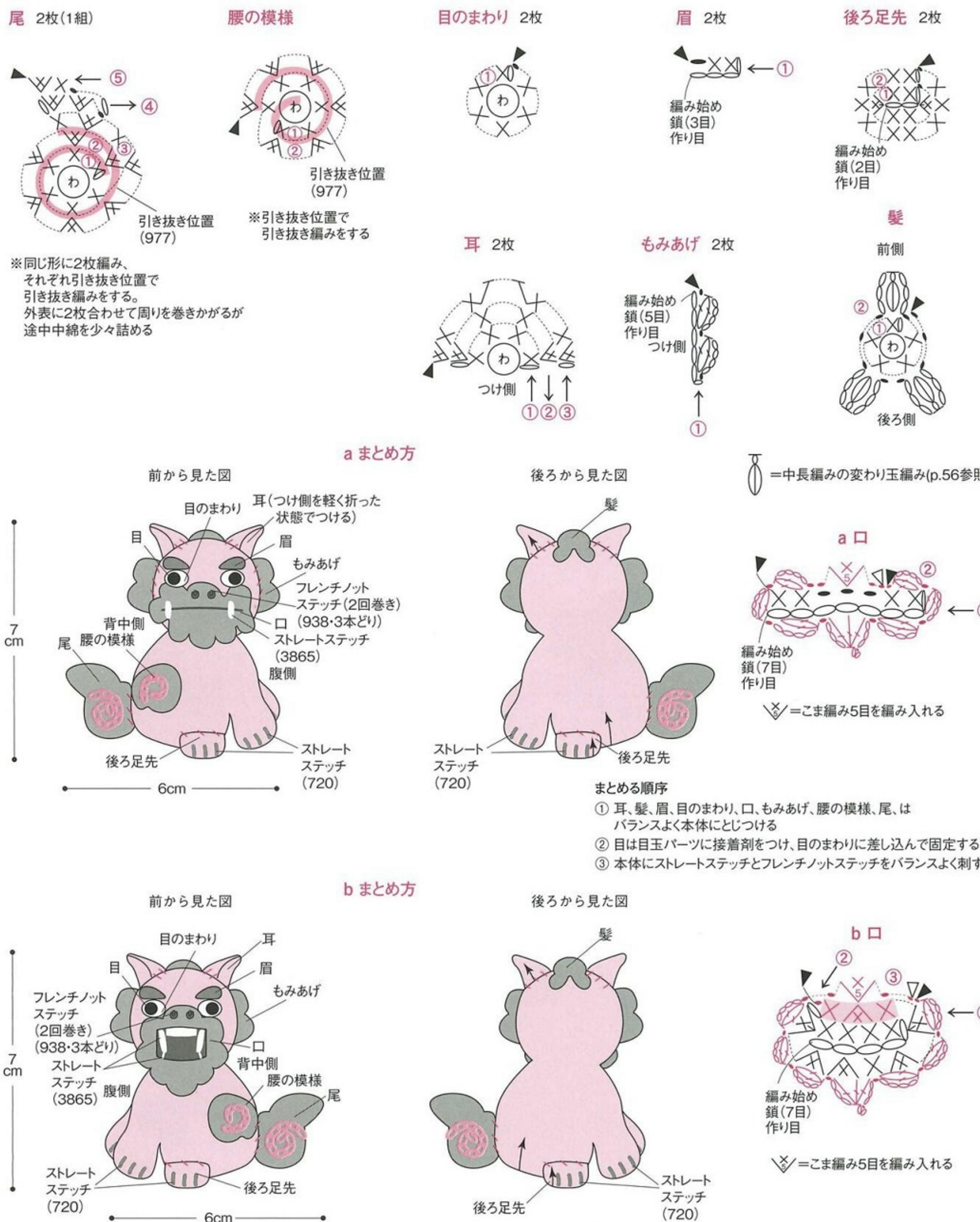
2 針先に糸をかけて、  
矢印のように6ループを  
引き抜く。



3 さらに針先に糸をかけ、  
残りの目を一度に  
引き抜く。



4 中長編み3目の  
変わり玉編みの完成。

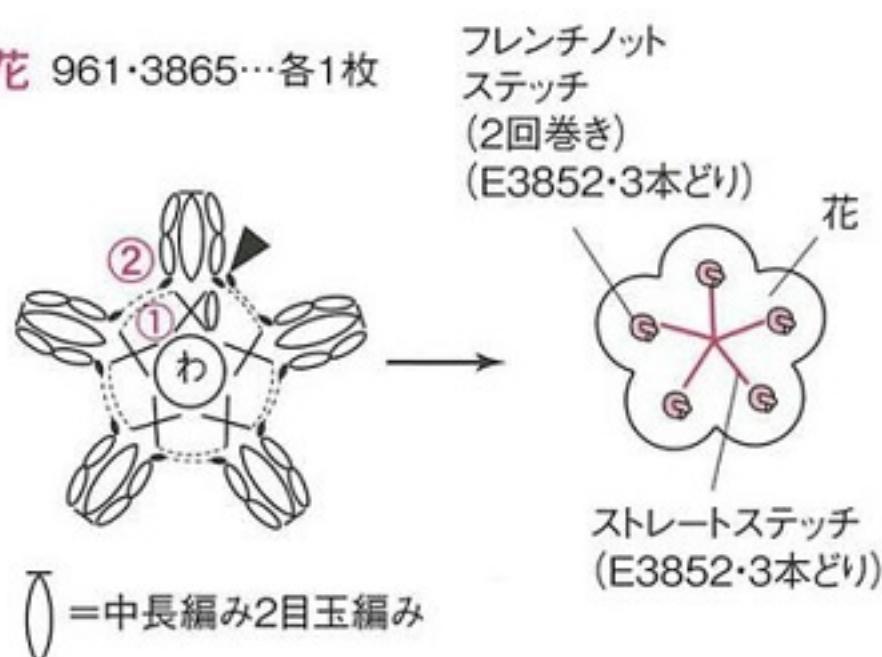


## 縁起熊手

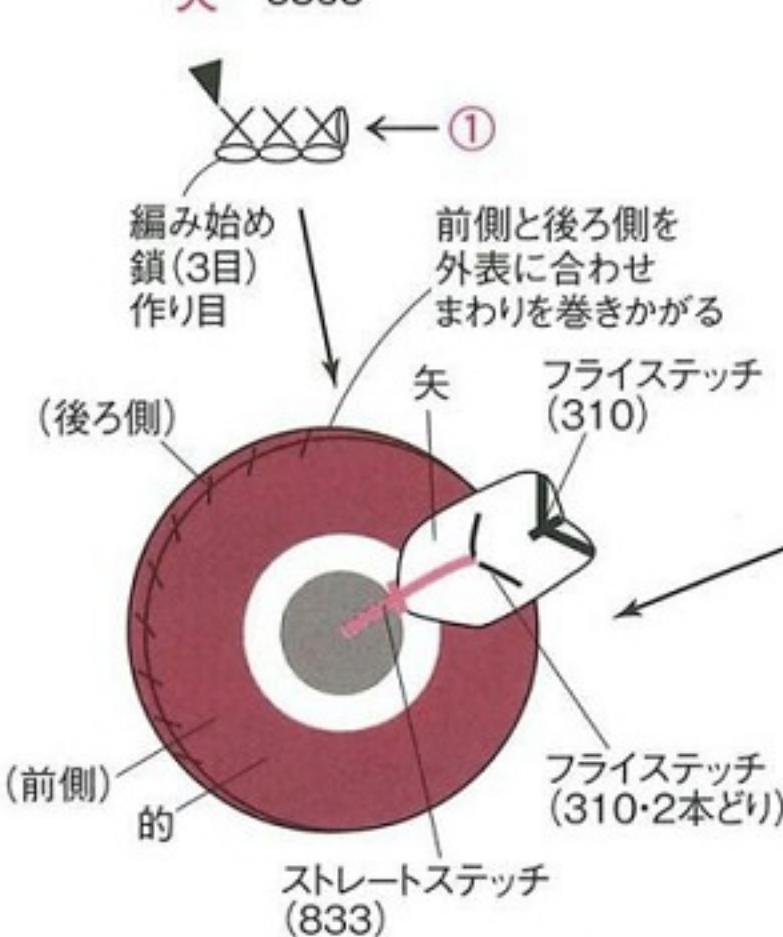
Photo - p.29

**材料** DMC 25番刺しゅう糸/赤系(321)・茶系(834)・薄黄系(3046)…各1束、青系(824)・茶系(833)・黄緑系(907)・ピンク系(961)・緑系(3818)・白系(3865)・金系パール(E3852)…各0.5束、黒系(310)・オレンジ系(3853)…各少々、中綿…適宜  
**針** レース針0号  
**出来上がり寸法** 図参照

花 961・3865…各1枚



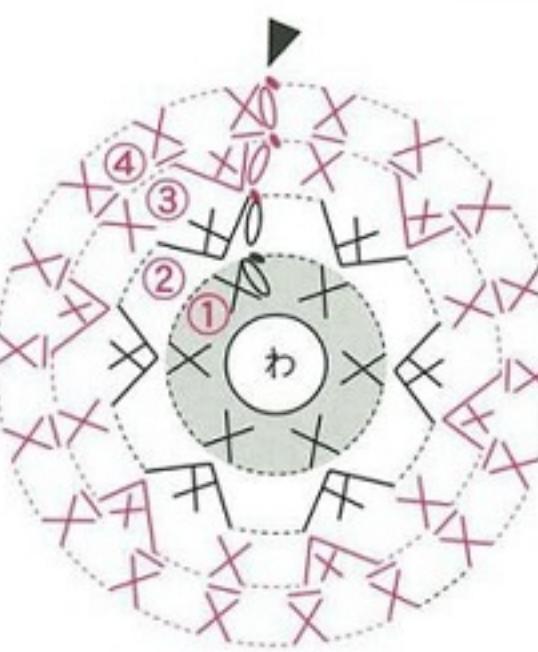
矢 3865



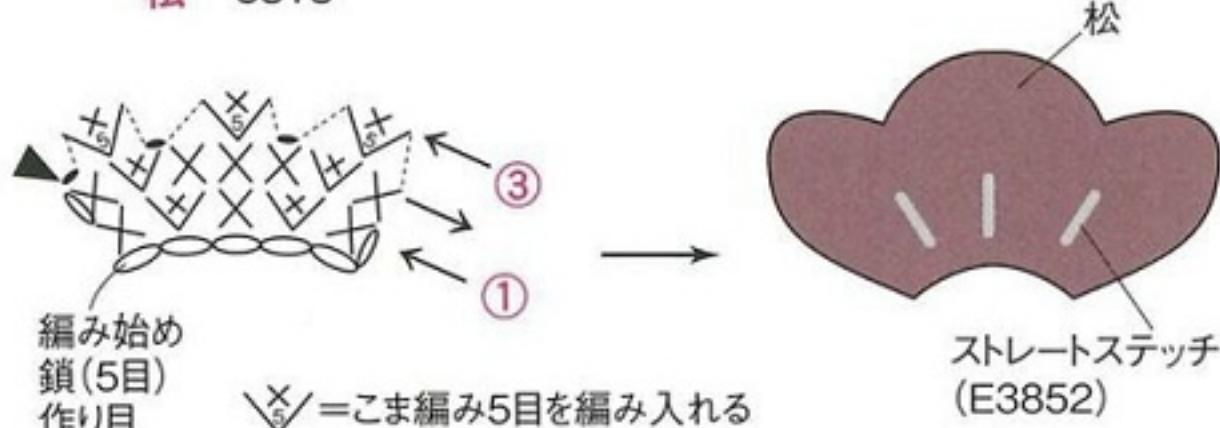
的 (前側) 1~4段…1枚  
(後ろ側) 1~3段…1枚

的の配色表

—	824
—	3865
—	321



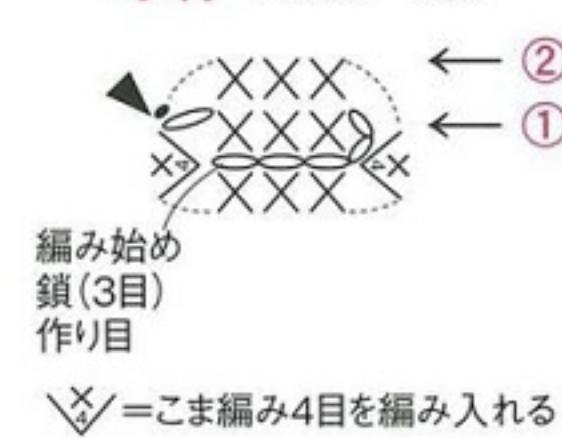
松 3818



笹 907

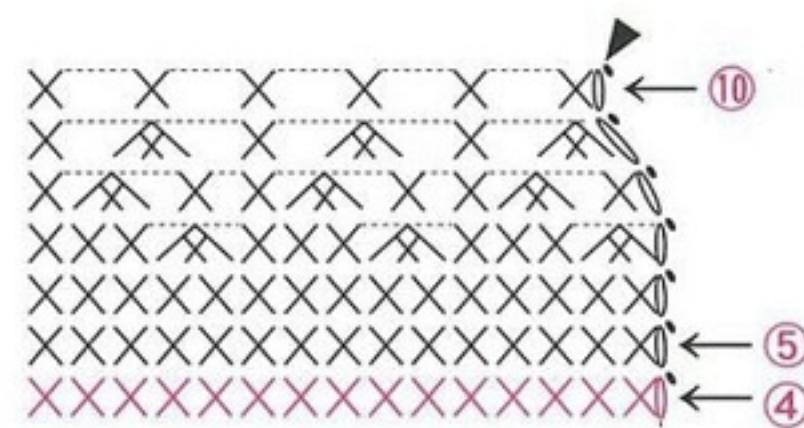


小判 E3852…2枚



鯛の配色表

—	3853
—	321



鯛の目数表

段数	目数	増減目
10	6	
9	6	-3
8	9	-3
7	12	-3
4~6	15	
3	15	+3
2	12	+6
1	6	

※途中で中綿を詰めながら編み進め、最終段に糸を通して絞る

尾びれ 321



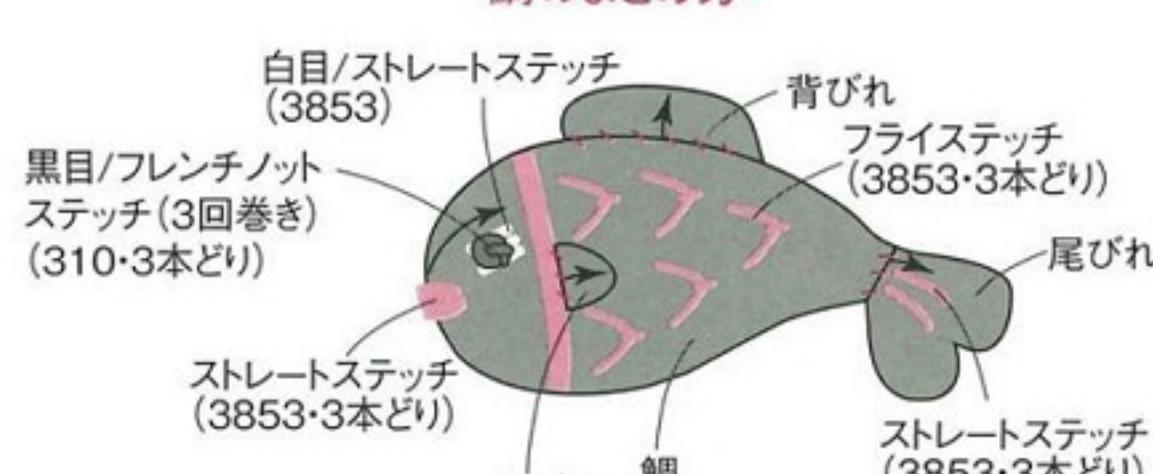
背びれ 321



胸びれ 321



鯛のまとめ方



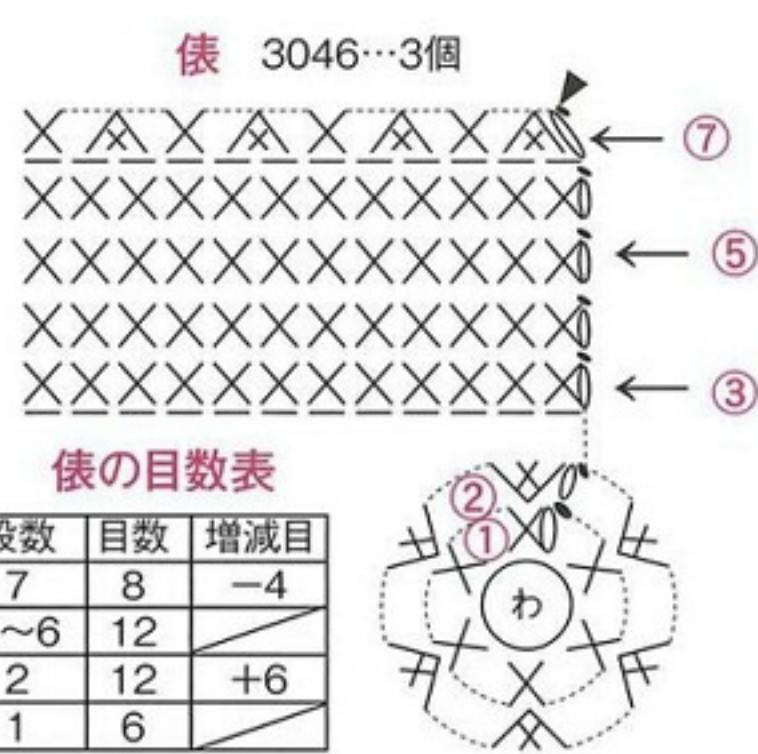
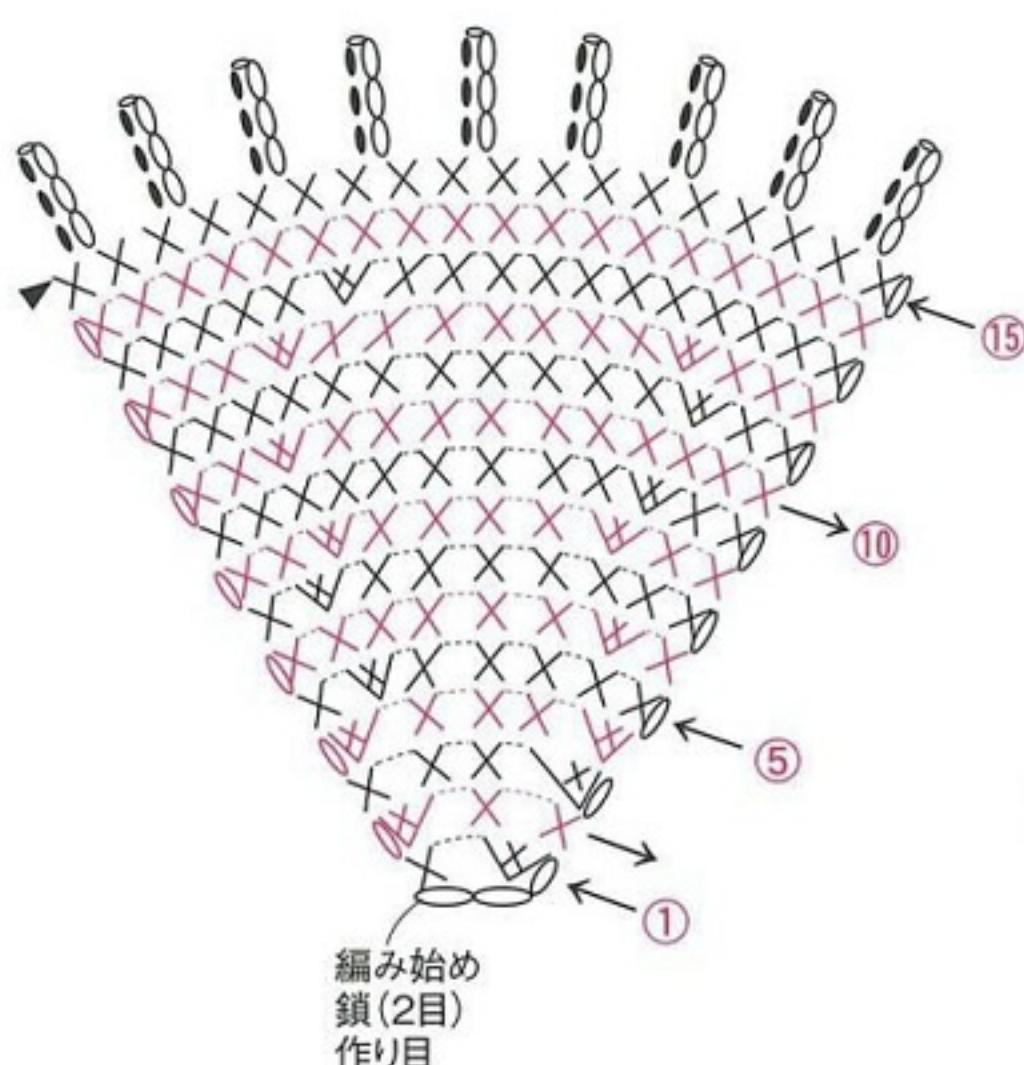
まとめる順序

- ① 背びれ・尾びれ・胸びれは鯛にとじつける
- ② 鯛にストレートステッチとフライステッチとフレンチノットステッチでバランスよく刺す

土台の目数表

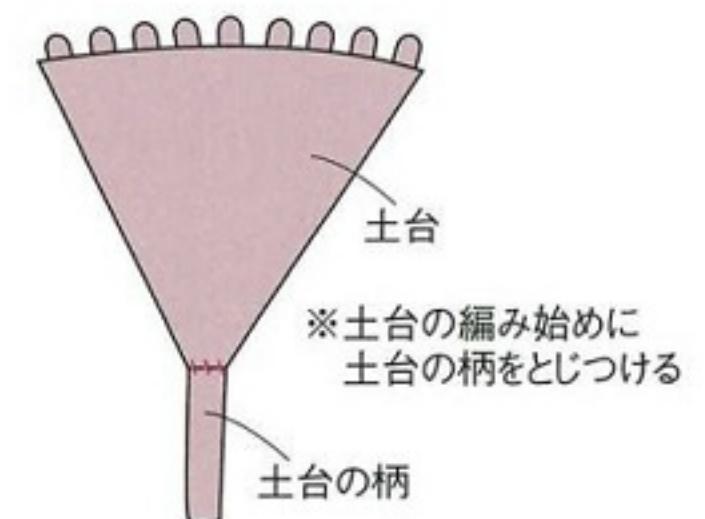
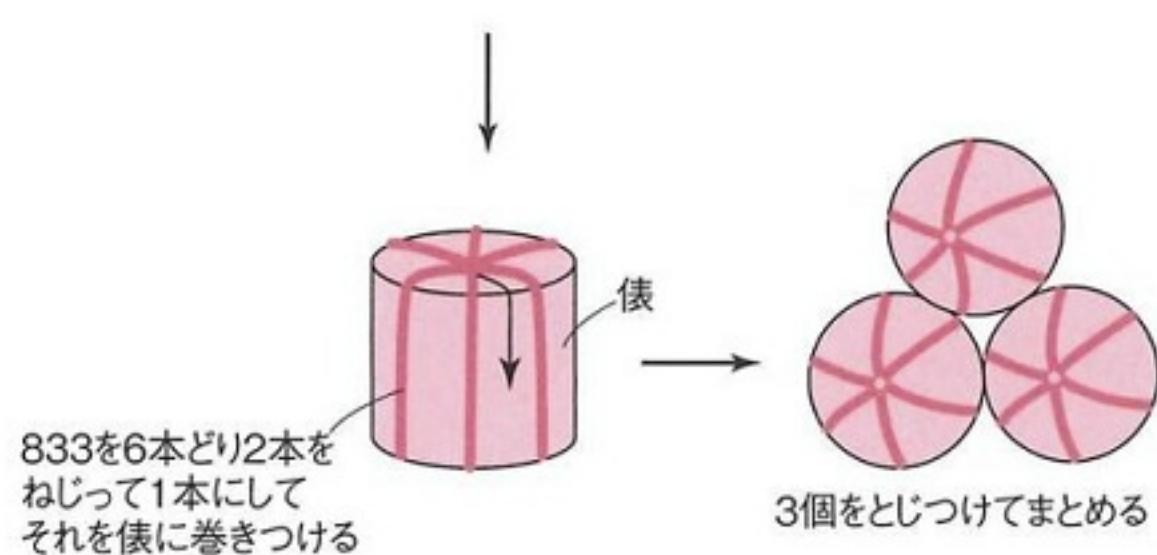
段数	目数	増減目
15	図参照	
14	18	
13	18	+1
12	17	+2
11	15	+1
10	14	+1
9	13	+1
8	12	+2
7	10	+1
6	9	+1
5	8	+1
4	7	+2
3	5	+1
2	4	+1
1	3	

土台 834

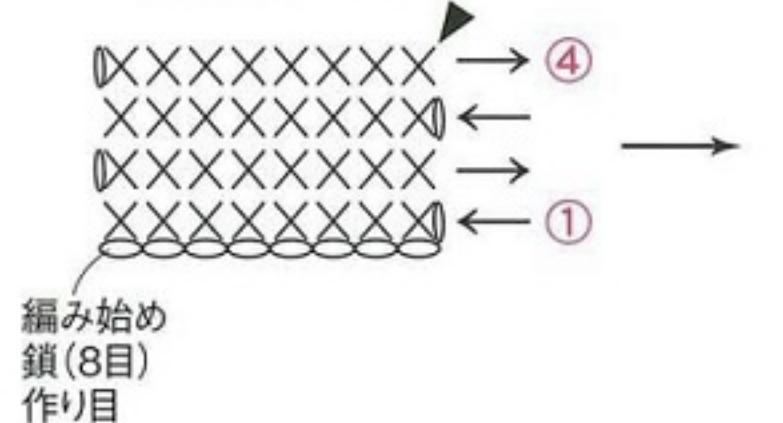


× = こま編みのすじ編み

※途中で中綿を詰めながら編み進め、最終段に糸を通して絞る

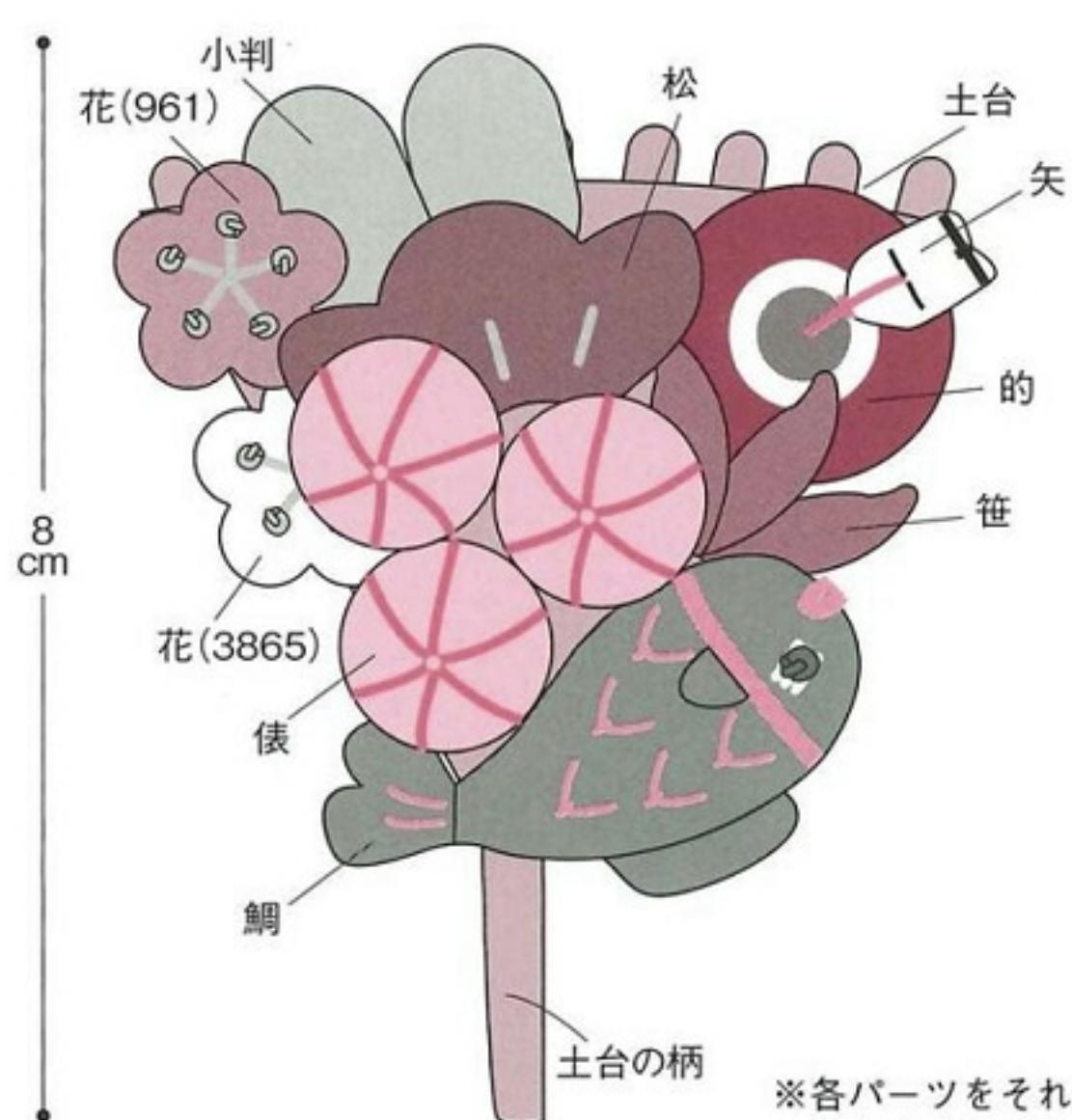


土台の柄 834

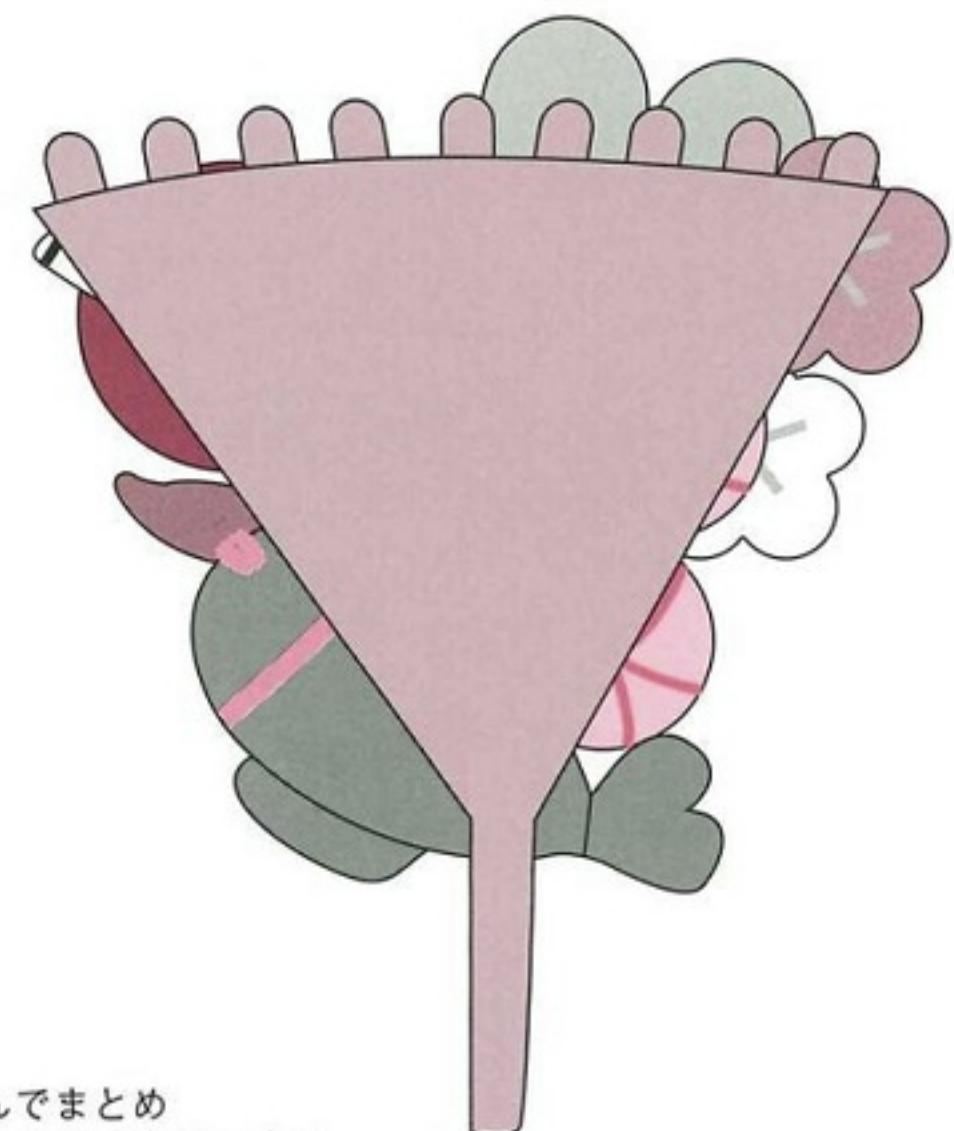


まとめ方

前から見た図



裏から見た図



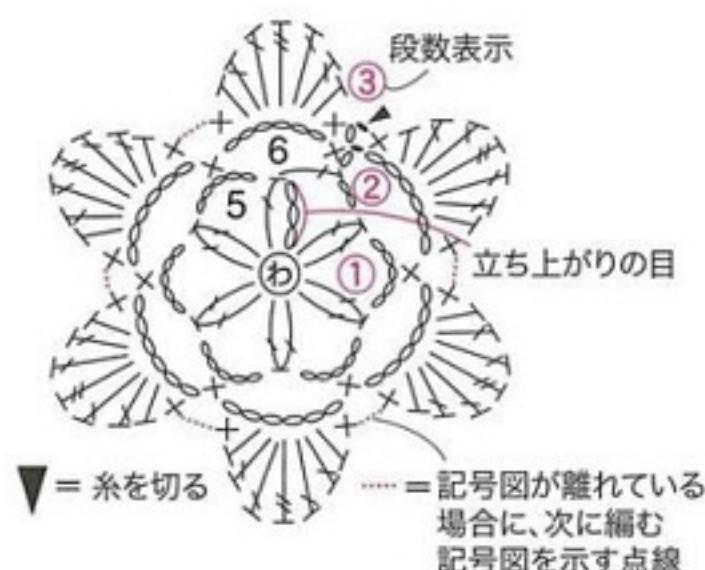
※各パーツをそれぞれ編んでまとめ  
土台の上にバランスよくのせてとじつける

## かぎ針編みの基礎 Crochet

### 記号図の見方

記号図はすべて表側から見た表示と日本工業規格(JIS)で決められている。

かぎ針編みでは表目と裏目の区別はなく(引き上げ目以外)、表側と裏側を交互に見ながら編んでいく平編みの場合でも記号の表示は同じものになる。

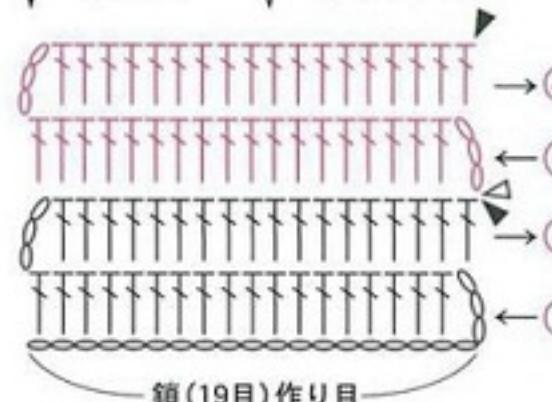


#### 中心から 円形に編むとき

中心でわ(または鎖目)を作り、1段ずつ円を描くように編む。各段のはじめに立ち上がり目をつけて編み進んでいく。基本的に編み地の表側を見て、記号図を右から左方向に編み進む。

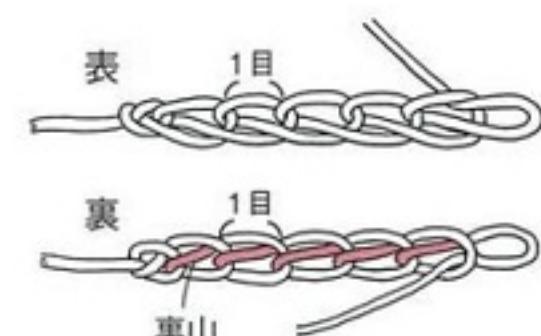
▼ = 糸を切る

▽ = 糸をつける



#### 平編みのとき

左右に立ち上がりがくるのが特徴で、右側に立ち上がりがついているときは編み地の表側を見て、記号図を右から左に編み進む。左側に立ち上がりがあるときは裏側を見て、記号図を左から右に編み進むのが基本。図は3段めで配色糸に替えた記号図。



#### 鎖の目の見方

鎖の目には表と裏がある。裏側の中央に1本出ているところを、鎖の「裏山」と言う。

### 糸と針の持ち方



1

左手の小指と薬指の間から糸を手前に出し、人さし指にかけて糸端を手前に出す。

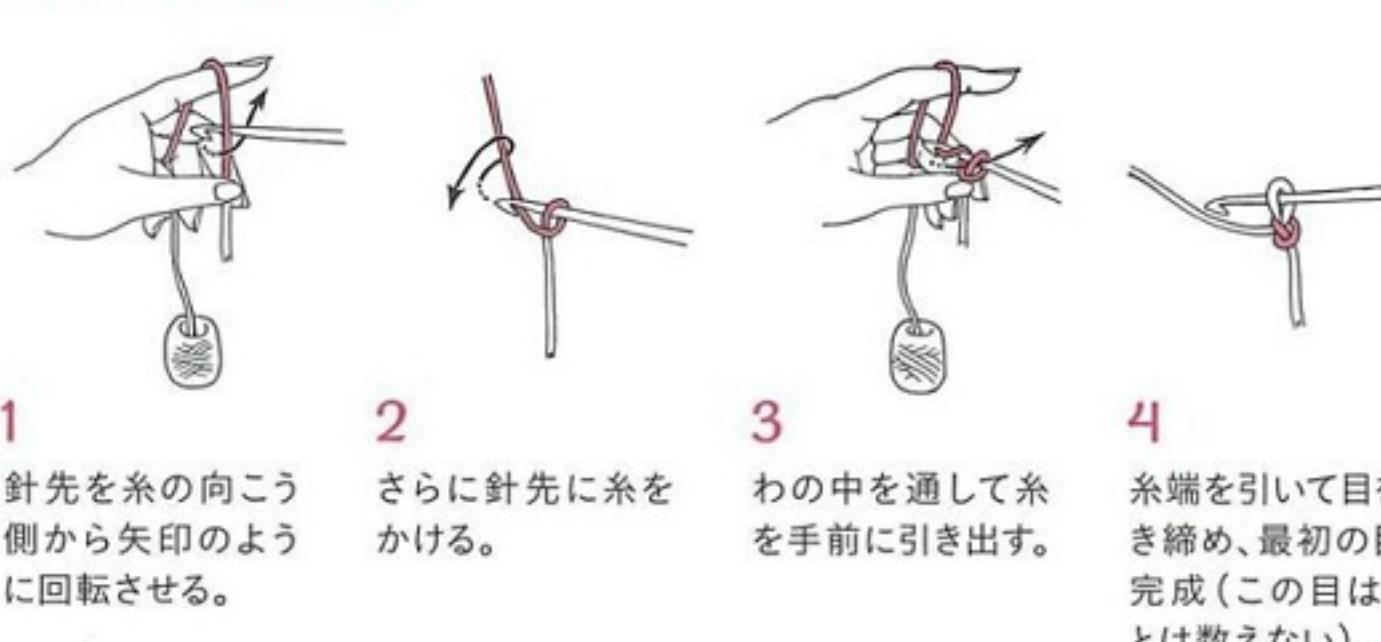
2

親指と中指で糸端を持ち、人さし指を立てて糸をかけピンとする。

3

針は親指と人さし指で持ち、針先に中指を軽く添える。

### 最初の目の作り方



1

針先を糸の向こう側から矢印のように回転させる。

2

さらに針先に糸をかける。

3

わの中を通して糸を手前に引き出す。

4

糸端を引いて目を引き締め、最初の目の完成(この目は1目とは数えない)。

### 作り目

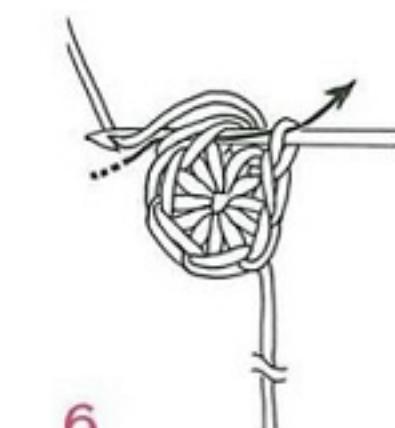
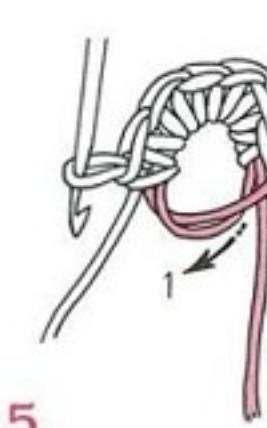
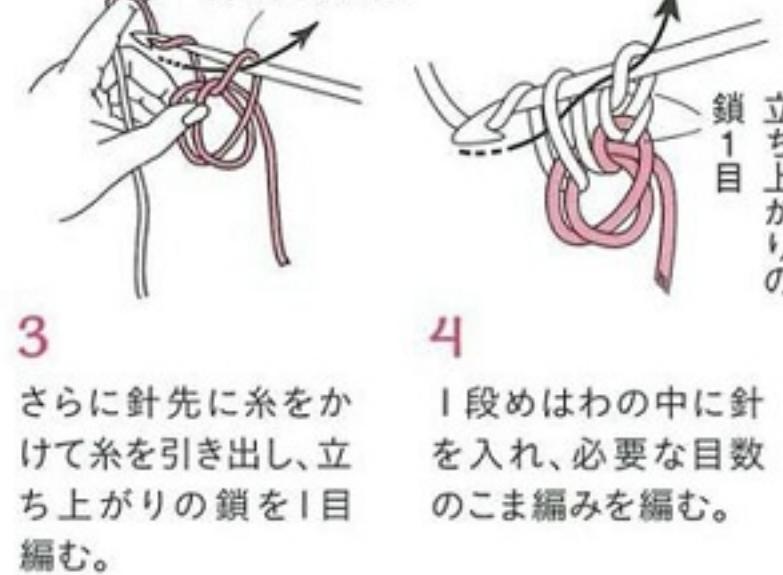


#### 中心から 円形に編むとき (糸端でわを作る)

1 左手の人さし指に糸を2回巻きつけてわを作る。

2 わをはずして手に持ち、わの中に針を入れて糸をかけて手前に引き出す。

#### 引き出した目



5 必要数の目数が編めたら針をはずし、最初のわの糸と糸端を引いてわを引き締める。

6 1段めの終わりは、最初のこま編みの頭に針を入れ、糸をかけて一度に引き抜く。

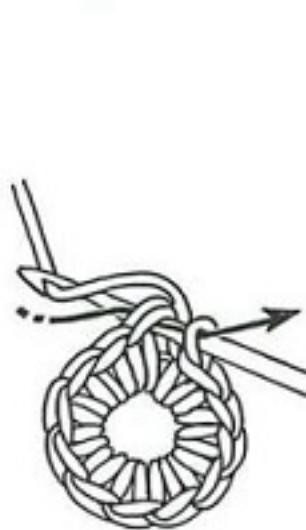


#### 中心から円形に編むとき (鎖でわを作る)



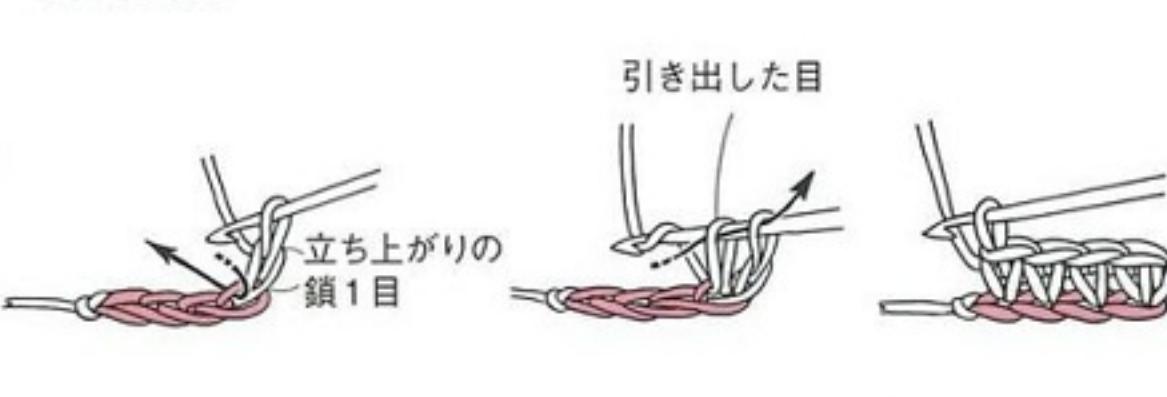
1 必要な目数の鎖を編んで、1目めの鎖の半目に針を入れて引き抜く。

2 針先に糸をかけて糸を引き出す。これが立ち上がりの鎖1目となる。



3 1段めはわの中に針を入れ、鎖を矢印のように束にすくって必要な目数のこま編みを編む。

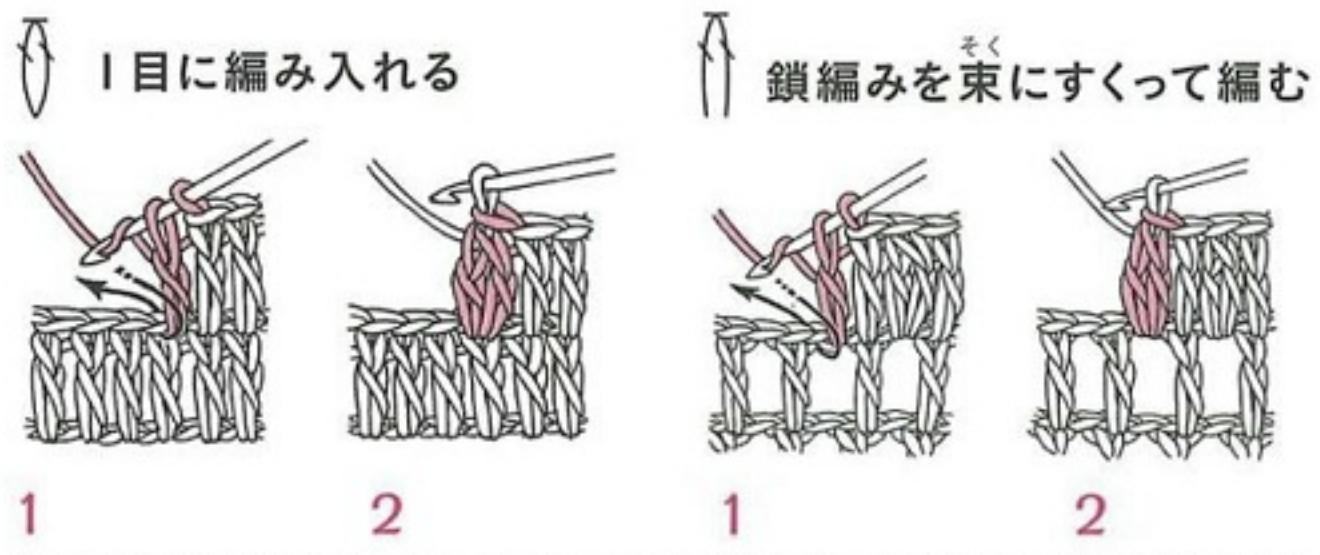
#### 引き出した目 平編みのとき



1 必要な目数の鎖と立ち上がり分の鎖を編み、端から2目めの鎖に針を入れ、糸をかけて引き抜く。

2 針先に糸をかけ、矢印のように糸を引き抜く。

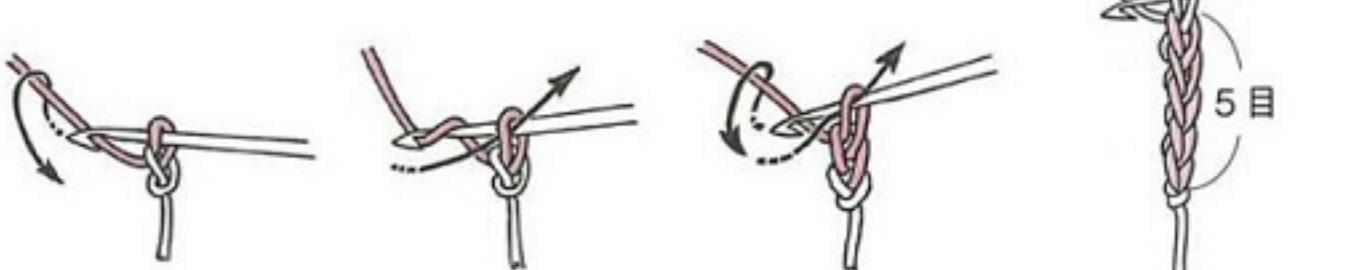
### 前段の目のすくい方



同じ玉編みでも記号図によって目のすくい方が変わる。記号図の下が閉じているときは前段の1目に編み入れ、記号図の下が開いているときは前段の鎖編みを束にすくって編む。

### 編み目記号

#### ○ 鎖編み



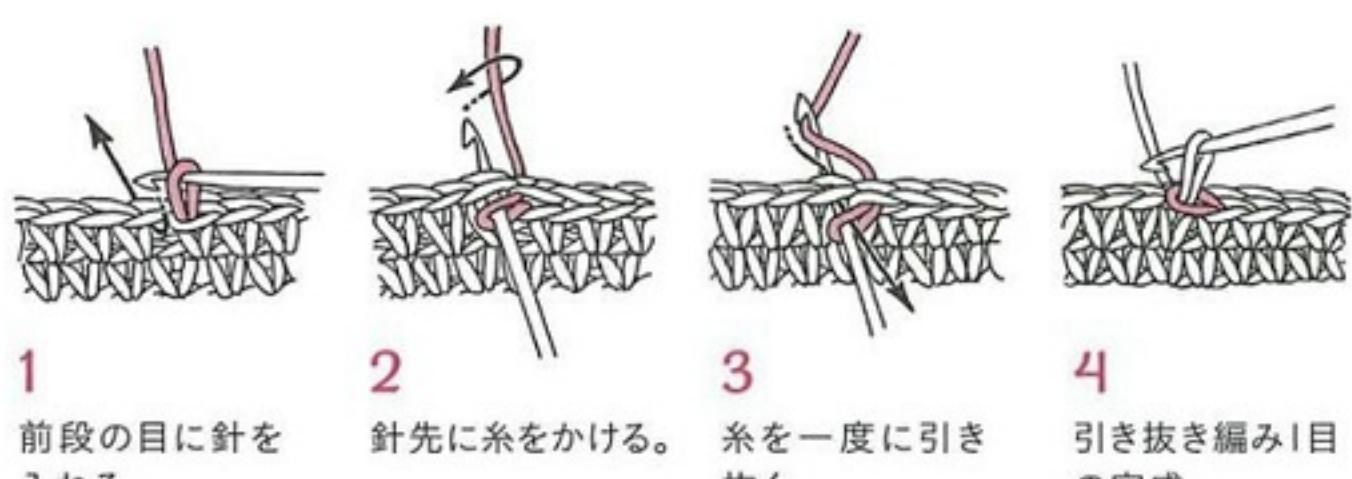
最初の目を作り、矢印のように針

にかけた糸を引き出す。

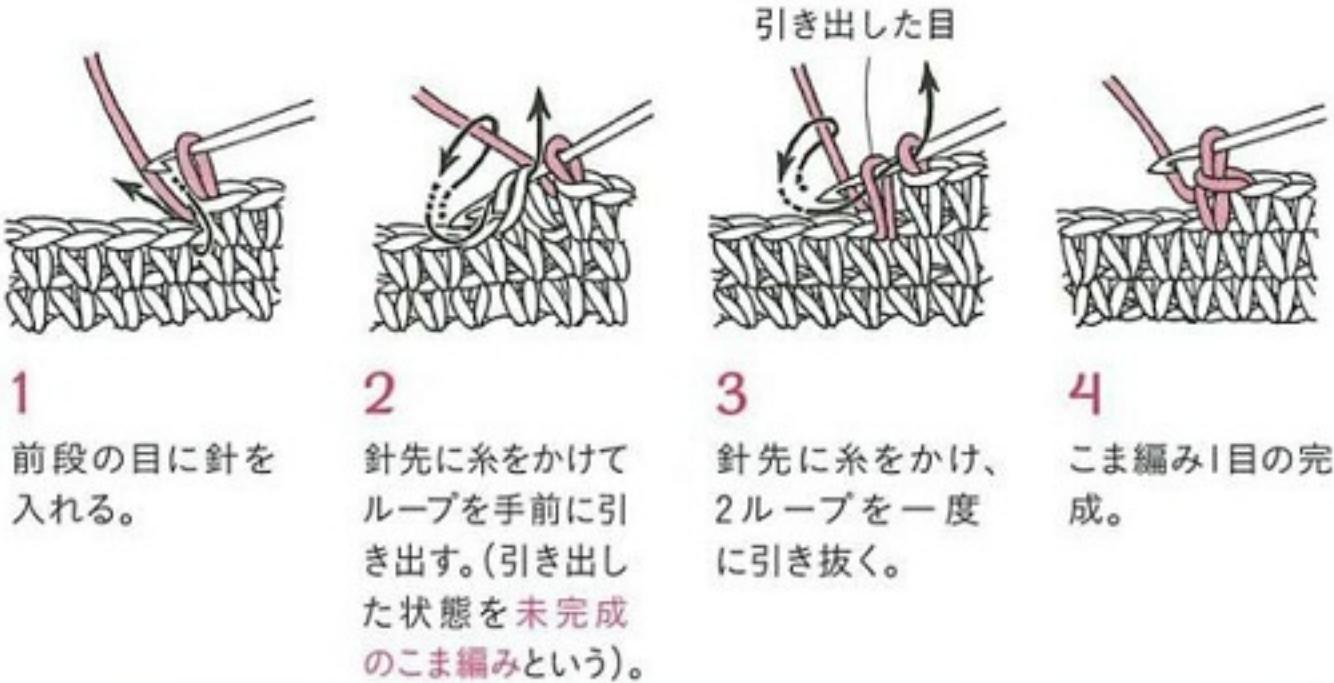
同じ動きをくり返していく。

鎖編み5目の完成。

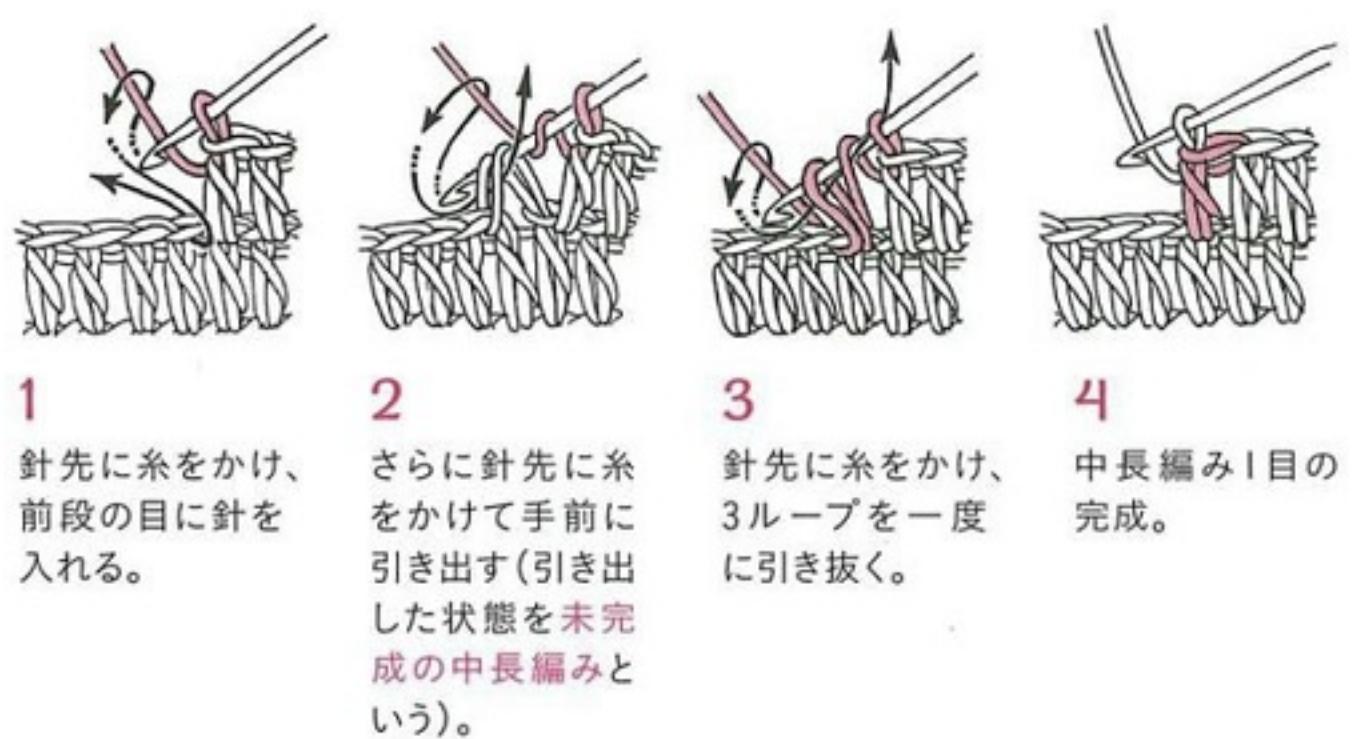
### 引き抜き編み



### × こま編み



### 中長編み



### 長編み

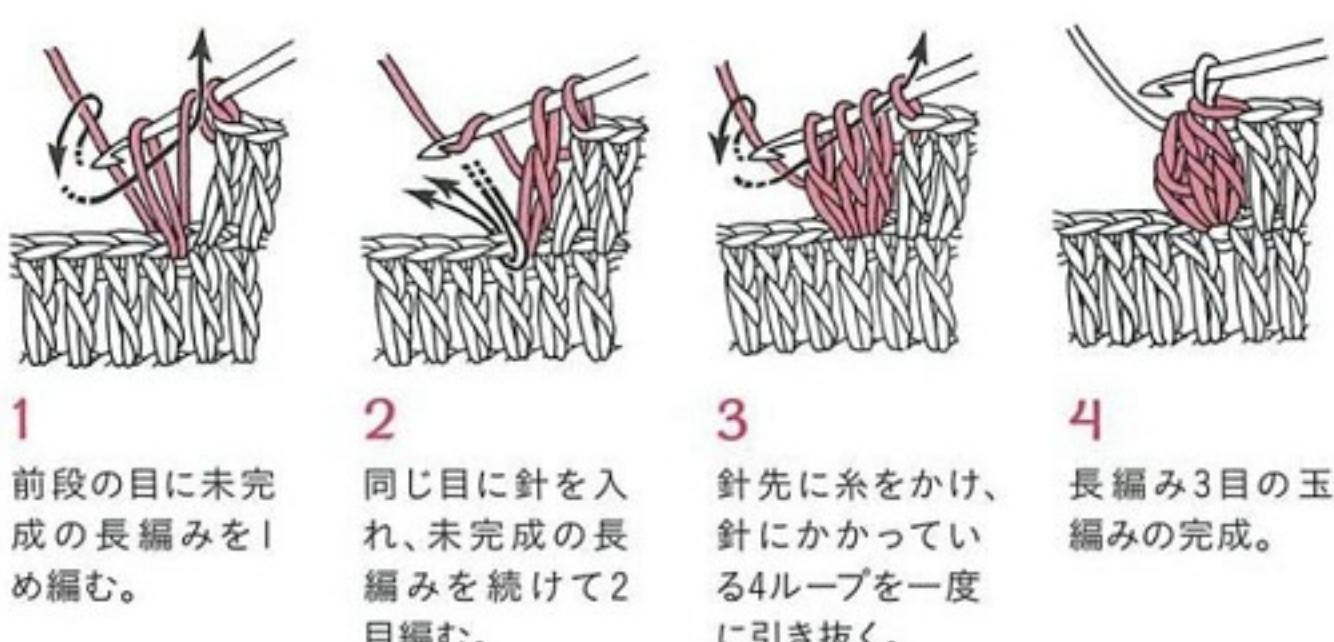


### 長々編み



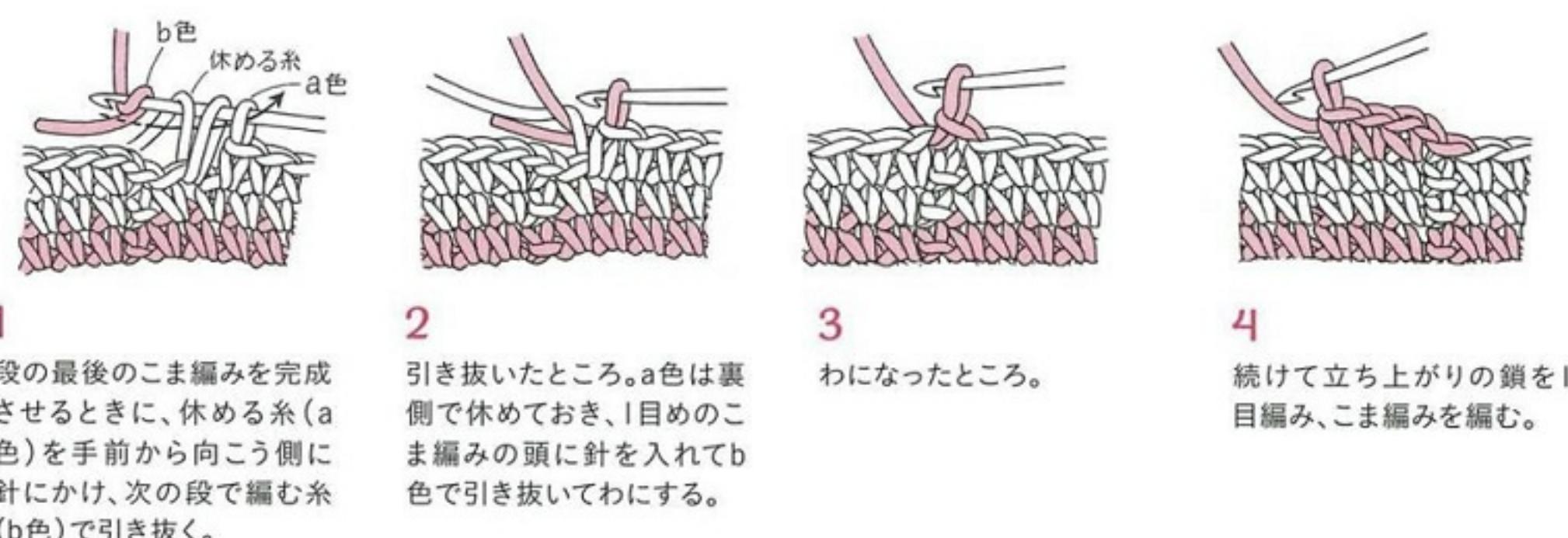
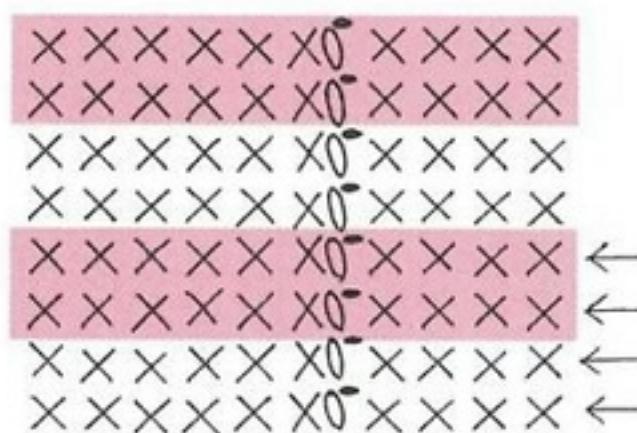
### 長編み3目の玉編み

\*目数が3目以外や長編み以外の場合も、同要領で前段の1目に未完成の指定の記号を指定の目数編み、3のように針に掛かっているループを一度に引き抜く。

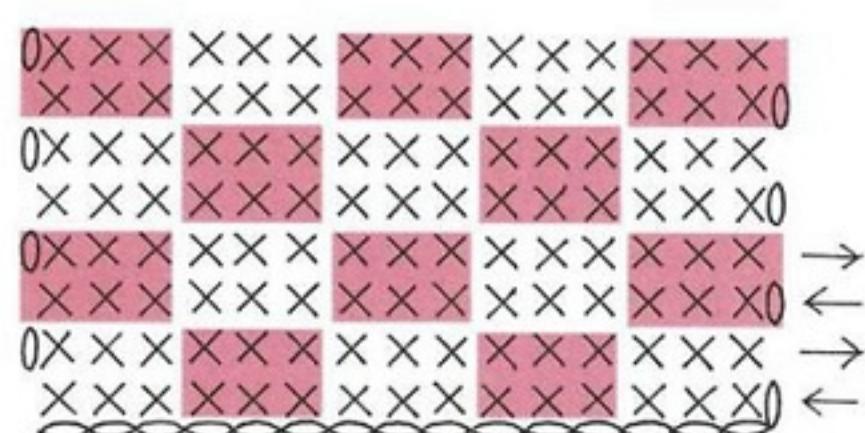




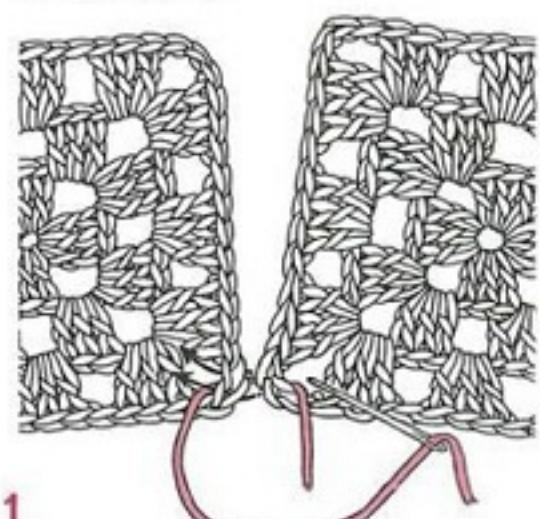
**縞模様の編み方**  
(わ編みのとき段の最後で  
糸を替える方法)



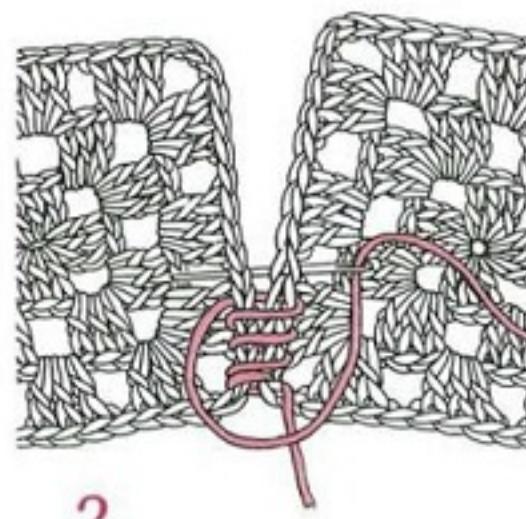
**編み込み模様の編み方**  
(糸を横に渡して編みくるむ方法)



**巻きかぎり**



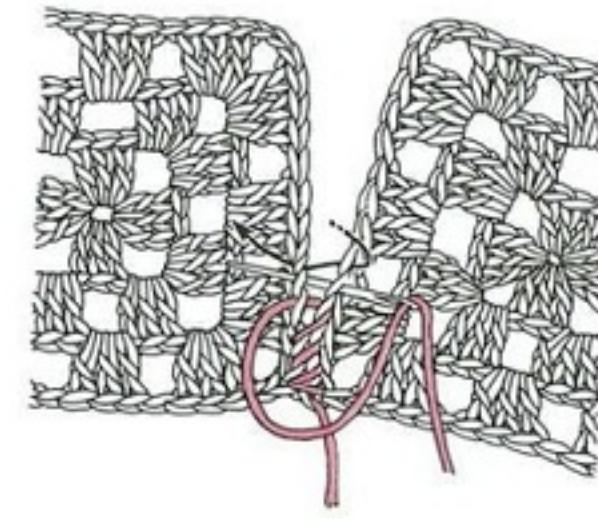
1 編み地の表側同士をつき合わせ、目の頭の糸2本をすくって糸を引く。かぎり始めと終わりの目は2回すくう。



2 1目ずつすくっていく。



3 端までかがったところ。

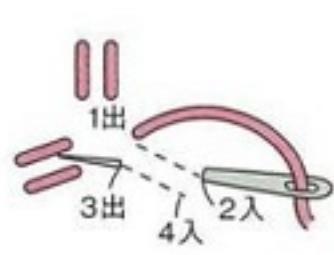


**半目をすくう方法**

編み地の表側同士をつき合わせ、外側半目(目の頭の糸1本)をすくって糸を引く。かぎり始めと終わりの目は2回すくう。

**刺しゅうの基礎 \* Embroidery**

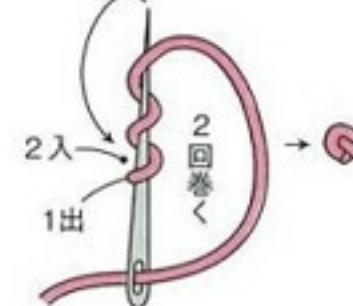
**ストレートステッチ**



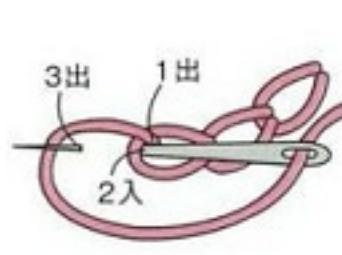
**アウトラインステッチ**



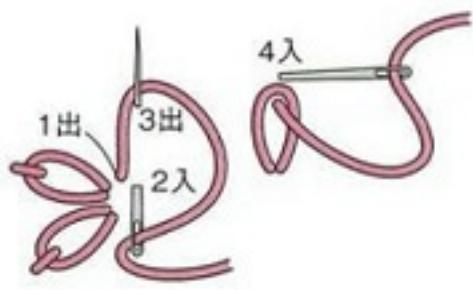
**フレンチノットステッチ**



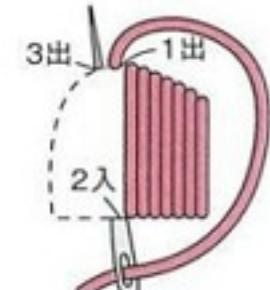
**チェーンステッチ**



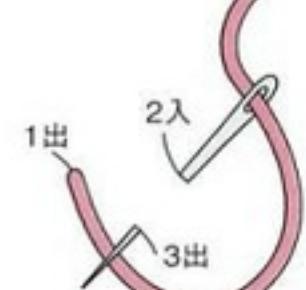
**レイジーデイジーステッチ**



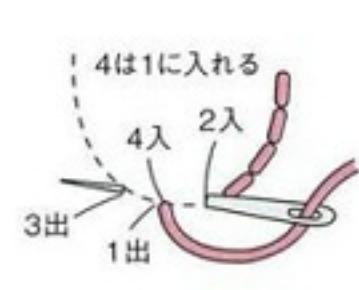
**サテンステッチ**



**フライステッチ**



**バックステッチ**



**その他の基礎 index**

**配色糸の替え方**

(裏で糸を縦に渡す方法) … p.4

**編み込み模様の編み方**

(糸を横に渡して編みくるむ方法) … p.4

**編み玉の絞り方** … p.5



## 刺しゅう糸で編む かぎ針編みの福ものプチぐるみ

発行日／2020年2月15日

発行／アップルミンツ(E&Gクリエイツ)  
〒180-0013 東京都武蔵野市西久保1-1-9 T's Loft 4F  
TEL 0422-55-5460

©apple mints 2020  
Printed in Japan

### スタッフ

ブックデザイン アベユキコ  
撮影 山下恒徳(作品) 本間伸彦(プロセス)  
スタイリング 絵内友美  
作品デザイン 池上 舞 遠藤ひろみ 岡まり子 河合真弓 松本かおる  
編み方解説・トレース 中村洋子  
プロセス解説・編み方校閲 増子みちる  
プロセス協力 河合真弓  
企画・編集 E&Gクリエイツ(薮明子 内田瑞耶)

### 協力(50音順)

まり猫(p.19)  
岩城人形店  
〒990-0044 山形県山形市木の実町11-10  
TEL 023-622-6346  
吉備津のこま犬(p.18)  
吉備津神社  
〒701-1341 岡山県岡山市北区吉備津931  
TEL 086-287-4111  
猫に蛸(p.20)  
相良人形制作元  
〒992-0023 山形県米沢市下花沢3-3-64  
TEL 0238-23-8382  
すすきみみずく(p.25)  
雑司が谷案内処  
〒171-0032 東京都豊島区雑司が谷3-19-5  
TEL 03-6912-5026  
モマ笛(p.15)  
筑前津屋崎人形巧房  
〒811-3304 福岡県福津市津屋崎3-14-3  
TEL 0940-52-0419

### 素材提供

(糸)  
ディー・エム・シー株式会社  
TEL 03-5296-7831  
〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町13番地 山東ビル7F  
[www.dmc.com](http://www.dmc.com)  
(目のパーツ)  
日本あみぐるみ協会  
<http://shop.amigurumi.jp/>  
ホームページのオンラインショップで目のパーツを購入できます。

印刷物のため、糸の色は表示の色番号と多少異なる場合があります。

Point lessonでは、わかりやすいように糸の色を替えてプロセス解説しています。

この本に関するお問い合わせは、E&Gクリエイツまでお願いします。  
TEL 0422-55-5460 受付13:00～17:00(土日、祝日はお休みです)  
ご質問はメールでも受け付けます。 [eg@eandgcreates.com](mailto:eg@eandgcreates.com)

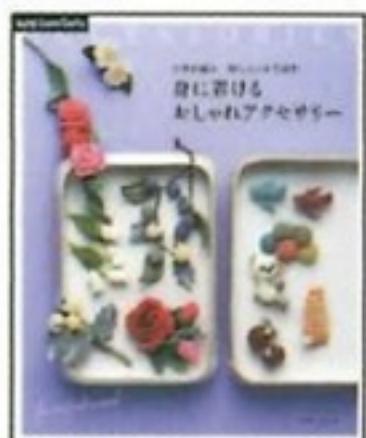
アップルミンツ(E&Gクリエイツ)HP  
<http://eandgcreates.com>

アップルミンツの公式SNSアカウントはこちら。  
Twitter ツイッター:@applemints\_  
Instagram インスタグラム:applemints\_

この本に掲載された作品の、ご家庭で楽しむ以外の商用目的の複製を禁じます。  
いかなる場合も店頭やネットショップ、バザーなどで販売する事を禁じます。  
この本の複製、転載(電子化を含む)および部分的にコピー、スキャンすることを禁じます。

この本に掲載しているお守りや郷土玩具のデザインは、制作元の許可を得て作品にしております。  
郷土玩具のデザインを利用した商品の販売は著作権侵害に当たる可能性があります。

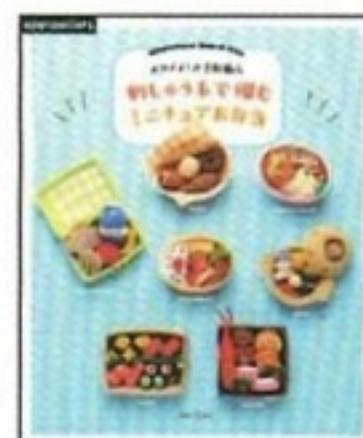
※書店・手芸店にてお買い求めください。無い場合は右記までご連絡ください。 E&Gクリエイツ TEL 0422-55-5460・FAX 0422-54-6705  
 ※アップルミンツ(E&Gクリエイツ)HP <http://eandgcreates.com> ツイッター:@applemints\_ インスタグラム:applemints\_



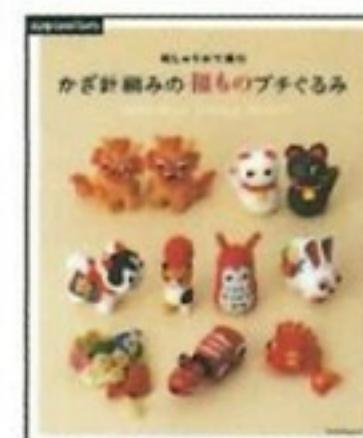
かぎ針編み  
刺しゅう糸で編む  
身に着ける  
おしゃれアクセサリー  
定価: 1500円+税



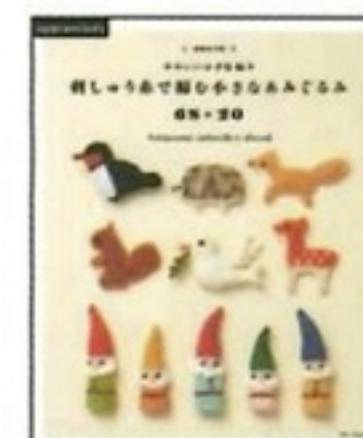
かぎ針編み  
刺しゅう糸で編む  
かぎ針編みの  
ミニチュアクリスマス  
定価: 1500円+税



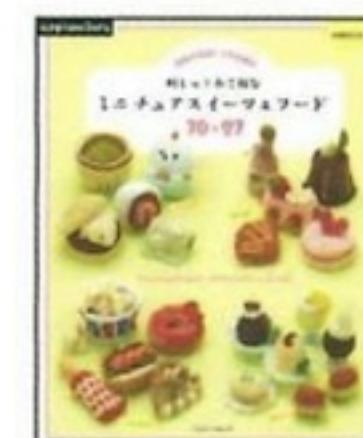
かぎ針編み  
刺しゅう糸で編む  
かぎ針編みの  
ミニチュアお弁当  
定価: 1500円+税



かぎ針編み  
刺しゅう糸で編む  
かぎ針編みの  
福もののブチぐるみ  
定価: 1500円+税



増補改訂版  
かわいいかぎ針編み  
刺しゅう糸で編む  
小さなあみぐるみ  
68+20  
定価: 1600円+税



増補改訂版  
週末で完成!かぎ針編み  
刺しゅう糸で編む  
ミニチュアスイーツ&  
フード70+27  
定価: 1600円+税



1日で完成!かぎ針編み  
刺しゅう糸で編む  
シルバニアファミリーの  
かわいいワードローブ  
定価: 1500円+税



週末で完成!  
かわいいかぎ針編み  
リカちゃんの  
オールシーズン  
クローゼット  
定価: 1400円+税



週末で編める  
かぎ針編み  
夢見るリカちゃんの  
コーディネートブック  
定価: 1400円+税



かわいいかぎ針編み  
おとぎの国  
リカちゃんお洋服  
定価: 1500円+税



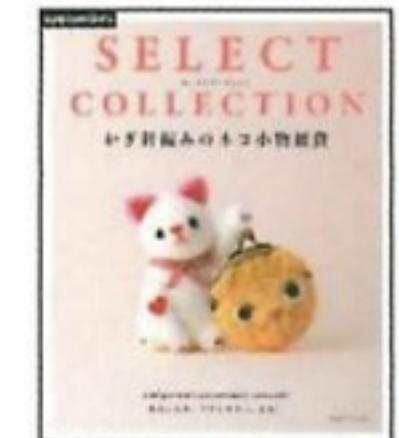
1年中楽しめる  
かぎ針編み  
刺しゅう糸で編む  
キューー人形の  
着せ替え大全集  
定価: 1700円+税



かぎ針で編む  
あつたか和みの  
おざぶとん  
定価: 1500円+税



カンタン!かわいいかぎ針編み  
だっこあみぐるみ&  
クッション  
定価: 1500円+税



SELECT  
COLLECTION  
かぎ針編みの  
ネコ小物雑貨  
定価: 1500円+税



1週間で完成!編んでたのしい!  
手編みのベビーニット  
定価: 1500円+税



カンタン!かぎ針編み  
子供のなりきり  
変身キャップ  
定価: 1500円+税



増補改訂版  
カンタン!かぎ針編み  
子供が喜ぶ!  
キッズバッグ24+8  
定価: 1600円+税



上品な光沢!ソフトな手触り!  
ルナモールで編む  
かぎ針編みの  
おしゃれバッグ  
定価: 1500円+税



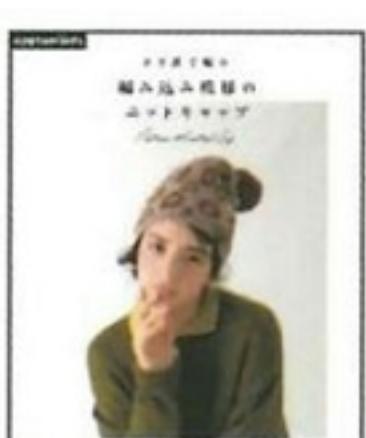
かぎ針で編む  
おしゃれな巾着バッグ  
定価: 1500円+税



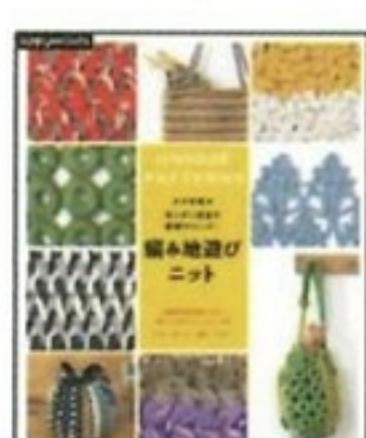
棒針で編む  
編み込み模様の  
帽子・ミトン・スヌード  
定価: 1500円+税



かぎ針で編む  
あつたかかわいい  
帽子・マフラー・スヌード  
定価: 1500円+税



かぎ針で編む  
編み込み模様の  
ニットキャップ  
定価: 1500円+税



かぎ針編み  
カンタン技法で  
新鮮アレンジ!  
編み地遊びニット  
定価: 1600円+税



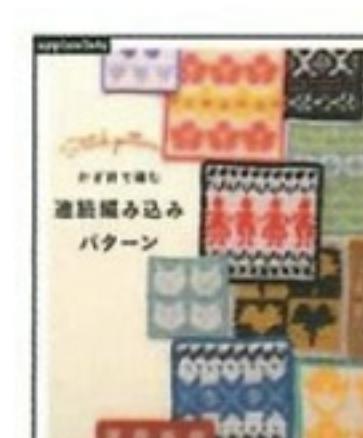
HANDMADE CAFÉ  
ハンドメイドカフェ vol.4  
特集 かぎ針で編む  
北欧モチーフの  
あつたか編み小物  
定価: 1500円+税



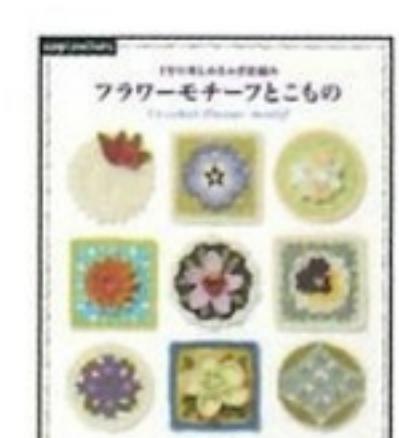
SELECT  
COLLECTION  
手編みのマフラー  
定価: 1400円+税



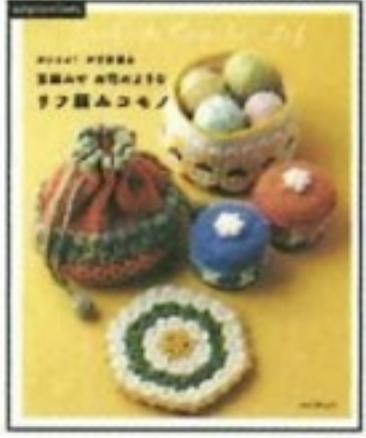
SELECT  
COLLECTION  
かぎ針編みの  
ルームシューズ  
定価: 1400円+税



かぎ針で編む  
連続編み込み  
パターン  
定価: 1600円+税



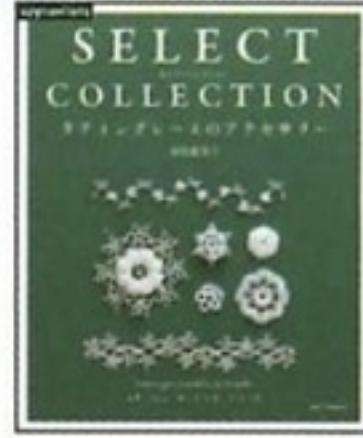
1年中楽しめる  
かぎ針編み  
フラワーモチーフと  
こもの  
定価: 1600円+税



かぎ針編み  
玉編みでお花のような  
リフ編みコモノ  
定価: 1500円+税



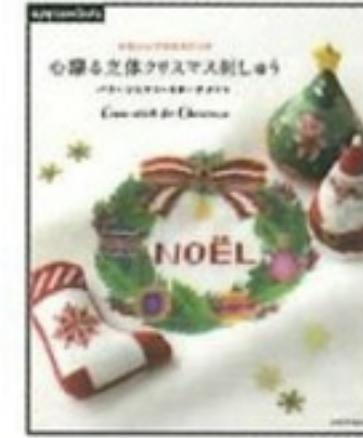
タティングレースの  
クラシカルアクセサリー  
定価: 1500円+税



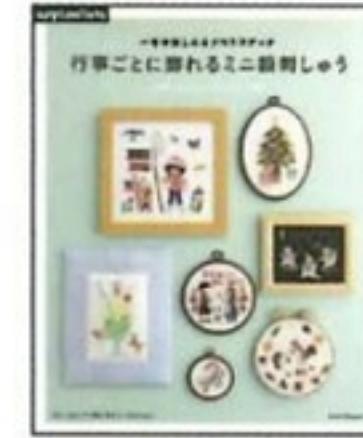
SELECT  
COLLECTION  
タティングレースの  
アクセサリー  
定価: 1400円+税



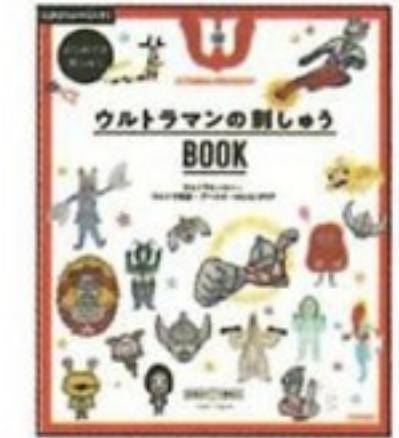
クロスステッチで描く  
かわいい  
子供たちの世界  
定価: 1700円+税



かわいいクロスステッチ  
心躍る立体  
クリスマス刺しゅう  
パターンと  
ツリー&オーナメント  
定価: 1700円+税



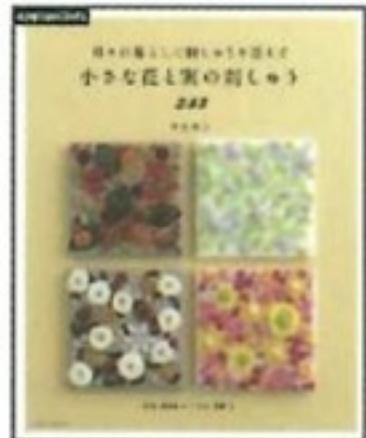
1年中楽しめる  
クロスステッチ  
行事ごとに飾れる  
ミニ額刺しゅう  
定価: 1700円+税



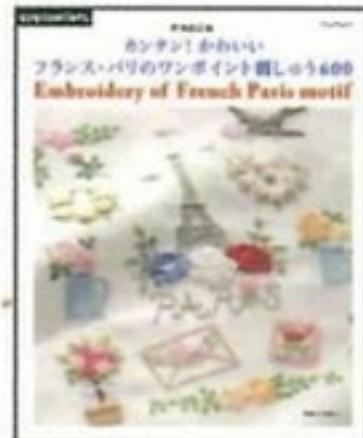
はじめての刺しゅう  
ウルトラマンの  
刺しゅうBOOK  
定価: 1500円+税



はじめの刺しゅう  
花の連続模様  
定価: 1700円+税



日々の暮らしに  
刺しゅうを添えて  
小さな花と実の  
刺しゅう233  
定価: 1700円+税



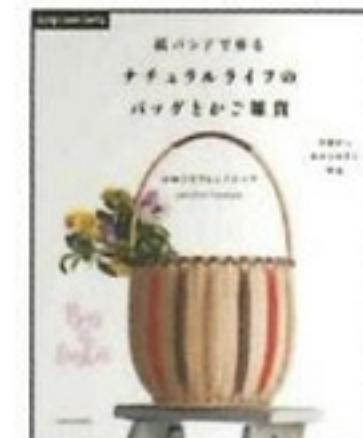
かぎ針編み  
フランス・パリのワンポイント刺しゅう600  
定価: 1700円+税



ベストセレクション!  
リクエスト版  
ワンポイントステッチ  
アニマル刺しゅう  
BEST SELECTION 397  
定価: 1700円+税



クラフトバンドで作る  
かわいい!  
かごとバッグ  
定価: 1400円+税



紙バンドで作る  
ナチュラルライフの  
バッグとかご雑貨  
定価: 1600円+税



ベストセレクション!  
リクエスト版  
紙バンドで作る  
バッグ・かご・  
アクセサリー大全集  
定価: 1700円+税

**DMC DIAMANT & DIAMANT GRANDÉ**  
MADE IN JAPAN  
- NEW SIZE & NEW COLORS -



E & G C R E A T E S  
出版・編集・広告・映像

applemints